

TREFLAN 又は類似品	1.2~2.4	雑草の発芽前に 散布し、土と混 合する	すべての1年性禾本科 雑草及び一部の広葉雑 草	新しいミカン園を対象として散布する。苗の 植付前に散布し土と混和する。薬剤の散布は 樹間や樹の周囲に行ない土との混和はディス クハローを用いて行なう場合、ミカン樹を損 傷しない様に注意する。土との混和は薬剤散 布後8時間以内に行なう。
------------------	---------	---------------------------	-------------------------------	--

2. ブドウ 伯語名：UVA

A. 病 害

1) ペト病(露苗病)

伯語名：MILDIO 又は PERONOSPORA

病原菌：PLASMOPARA VITICOLA (BERK E CURTS)

病 徴：病菌は雨滴やしぶきのはか夜露や霧によっても飛散伝染し新芽、莖葉より気孔を通じて葉の組織に  
入る。罹病した葉の表面は“油のシミ”裏には“白斑点”と呼ばれる白花粉(カビ)が出来る。被  
害がはなはだしい場合は被害部が乾燥して枯死落葉し生長が止まる。

防 除 法：ペト病菌は20℃前後の低い気温で湿度の高い時に発生し新芽など柔らかい組織が侵入口となるた  
め、窒素過剰などで伸びすぎた軟弱なブドウ樹が侵され易い。したがって適正施肥による栽培管理  
がもっとも重要な予防措置となる。又伝染源となる落葉を焼却又は土中に埋める。

薬剤による防除

農 薬 名	使用量又は濃度	使用上の注意
ANTRACOL PM	200~300g/100ℓ水	
BRAVONIL 500	360~400ml/100ℓ水	
BORDAMIL	5~8Kg/ha (500~800g/100ℓ水)	芽が5~7cmに伸びた時に施用を開始し、 10~15日置きに散布する。雨が多く湿 度の高い気候の時は施用間隔(日)を短か くする。薬剤に敏感な品種に対しては開花 前に2~3回以上施用しない。収穫7日前 に施用を止める。
COBRE SANDOZ MR	1~2Kg/ha	有効期間7日
CUPROSAN AZUL	400~700g/100ℓ水	剪定後は700g/100ℓ水、成長期には400 ~500g/100ℓ水で施用する。
CUPRAVIT	250~300g/100ℓ水	
DIFOLATAN 50	1~1.5Kg/ha (200~300g/100ℓ水)	気候又は病状によって10~15日置きに 施用する。強アルカリ性薬剤とは混用しな い。
DITHANE M-45	350g/100ℓ水	芽が5~10cmに伸びた時に施用を開始し、

		実が形成するまで8～10日置きに施用する。
FOLPET 50 M	240～300g/100ℓ水	予防散布又は病徴が現われた直後に施用し必要に応じて7～14日置きに施用する。
FUNGTOX 90	200g/100ℓ水	アルカリ性薬剤とは適合しない。収穫7日前に施用を止める。
FUNGRAN AZUL MILTOX	2～2.5Kg/ha(250～400g/100ℓ水) 2～4Kg/ha	発芽後に施用を開始し10～15日置きに行なう。
ORTHOCLIDE 50	180～240g/100ℓ水	油性薬剤。銅剤及び強アルカリ性薬剤とは適合しない。
PEPROSAN -B	300g/100ℓ水	病状がはなはだしい時には400g/100ℓ水で施用する。
RECONIL	2～4Kg/ha (200～400g/100ℓ水)	発芽後に施用を始め房の形成期はさける。銅剤とは混用しない。
RECOP	200～250g/100ℓ水	5～10日置きに施用
VITIGRAN AZUL BR ZETACOBRE VERDE	400～500g/100ℓ水 3Kg/ha	病気の発生直後に施用し7～10日置きに散布する。
ZINEB SANDOZ BR	2～3Kg/ha (200～300g/100ℓ水)	発芽後7日置きに施用する。

## 2) 黒痘病(黒点病、痘瘡病)

伯語名：NEGRÃO VARIOLA, ANTRACNOSE

病原菌：ELSIONE AMPELINA (DE BARY) SPHACELOMA AMPELINUM

病徴：葉、梢、果実が侵される。罹病すると葉は萎縮し、梢の病斑部は木質部を露出して成長が止まる。果実では5～8mmの小斑点が生じ成熟期に入っても軟くならず商品価値を落す。降雨が多く湿度の高い時に多発する。発芽伸長期に発病すると被害が大きく防除を困難とする。

防除法：栽培管理面——密植、窒素過多などによる樹の軟弱化を防ぐ、罹病部分を除却する。

### 薬剤による防除

農薬名	使用量又は濃度	施用上の注意
BORDAMIL	5～8Kg/ha (500～800g/100ℓ水)	1) のべト病の項参照
BRAVONIL 500	360～400ml/100ℓ水	"
CALIGRAN-MANEB + TIOFONATO METOLICO	2～2.5Kg/ha	予防散布又は病気発生直後に施用する。 有効期間7日
CUPROSAN AZUL	400～700g/100ℓ水	1) のべト病の項参照
DITHANE M-45	350g/100ℓ水	"

FOLPET 50M	240~300g/100ℓ水	1) のべト病の項参照
FUNGITOX 90	200g/100ℓ水	#
MILTOX	2~4Kg/ha	#
RODISAN	300ml/100ℓ水	芽が5~7cmに伸びた時に施用を始める。 4~8回施用する。有効期間7日
VITIGRAN AZUL BR	400~500g/100ℓ水	1) のべト病の項参照
ZINEB	200~300g/100ℓ水	#

注) ブラジルの農業誌が推薦する方法。

冬期(萌芽直前)

DOWCIO G 300gを100ℓの水に溶かし、その中に石灰硫黄剤(CALDA SULFOCALCIO)を混ぜボーム比重を3度として剪定後、枝、幹、支柱のすべてに散布する。

従来はマネブ剤、ジネブ剤、銅剤といろいろ用いられてきたが、DOWCIO 剤の出現で予防効果が増大した。

開花前

DITHANE M-45 又はMANZATE D 150g又は6/3式石灰ボールド液(硫酸銅600g+生石灰300g+水100ℓ)を2~3回散布する。

開花中

6-4式石灰ボールド液を3~4回散布する。雨が多い時は石灰を多くした6-6式を用いる。

開花後

ボールド液300g+生石灰150g/100ℓ水の散布。

### 3) ウドン粉病

伯語名: OÍDIO

病原菌: UNCINUA NECATOR (SONU) BURRIL

病徴: 気温が24~30℃で雨の多い時に発病する。発病後菌が広がり灰白色の粉が芽、葉、房を覆うようになる。

防除法: 栽培管理面—ブドウ園の通風をよくし、葉を落して内部を明るくする。

薬剤による防除—予防として開花前に石灰硫黄剤200~250倍液(ボーム比重0.2)を1,000㎡当り100ℓを2~3回散布する。乗害をおこしやすい品種には日中高温度時の散布をさける。

農薬品	施用量又は濃度	使用上の注意
AFUGAN EC	60cc/100ℓ水	残効期間35日
BENLATE	50~100g/100ℓ水	
CALIGRAN-MANEB + SULFONATO METÁLICO	2~2.5Kg/ha	2) を参照
CERCOBIN M70	50~100g/100ℓ水	
COSAN	200~500g/100ℓ水	
DINOFUN	100g/100ℓ水	病状がひどい時には120g/100ℓを使用する。

ELOSAL	400~500g/100ℓ水	
KARATHANE	80~120g/100ℓ水	病気の発生直後に施用し7~14日置きに施用する。気温が32℃以上の時は施用をさける。油又は油性、殺虫剤との混用をさけ、油性薬剤の施用前後約30日間KARATHANEは施用しない。
KUMULUS -S	300~400g/100ℓ水	新芽が20~25cmになった時に施用し2週間置きに散布する。1ha当り1,000ℓの水溶液を使用する。硫黄に敏感な品種への施用はさける。高気温(30℃以上)の時は濃度を低くするか又は施用をさける。
RODISAN FW	300ml/100ℓ水	芽が5~7cmに達した時に施用を始め4~8回施用する。有効期間7日

#### 4) 褐斑病

伯語名：MANCHA NECRÓTICA；MANCHA DAS FOLHAS

病原菌：ISARIOPSIS CLAVISPORA

病徴：葉に丸味を帯びた病斑を生じ裏面にはカビが生える。被害葉は落葉する。

防除法：栽培管理上の対策——ブドウ樹を強健に育てる。菌の媒体となる落葉を焼却するか土中に埋める。

##### 薬剤による防除

農薬名	使用量又は濃度	施用上の注意
BRAVONIL 500	360~430ml/100ℓ水	
CAPTAN 75 PM	120~160g/100ℓ水	7~10日置き散布
COBRE SANDOZ MZ	1~2kg/ha	1) のべト病の項参照
CUPROSAN AZUL	400~700g/100ℓ水	"
DIFOLATAN 50	200~300ml/100ℓ水	"
FOLPET 50M	240~300g/100ℓ水	"
MILTOX	2~4kg/ha	"
RECONIL	200~400g/100ℓ水	"
RECOP	200~250g/100ℓ水	"
ZINEB SANDOZ BR	2~3kg/ha (200~300g/100ℓ水)	"

注) ブラジルの農業誌が推薦する方法

冬期：石灰硫黄剤(CALDA SULFOCALCICA)	10ℓ
DOWCID G	250g
開花前：DITHANE M-45 又は MANZATE	150g
開花中：ボルドー液	05:05
開花後：ボルドー液+生石灰	300g+150g

降雨が多い時は生石灰の量を増す。

収穫後：6・6式ボルドー液

5) 苦腐病

伯語名：PODRIDÃO AMARGA

病源菌：MELANCONIUM FULIGINEM

病徴：収穫期に褐色の斑点が果実に現われ苦味が出る。

防除法：4)の場合と同様。

6) 灰色カビ病

伯語名：MOFO CINZENTO

病源菌：BOTRYTIS CINEREA

病徴：果実に白いカビが出る。

防除法：栽培管理面——ミイラ化した果実の除却

薬剤による防除

農薬名	使用量又は濃度	使用上の注意
BORDAMIL	5~8Kg/ha (500~800g/100ℓ水)	1) のべト病の項参照
CALIGRAN-MANEB+ SULFONATO METILICO	2~2.5Kg/ha	予防散布又は病気の発生直後に施用する。
ORTHOCLIDE 50	180~240g/100ℓ水	1) のべト病の項参照
PEPROSAN B PM	300g/100ℓ水	"
RONILAN	1~1.5Kg/ha (100~150g/100ℓ水)	施用時期—開花終期、果房形成期(摘果後) 成熟初期、成熟期

7) 晩腐病

伯語名：PODRIDÃO DA UVA MADURA

病源菌：GLOMERELLA CINGULATA

病徴：熟果に赤褐色の斑点が出来ミイラ状となり落果する。

防除法：4)の場合と同様。

8) 黒腐病(房枯病、軸枯病)

伯語名：PODRIDÃO NEGRA

病源菌：GUINARDIA BIDWELLII

病徴：低温が続いたあと急に温度が上昇する時や降雨のため土壌の水分が過多となる場合、また窒素過剰の時などに発生する。穂梗、穂軸、果実が被害を受ける。穂梗、穂軸では着色期以降に褐変して枯死する。果実は軟らかく湿れたあと落果する。

防除法：栽培管理上の対策——着色直前の強剪定を避ける。適正施肥。

薬剤による防除——4)の場合と同様。

B. 害虫

1) 赤ダニ

伯語名：ÁCARO VERMELHO

学名：T. TELARIUS

被害状況：花、穂、葉、新梢、果実などに密生し吸汁して樹全体の成長や果実の肥大をさまたげる。

防除法：予防として萌芽前に石灰硫黄合剤による散布を行なう。

薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
CLOROBENZILATO	200cc/100ℓ水	
ELOSAL	200~400g/100ℓ	
GEBUTOX 40 CE	0.5~0.75ℓ/100ℓ水	
KELTHANE EC	180~240ml/100ℓ水	ダニの発生直後に施用し必要に応じて再散布する。収穫14日前に施用を止める。強アルカリ性薬剤とは混用しない。
KUMULUS -S	300~400g/100ℓ水	ダニの発生直後に施用する。高気温(30℃以上)の時は施用しない。硫黄に敏感な品種への施用をさける。
PARATION 25%	150g/100ℓ水	
TEDION 8-E	250~350ml/100ℓ水	
THIOVIT SP	300~400g/100ℓ水	ダニの発生直後に施用する。開花期には施用しない。硫黄剤に敏感な品種への施用をさける。油性及びアルカリ性薬剤とは混用しない。又油性薬剤の施用前後15~21日間はTHIOVITは施用しない。
TRITHION	250g/100ℓ水	

2) アブラ虫

伯語名：PULGÃO

学名：APHIS VITIS

被害状況：葉、新梢などの汁液を吸い成長を阻害する。

防除法：薬剤による駆除。

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
DIAZINON M40	100g/100ℓ水	
GUSATHION 40	150~200ml/100ℓ水	
FOLIDOL EM. 60	100ml/100ℓ水	
KILVAL 400CE	0.4~0.6ℓ/ha	アルカリ性薬剤とは適合しない。収穫30日前に施用を止める。
ZOLONE 350 BR	1.2~2ℓ/ha	アルカリ性薬剤(ボルドー液、石灰硫黄合剤等)とは適合しない。

3) カイガラ虫

伯語名 : COCHONILHAS

学名 : HEMIBERLESIA LATANIAE

被害状況 : 枝や樹皮内に寄生して吸汁し樹勢を弱める。

防除法 : 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
AZINCOL 40-E	100~200 ml/100 L水
FOLIDOL 60	100 ml/100 L水
GUSATHION 40	150~200 ml/100 L水
KILVAL 400CE	0.4~0.6 L/ha
SUPRACID 40	100 g/100 L水
VELSOIL 80	15~2 L/ha
ZOLONE 350	1.2~2 L/ha

4) パキーニャ

伯語名 : VAQUINHA

学名 :

被害状況 : 茎葉に孔を開けて食害し樹の成長を阻害する。

防除法 : 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
AZINCOL 40-E	100~200 ml/100 L水	
DANEX 50 LC	1.5 L/ha (200 ml/100 L水)	
DDT M50	300 g/100 L水	虫の発生後4~5日置きに2~3回散布
FOLIDOL EM60	100 ml/100 L水	
GUSATHION 40	150~200 ml/100 L水	
MALATION 50E	200 ml/100 L水	
SEVIMOL 3	25~3 L/ha	
SEVIN 80	13~1.6 Kg/ha	
ZOLONE 350	1.2~2 L/ha	

5) 青虫類(ラガルタ)

イ. 房青虫

伯語名 : LAGARTA DOS CACHOS

学名 : CRYPTOBLELABES GOIDIELLA

ロ. 葉青虫

伯語名 : LAGARTA DAS FOLHAS

学名 : PHOLUS VITIS ; LEP SPHYNGIDAE

被害状況 : イ) は花梗や房を食害し果実をミイラ化する。ロ) は葉を食害する。

防除法 : 薬剤による駆除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
CARVIN 85 PM	150g/100ℓ水	虫の発生直後に施用する。
DIPTEREX 50	300ml/100ℓ水	アルカリ性薬剤とは混用しない。収穫7日前に施用を止める。
FOLIDOL EM 60	100ml/100ℓ水	
SEVIMOL 3	2.5~3ℓ/ha	
SEVIN 80	1.5~16Kg/ha	

6) 甲虫類

イ. 褐色甲虫

伯 語 名 : BESOURO PARDO

学 名 : BOLAX FLAVOLINEATUS

ロ. 甲 虫

伯 語 名 : BESOUROS

学 名 : MAECOLASPIS TRIVIALIS

ハ. 果実甲虫類

伯 語 名 : BESOUROS DOS FRUTOS

学 名 : EUPHORIA LURIDA ; GYMUETIS PANTHERINA  
PARAGYMNETHIS CHALCIPES

被害状況 : イ) 葉、花を食害する。

ロ) 葉、果実を食害する。葉は葉脈だけを残して食害する。

ハ) 熟果を食害する。

防 除 法 : 薬剤による駆除 — 5) と同様

7) シガリーニヤ

伯 語 名 : CIGARRINHA

学 名 :

被害状況 : 葉裏で吸汁し果実の発育を害する。

防 除 法 : 薬剤による駆除 — 例 DDT M50 : 300g/100ℓ水

8) ペロラ・ダ・テラ

伯 語 名 : PÉROLA DA TERRA

学 名 : EURHIZOCOCUS BRASILIENSIS ; HEM MARGARODIDAE

被害状況 : 幼虫、成虫とも根を食害する。

防 除 法 : 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
DISYSTON 2.5%	100g/1本	土壌に施用する。収穫60日前までの施用とする。
PHOSTOXIN	2~3錠/1本	

9) ブロッカ

伯 語 名 : BROCA



被害状況：休眠期から萌芽期に発生し枝幹に穴をあけて樹勢を弱らせる。

防除法：完全な防除法はないが、次の薬剤を幹に塗って侵入を防ぐ。

生石灰	10 Kg
水和硫黄剤	300 g
ALDRIN 又は BHC	300 g
展着剤	20 cc
水	100 l

10) 小型甲虫

伯語名：COLEOBROCA

学名：XYLOPSOCUS CAPCINUS, COL BOSTRYCIDAE

被害状況：枝を食害する。

防除法：CALEXTINTA 10 Kg, ENXOFRE 2 Kg, ALDRIN 400 g, 塩 1 Kgを100 lの水に溶かし幹に塗る。

11) ブドウ・フィロキセイラ

伯語名：FILOXERA DA VIDEIRA

学名：PHYLLOXERA VITIFOLIAE, HEM PHYLOXERIDAE

被害状況：根にコブを作り枯死させる。若葉の裏側に無数のコブを作る。葉の表面には小さな穴を開ける。

防除法：(地下) FOLIDOL EM 60 (100cc) + FOLIMAT1000 (100cc) + 100 l水

(地上) FOLIDOL EM 60 80cc/100 l水

RHODIATOX 80cc/100 l水

C. 除薬剤

除草剤	施用量 kg/ha l/ha	施用時期	適用雑草	使用上の注意
DACONTATE	3~5	雑草の発芽後	多くの1年性及び多年性雑草禾本科及び広葉雑草	ブドウ園周囲のENTRERUAに向けて散布する。散布の回数は年3回を限度とする。ブドウの葉や枝には達しないようにする。
DALAPON	6~8	雑草の発芽後	多くの多年性雑草及び禾本科雑草	サッペー、グラマ・セーダ、グラマ・パタタイス、カッピン・マッサン、バラー等の雑草が繁茂した場所に散布する。第2回目の散布は定量の半分を45日に行なう。展着剤を使用する。
GESATOP FW	4~7	遅手の雑草の発芽後	多くの1年性広葉及び禾本科雑草	3年以上を経過したブドウ園を対象として使用する。除草が終わったあと次の雑草が発芽する前に散布する。散布に際しては地面が十分しめっている時に薬剤をよく攪拌して行なう。残留効果が大きい。

GESATOP 80	2.5~5	雑草の発芽前	多くの1年生広葉及び 禾本科雑草	残留効果があり、滲透性のよい SOLOSLE VES に向いている。3年以上のブドウ園を 対象とし、雑草の発芽前に土地に十分のしめ りがある時に散布する。他の方法については 専門技師の指導を受ける。
KARMEX	2~4	雑草の発芽前	多くの1年生広葉及び 禾本科雑草	3年以上のブドウ園を対象として使用する。 散布に際しては地面が十分しめっている時に 薬剤をよく攪拌して行なう。
SURFLAN	2~4	雑草の発芽前	多くの1年生広葉及び 禾本科雑草	雨期に入る前雑草の発生前に使用する。散布 に際しては薬剤の攪拌をよく行なう。
SURFLAN + KARMEX	2~4 + 1	雑草の発芽前	多くの1年生広葉及び 禾本科雑草	3年以上のブドウ園を対象とし、雨期に入る 前、雑草の発生前に使用する。散布にあつ ては薬剤をよく攪拌する。
SURFLAN + KARMEX + PARAQUAT	2~4 + 1 + 2	雑草の発芽後	多くの1年生広葉及び 禾本科雑草	すでに雑草が生茂っている場合や SULFLAN 剤に対して抵抗性のある雑草を対象とする。
GRAMOXONE	2	雑草の発芽後	1年生及び多年性禾本 科広葉雑草	展着剤を使用し雑草全体によく散布する。

### 3. バナナ

伯語名：BANANA

#### A. 病 害

##### 1) シガトカ病

伯語名：MAL DE SIGATOKA

病源菌：MYCOSPHAERELLA MUSICOLA ; CERCOSPORA MUSAE

病 徴：24℃前後の気温で95%以上の湿度があるときに病菌が繁殖し開いたばかりの葉を侵す。罹病直  
後には病斑が判然とせず、葉が大きくなって始めて斑点がわかるが、その時はすでに手遅れの状態  
となっている。病斑が明らかとなる頃には葉脈に沿って黄萎が現われ、やがて楕円形の壊疽に変わる。  
ひどい場合は斑点が褐色となり中央部が灰色に変色する。

防 除 法：一般に用いられている方法は、スプレーオイル (SPRAY-OIL) 剤3の散布で1 haあたり10~  
12ℓを用いる。新しいバナナ園では植付6ヶ月目より散布を開始し、地域と時期に応じて15~  
28日毎に2~4ミクロンの微粒子にして散布する。

#### 農薬名

CERCOBIN M70 又は BENLATE(250g) + スプレーオイル(5ℓ) + トリトンX-114(100cc)  
+ 水(25ℓ) 10月から5月にかけて25日毎に散布す  
る。

CERCOBIN M70 又は BENLATE(250g) + 40~45日置きに散布する。  
スプレーオイル(2ℓ)/ha

CUPROSAN AZUL AM	4.5~6Kg/ha	
DITHANE M-45	2~3 Kg/ha	スプレーオイル(5~10ℓ)+TRITON X-114(1%)を加えて施用する。15~20日置き散布。100ℓに対してAG-BEM(展着剤)75ccを加える。
KAURITOL	4~5ℓ/ha	病徴が現われた直後に施用し30日前に散布する。特に春及び夏は重点的に行なう。
PEPROSAN B	300g/100ℓ水	アルカリ性薬剤とは混用しない。
TECTO B	300ml/12ℓ油/ha	11月から5月にかけて30日置きに施用する。1月~3月間及び病状がひどい場合は22~25日毎に散布する。
VITIGRAN AZUL	400~500g/100ℓ水	

## 2) パナマ病(萎凋病)

伯語名：MAL DE PANAMÁ

病原菌：FUSARIUM OXYSPORUM

病徴：バナナの病気の中でもっともおそろしい病気でバナナ園を全滅させる危険性をもっている。

病徴は葉脈が褐色、紫色に変色し幹の表皮が萎縮して枯死する。

防除法：完全な治療剤はないので、まず抵抗性のある品種を選ぶこと。これらの品種としてはキャンペンディッシュ系に属する。ナニカ、ナニコン等がパナマ病に強いとされている。残株を処理し圃場をきれいにすることも重要である。

薬剤による予防

農薬名	施用上の注意
ALDRIN 05%	根塊処理に使用する。
CUPROSAN AZUL	"
HEMAGON CE 75%	"
NEANTINA SOLUVEL	"
VITIGRAN AZUL	"

## 3) 実腐病

伯語名：PODRIDÃO DE FRUTOS

病原菌：THIELAVIOPSIS PARADOXA

病徴：収穫後に罹病し実が腐る。

防除法：薬剤による処理

農薬名	使用量又は濃度	施用上の注意
CERCOBIN M70又はBENLATE	70g/100ℓ水	収穫した房を浸漬する。
TECTO 40-F	50~100ml/100ℓ水	
TECTO 60	40~80g/100ℓ水	
DITHANE M-45	250~300g/100ℓ水	

4) ネマトーダ

伯 語 名 : NEMATOIDE

病 源 菌 : RADOPHOLUS SIMILIS

病 徴 : 根に侵入して表皮細胞を侵す。倒伏しやすくなる。

防 除 法 : 薬剤による防除、殺線虫剤による駆除。

B. 害 虫

1) バショウ・ゾームシ

伯 語 名 : BROCA 又は MOLEQUE

学 名 : COSMOPOLITES SCRIDIDUS

被害状況 : 幹の表皮下に侵入して食害する。樹勢が衰えバナナ病の侵入を促す。

防 除 法 : 栽培管理上の対策 — 幼虫捕獲用のバナナ幹を 5 m<sup>2</sup>毎に 1 本設ける。

薬剤による防除

農 薬 名	使用量又は濃度	施用上の注意
ALDREX 4	150 ml/100 L 水	すでに植付けられているバナナ樹に対しては樹の周囲 1 m に対し 3 L を散布する。6 ヶ月毎に施用する。定植前のコーバに対しては 0.5 ~ 4 L を施用する。
ALDRIN 5%	50 g/1 株 又は 10 ~ 15 g/コーバ	定植後のバナナに対しては樹の周囲 1 m に 50 g 施用する。6 ヶ月置きに施用する。
ALDRIN 40 PM	150 g/100 L 水	定植後のバナナに対しては樹の周囲 1 m に 3 L 散布する。6 ヶ月毎に施用する。
BHC 12%	150 g/100 L 水	
CARBOFURAN 5G	50 g/1 株	地面に湿度がある時に施用し土とかるく混和する。アルカリ性肥料とは混用しない。
HEPTACLORO	30 g/コーバ、 100 g/1 株	定植前のコーバに対しては 30 g、定植後に 1 株あたり 100 g を施用する。

2) トリップス

伯 語 名 : TRIPS

学 名 : CALIOTHrips BICINCTUS

被害状況 : 吸汁によって果実に斑点を作り商品価値を落す。

防 除 法 : 栽培管理面 — 実房が出来たら先端の雄花を除却する。

薬剤による防除

農 薬 名	使用量又は濃度
CYTHON 100	150 ml/100 L 水
FOLIDOL EM 60	100 cc/100 L 水
MALATOL 50 E	200 ml/100 L 水

3) 犬蜂 (イラブアー蜂)

伯語名 : ABELHA CACHORRO 又は ABELHA IRADUÁ

学名 : TRIGONA SPINIPES

被害状況 : 花房の樹脂を巣の材料に使うため不規則な咬傷を残し商品価値を落す。

防除法 : 蜂の巣の除却と同時に薬剤による駆除を行なう。

農薬名	使用量又は濃度
CYTHON 100	120 ml/100 L 水
MALATOL 50 E	160 ml/100 L 水

4) 青虫類

伯語名 : LAGARTAS

学名 : GALLIGO SPP, OPSIPHANES SPP, ANTLCHLORIS GRIPHIA

被害状況 : 葉を食害する。

農薬名	使用量又は濃度
DIPTEREX PS 80	200 g/100 L 水
FOLIDOL EM 60	100 cc/100 L 水

5) アブラ虫

伯語名 : PULGÃO

学名 : PENTALONIA NIGRORERVOSA

被害状況 : 若い葉を吸汁し萎縮させ成育を阻害する。

防除法 : 4) と同様。

C. 除草剤

除草剤	施用量 Kg/ha L/ha	施用時期	適用雑草	使用上の注意
BASFOPON	5 ~ 10	雑草の発芽後	多年性禾本科雑草	雑草の発生している場所に散布する。成長期のCAPIMの駆除には1~2回散布する。 展着剤を使用する。
GESAPAX80	2 ~ 3	雑草の発芽後	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	小さい雑草を対象とし薬剤の攪拌をよく行ない散布する。
GESATOP80	2.5 ~ 5	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	植付後、雑草がまだ発芽していない時に使用する。散布に際しては地面に十分な湿気がある時、薬剤をよく攪拌して行なうこと。
GRAMOXONE	1.5 ~ 3	雑草の発芽後	多くの1年生雑草及び多年性雑草	一定の期間を置いて散布を繰返えすと効果がある。最初の散布は薬剤を多目に使用し、次回より減らす。展着剤を使用する。

KARMEX 又は類似品	2~4	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及 び広葉雑草	植付後地面にまだ雑草が生えていない場合に 使用する。雑草が発芽している場合はGRAM OXONEと展着剤を添加する。
KARMEX + GESAPAX80	2 + 25	雑草の発芽前後	多くの1年生禾本科及 び広葉雑草	砂質土壌には用いない。接触効果がきる。 展着剤を用い薬剤をよく攪拌して散布する。
KARMEX + GESPRIM80	2.5 + 2.5	雑草の発芽前後	多くの1年生禾本科及 び広葉雑草	遅手の雑草発芽前又は発芽後に散布する。5 cm位までの雑草を対象とし展着剤を加えて使 用する。砂質土壌には用いない。

4. バインアップル 伯語名：ABACAXÍ

A. 病 害

1) ヤニ病(褐色腐敗病)

伯語名：GOMOSE；PODRIDÃO PARDA DO FRUTO

病原菌：FUSARIUM MONILIFORME VAR. SUBGLUTINANS

病徴：罹病部にヤニが出て褐色となる。成育期間を通じて発生する。

防除法：栽培管理上の対策——輪作を実行する。健全な苗を使用する。60~90日間苗を隔離する。畑の  
残穂を処理する。

薬剤による防除

農 薬 名	使用量又は濃度	施用上の注意
DIFOLATAN -50	1.6Kg/100ℓ水	苗を2~3分間浸漬する。

2) 黒腐病

伯語名：PODRIDÃO NEGRA；MURCHA

病原菌：THIELAVIOPSIS PARADOXA

病徴：幹、葉、果実、芽が腐る。果柄や果実が罹病すると黄変する。

防除法：栽培管理上の対策——収穫時に果柄を少し残して傷をつけないようにする。苗、収穫した果実を消  
毒する。

薬剤による防除

農 薬 名	使用量又は濃度	施用上の注意
CAPTAN 75 PM	120~160g/100ℓ水	散布
CERCOBIN 又は BENLATE	50~70g/100ℓ水	
DIFOLATAN-50	16Kg/100ℓ水(苗消毒) 200~300g/100ℓ水(散布)	
ORTHOCLIDE 50	2~4Kg/ha (180~240g/100ℓ水)	苗消毒の場合は1~2Kg/100ℓ水に2~3 分間浸漬にする。土壌消毒の場合は畝にそ って2~6g/m <sup>2</sup> を施用する。

3) 根腐病

伯語名：PODRIDÃO DA RAIZ

病原菌：PHYTOPHTHORA CINNAMORI

病徴：葉が黄変して枯死する。

防除法：薬剤による防除 — 2) と同様。

## B. 害虫

### 1) 果実穿孔虫

伯語名：BROCA DO FRUTO

学名：THECLA BASILIDES

被害状況：果実に孔を開ける。

防除法：薬剤による防除

農薬名	使用量又は濃度	施用上の注意
AZINCOL 40 E	100~150 ml/100 L水	
BIATION 60	135~150 ml/100 L水	虫の発生直後に施用し必要に応じ10日置きに散布する。収穫15日前には施用を止める。
CARBARIL 85 M	1.5 Kg/ha	アルカリ性薬剤とは混合しない。収穫5日前まで。
CARVIN 85 M	150 g/100 L水	"
DIPTEREX 50	2.4 L/ha (300 ml/100 L水)	アルカリ性薬剤(ポリドー液等)とは混用しない。収穫7日前までの施用とする。
ETHION 500CE	150 cc/100 L水	苗処理—3~5分間浸漬にする。
FENITROTION 50CE	1~1.5 L/ha	収穫14日前までの施用とする。
FOLIDOL EM 60	135 ml/100 L水	虫の発生後10日毎の散布。
NORVIN 7.5	15~20 Kg/ha	有効期間約10日。粉末散布。
PARATION 60 E	80~120 ml/100 L水	虫の発生直後に施用し必要に応じ7~10日毎に散布する。収穫15日前に施用を止める。
SEVIMOL 3	2.5~3 L/ha	
SEVIN 80	1.3~1.6 Kg/ha	8~11月は15日毎に散布する。
SUPER RHODIATAX 60	85~100 ml/100 L水	収穫15日前には施用を止める。残効期間10日。

### 2) カイガラ虫

伯語名：COCHONILHAS DO ABACAXI

学名：DYSMICOCUS BREVIPS

被害状況：樹皮を吸汁し毒素を注入する。俗にバイン・シオレと呼ばれる病状を呈する。

防除法：薬剤による防除

農 薬 名	使用量又は濃度	施用上の注意
AZINCOL 40-E	100~150ml/100ℓ水	
CYTHON 100	1ℓ/ha	
FOLIDOL EM 60	135ml/100ℓ水	
KILVAL 400	250ml/100ℓ水	展着剤を使用する。最初の施用は定植後 60日目、2回目は150日後、3回目は 210日目に施用する。アルカリ性薬剤と は混用しない。収穫30日前に施用を止め る。
MALATOL 50 E	95ℓ/ha	残効期間7日
PERFEKTION	0.5~0.75ℓ/ha	樹の下部を重点的に散布する。14日毎に 施用する。
SUPER RHODIATOX 60		収穫15日前までの施用とする。

3) ブロッカ・ド・コーロ

伯 語 名 : BROCA DO COLO

学 名 : PARADIOPHORUS CRENATUS

被害状況 : 地際部に穴をあける。果実は変形し樹勢が衰えて倒伏する。

農 薬 名	使用量又は濃度	施用上の注意
DIPTEREX 50	24ℓ/ha(300ml/100ℓ水)	1)と同様
FOLIDOL EM 60	135ml/100ℓ水	"
SUPER RHODIATOX 60	85~100ml/100ℓ水	"

4) カメ 虫

伯 語 名 : PERCEYJO

学 名 : LYBINOUS DICHROS

被害状況 : 茎を吸汁し開花を阻害する。

防 除 法 : 薬剤による駆除 — 1)と同様。

5) その他の害虫

イ. ダニ類 (ACAROS)

農 薬 名	使用量又は濃度	施用上の注意
BENZICOL 50 E	1ℓ/ha(100ml/100ℓ水)	
KILVAL 400	250ml/100ℓ水	2)と同様

ロ. 蟻類 — 殺蟻剤による駆除



C. 除草剤

除草剤	施用量 Kg/ha L/ha	施用時期	適用雑草	使用上の注意
AFALON 又は類似品	1.5~3	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	苗の定植後5日以内に散布する。土地には十分のしめりがあること。薬剤をよく攪拌して行なう。
BASFAPON N 又は類似品	3~6	雑草の発芽後	多年性禾本科雑草	作物の成長が良好な時期に使用し、雑草に万面なく散布する。2~4週間後再散布する。展着剤を使用する。
GESAPAX 80	2~4	雑草の発芽後	1年生雑草(15cm丈まで駆除する)	雑草に対し全面的に散布する。雑草が露に濡れている時に散布すると効果が高い。残留効果が長い。
GESAPRIM80	2.5~4	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	雑草の発生前で地面が十分に湿気をもつ時に散布する。地面が乾燥している時には散布しない。
GESATOP 80	2.5~4	雑草の発芽前	広葉雑草及び禾本科雑草	同上。他の散布方法については専門技師の指示を受ける。
KARMEX 又は類似品	2~4	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	植付直後、雑草の発芽前に全面散布する。散布に際しては地面が十分にしめっている時に薬剤をよく攪拌して行なう。
KROVAR I~II	4~6	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	植付直後で苗の根が張る前に使用する。地面に十分な湿気がある時によく攪拌しながら散布する。長期の残留効果をもつ。
LACO	4~6	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	地面に十分のしめりがあり、雑草の発芽前に散布する。雑草が繁茂する場所には多量に散布する。
SURFLAN	2~4	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	雨期に入る前に雑草が発芽してない土地に散布する。地面に十分な湿気がある時に薬剤をよく攪拌して散布する。散布後3週間内に降雨がない場合は浅く土と混和する。

5. リンゴ 伯語名：MACÃ

A. 病 害

1) 米疽病(苦腐病)

伯語名：ANTRACNOSE；PODRIDÃO AMARGA

病原菌：GLOMERELLA CINGULATA

病 徴：病徴は果が熟してから現われる。はじめ果実に褐色円形の小さな斑点ができ、しだいに拡大する。病斑は外端が盛り上がった大きな傷となり最後に落果する。

防 除 法：薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
BORDAMIL	4~7Kg/ha, 400~700g/100ℓ水	
RECONIL	200~400g/100ℓ水	
REOP	150~200g/100ℓ水	
FERBAN PÓ	10~20Kg/ha	
ORTHOCIDO 50 PM	180~200g/100ℓ水	発芽後に施用する。
CALDA SULFACALCIDA	10ℓ/100ℓ水	冬期に施用する。

(石灰硫黄剤)

DOWUD G 300g/100ℓ水

ボルドー液(SULFATO DE COBRE 200g + CAL VIRGEM 800g + 水 100ℓ)

2) 根頭癌腫病

伯語名：GALHAS DA COROA

病原菌：AGROBACTERIUM TUMEFACIENS

病 徴：気温20℃湿度60%以上で発生し、枝や地表部にゴブや腫瘍ができる。柿、なし桃、バラなどにも発生する。

防 除 法：栽培管理上の対策——輪作の実行、病株の除却、無病地の選定。

薬剤

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
DINOSEB 剤	200~300g/100ℓ水	冬期散布
DNOC 剤	430~650g/100ℓ水	"

3) 黒星病

伯語名：SARNA

病原菌：VENTURIA INAEQUALIS

病 徴：葉と果実が侵される。葉にはスス状の黒い斑点が出る。幼果が侵されると果実に亀裂を生じる。

防 除 法：栽培管理上の対策——被害を受けた葉や果実を焼却する。圃場の残穢を除却する。果実に傷をつけないように注意する。

薬剤散布——幼果期、果実が固り始めるとき及び収穫前の3回散布する。

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
CALDA SULFOCALCIOA(石灰硫黄合剤)	10ℓ/100ℓ水	

DOWCIO G	300g/100ℓ水	
DIFOLATAN 50 PM	200g/100ℓ水	
CERCOBIN M70又はBENCATE	50~100g/100ℓ水	
AURAN 700 PM	250~300g/100ℓ水	
DITHANE M-45	150~200g/100ℓ水	
CERCONIL PM		
ORTHOCIDE 50	180~240g/100ℓ水	
DELAN 75 PM	0.75~1.50Kg/ha	収穫前21日まで
GEBUTOX 40 EC	0.5~0.75Kg/100ℓ水	
VITIGRAN AZUL	100~500g/100ℓ水	
BORDAMIL	400~700g/100ℓ水	
THIOVIT SP	300~600g/100ℓ水	
CAPTAN 75 PM	120~160g/100ℓ水	
FERBAN PÓ	12~20Kg/ha	
FOLPET 50 PE	180~240g/100ℓ水	

#### 4) ウドン粉病

伯語名：ÓIDIO

病原菌：PODOSPHAERA LEVCOTRICHA

病徴：全体が白く粉をふいたようになる。株全体が侵される。葉が侵されると萎縮し発育を中止する。

防除法：栽培管理上の対策——罹病部分の切除焼却、樹勢が弱いと罹病しやすいので健全に育てる。石灰硫黄剤を萌芽後15日くらいで散布(80~90倍液)。

薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
CERCOBIN M70又はBENCATE	50~100g/100ℓ水
KARATHANE DW	80~120g/100ℓ水
KARATHANE LC	40~60CC/100ℓ水
COSAN	200~300g/100ℓ水
THIOVIT	200~500g/100ℓ水
MORESTAN	50~100g/100ℓ水
DINOFUN PM	80g
ELOSAL	200~700g/100ℓ水
CERCONIL PM	
AFUGAN EC	0.8~1.0ℓ/ha
THIOVIT SP	300~600g/100ℓ水
FOLPET 50 M	180~240g/100ℓ水
MICROTHIOL 60	650~800ml/100ℓ水

5) 苗核病 (モニリア病)

伯語名 : PODRIDÃO PAROA

病源菌 : MONILINIA FRUCTICOLA

病徴 : 濃褐色の水浸状の斑点が果実に出たのち全体に広がり萎縮落下する。

防除法 : 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ONCOA SULFOCACCICA (石灰硫黄剤)	10 L/100 L水
GEBUTOX	1 L/100 L水
ER 87	200~400 g/100 L水
COSAN	200~300 g/100 L水
DIFOLATAN 50 PM	250 g/100 L水
DITHANE 45 又は MANZATE O	150~200 g/100 L水
CERCOBIN 又は BENLATE	50~100 g/100 L水
AURAN 700 PM	250~300 g/100 L水
ORTNOCIDE 50	180~240 g/100 L水
BORDAMIL	400~700 g/100 L水
CAPTAN 75 PM	120~160 g/100 L水
FERBAN PÓ	12~20 Kg/ha
FOLPET 50 M	180~240 g/100 L水
VITIGRAN AZUL	100~500 g/100 L水

6) 褐色斑点病 (斑点落葉病)

伯語名 : MANCHA DA ALTERNARIA

病源菌 : ALTERNARIA MALI ROBERTS

病徴 : 主に葉が侵される。はじめ褐色の小斑点ができ拡大して褐色となる。果実が侵されると病斑部分が腐る。

防除法 : 栽培管理上の対策 — 落葉の焼却、密植をさける。肥培管理を行なう。

薬剤による防除 — 有効成分 — CAPTAFOL、石灰ボルドー液、石灰硫黄合剤

7) 黒腐病 (黒点病、輪紋病)

伯語名 : PODRIDÃO PRETA : SECA DOS RAMOS

病源菌 : PHYSALOSPORA OBTUSA

病徴 : 葉、枝、果実が侵される。葉には斑点、枝には腐らん状が現われ、果実は黒く腐る。

防除法 : 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
CALDA SULFOCALCICA (石灰硫黄合剤)	10 L/100 L水	冬期散布
GEBUTOX	1 L/100 L水	"
EK 87	200~400 g/100 L水	"
COSAN	200~300 g/100 L水	夏期散布

DIFOLATAN 50 PM	250 g/100 L水
DITHANE M45 又は MANZATED	150~200 g/100 L水
CERCOBIN 70 又は BENLATE	50~100 g/100 L水
BORDAMIL	4~7Kg/ha, 400~700 g/100 L水

#### 8) 紋羽病

伯語名 : PODRIDÃO DE RAIZ

病原菌 : イ. ROSELLINIA NECTARIX (白紋羽病)

ロ. HELICOBASIDIUM MOMPA (紫紋羽病)

病徴 : イ. 根が侵され葉の黄変、萎〇、落葉、枯死の原因を作る。

ロ. 雨期の始めに多く発生し根と地際が侵される。罹病樹は勢を失ない開花しても結実が少なくなる。

防除法 : 栽培管理上の対策 — 罹病した葉や梢などを焼却する。

イ) に対しては硫酸銅3%を根元に散布し、ロ) の場合は1本あたり2Kgの石灰を散布する。

#### 9) リンゴ腐爛病

伯語名 : CANCLO DA GALHA

病原菌 : VALSA MALLI MIYABE ET YAMADA

病徴 : 被害部の樹皮がやゝ赤味を帯びた褐色にふくれ上る。

防除法 : 栽培管理上の対策 — 樹勢を強く保つよう管理する。病気の早期発見につとめ異常を発見した場合は石灰硫黄合剤原液又は SOLABAL 5%液を散布する。

### B. 害虫

#### 1) 綿虫

伯語名 : PULGÃO LANIGEIRO

学名 : FRIOSONA LANIGERUM HAUSMANN

被害状況 : 枝、幹、根部に寄生し樹を衰弱させる。成虫は無翅のものと有翅のものがある。

防除法 : 抵抗性の強い台木を使用するほか、次の農薬類を使用する。

農薬名	施用量又は濃度
KIVAL 400CE	0.4~0.6 L/ha
ETHION 500	1.2~1.5 L/ha
CYTHON 100	150 ml/100 L水
GRANUTOX 5	200 /1本あたり
PERFEKTION	150 ml/100 L水
METASYSTOX	100 ml/100 L水
FOLIDOL EM 60	60~75 ml/100 L水
GUSATHION 40	100~200 ml/100 L水
DIMEXION	150 cc/100 L水
THIODAN EC	150~200 cc/100 L水

FOSTION 60	60~100 ml/100 l 水	
ANTHIO	140~200 ml/100 l 水	
EKATIN	100~200 cc/100 l 水	
ENDOSULFOL 35-E	150~200 cc/100 l 水	
AZINCOL 40-E	100~200 ml/100 l 水	
MALATION 50E	600 ml/100 l 水	
ENDOVEC 35CE	0.15~0.2 l/ha	収穫21日前まで。
FENITROTION 50CE	1~2 l/ha	" 14日 "

## 2) 赤ダニ

伯語名 : ACAROS VERMELNOS

学名 : BRYOBIA PAETIOSA KOCH ; PARATETRANYCHUS PILOSUS

TETRANYCCHUS PACIFICUS M E G ; TETRANYCHUS WILLAMETTE, MEG

被害状況 : 葉の裏面で吸汁するため光沢を失い、さび色に変わる。

防除法 : 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
KELTHANE CE	180~240 ml/100 l 水	
MACATOL 50 E	130 ml/1 l 鉱物油	
PLICTRAN 50 PM	30~50 g/100 l 水	
TEDION 8E	250~350 ml/100 l 水	
ACRICID 40 EC	100 cc/100 l 水	
ELOSAL	200~700 g/100 l 水	
GEBUTOX 40 EC	0.5~0.75 l/100 l 水	
THIODAN EC	150~200 cc/100 l 水	収穫21日前まで
TRIONA B	1~2 l/100 l 水	
THIOVIT SP	300~600 g/100 l 水	
EKATIN	200 cc/100 l 水	
DICAROL CE	200 cc/100 l 水	
CLOROBENZILATO 25	0.2~0.25/100 l 水	収穫14日前まで
MILBEX	0.1%液	

## 3) 果実実ハエ

伯語名 : MOSCA DAS FRUTAS

学名 : ANASTREDHA MOMBINPRAEOPTANS ; CERATITIS CAPITATA

被害状況 : 果実に生みつけられた卵が4~5日で孵化し、ウジが果実を食害する。見かけの美しいハエでリンゴのはかゴヤバ、柿等にも被害を与える。

防除法 : 薬剤による駆除

農薬名	使用方法	施用量又は濃度	使用上の注意
LEVBAYCIDE	散布	0.15%液	15日置きに散布

DECIS CE	散 布	300ml/ha, 50ml/100ℓ水
DIMEXION	毒 餌	400CC+砂糖5Kg+100ℓの水
MACATOR	"	150g+糖蜜15ℓ+100ℓの水

4) 東洋蟻(モモくいむし)

伯語名: MARIPOSA ORIENTAL

学名: GRAPHOLITA MOLESTA

被害状況: サナギが新芽や果実を食害する。

防除法: 薬剤による防除

農 薬 名	使用方法	施用量又は濃度	使用上の注意
DIPTERER 50	散 布	2.4ℓ/ha, 300ml/100ℓ水	
FOLIDOR EM 60	"	100ml/100ℓ水	
THIODAN EC	"	150~200CC/100ℓ水	
FOSTION 60	"	60~100ml/100ℓ水	
ENDOSULFOL 35-E	"	150~200CC/100ℓ水	
AZIUCOL 40-E	"	100~200ml/100ℓ水	
FENITROTION 50 CE	"	1~2ℓ/ha	収穫14日前まで

5) その他の害虫

イ. シラミ

伯語名: PIOLHO

防除法: 薬剤	ETHION 500 CE	300~500ml/100ℓ水
	MALATOL 50E	130ml/100ℓ水
	FOLIDOL EM 60	100ml/100ℓ水
	GEBUTOX 40 EC	0.5~0.75ℓ/100ℓ水
	TRIONA B	1~2ℓ/100ℓ水

ロ.

伯語名: BESOURO LIM

防除法: 薬剤	DIPTEREX 50	2.4ℓ/ha, 300ml/100ℓ水
	FOLIDOL EM 60	100ml/100ℓ水
	FENITROTION 50 CE	1~2ℓ/ha

ハ.

伯語名: TRACA DAS FRUTAS

防除法: 薬剤	FOLIDOR 60	100ml/100ℓ水
---------	------------	-------------

ニ.

伯語名: COCHONILHA BRANCA

防除法: 薬剤	TRIONA B	1~2ℓ/100ℓ水
---------	----------	------------

C. 除草剤

除草剤	施用量 kg/ha ℓ/ha	施用時期	適用雑草	施用上の注意
DALAPON 又は類似品	6～8	雑草の発芽後	多くの多年性禾本科雑草	雑草が成長期にある時全面的に散布する。2回目の散布は1回目のあと4～6週間後に容量を減じて行なう。
GESATOP80	3～5	雑草の発芽前	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	整地された畑に散布する。散布にあたっては地面の湿度が十分であること。薬剤を十分攪拌しながら行なうこと。3年以上のリンゴ樹に使用する。
GRAMOXONE	1.5～3	雑草の発芽後	雑草全般に効果がある	生育中の雑草に全面的に散布する。展着剤を使用し、リンゴ樹の葉にかからない様に注意する。強風のときには散布しない。
KARMEX 又は類似品	2～4	雑草の発芽前	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	整地された湿気が十分ある時によく攪拌しながら散布する。1年以上のリンゴ樹に用いる。
SURFLAN	2～4	雑草の発芽前	1年性、禾本科及び広葉雑草	雑草が発芽する前に全面的に散布する。地面が十分な湿気を保っている時期に薬剤をよく攪拌して散布する。散布後3週間以内に降雨がない場合は畦の耕耘を行なう。広葉雑草に対して効果をあげるためにはKARMEX又は同種の薬剤を1haあたり1kgの割合で混入する。散布時にすでに雑草が生えている場合はGRAMOXONEを1haあたり2ℓの割合で混入する。残留及び接触効果がある。

6. 桃 伯語名：PESSEGO

A. 病害

1) 黒星病

伯語名：SARNA DO PESSEGUEIRO

病原菌：CLADOSPORIUM CARPOPHYLUM THUEM

病徴：主に晩生種の果実が被害を受ける。葉と枝に緑色の壞疽が出来、果実には1～2mmの濃褐色の斑点が点在する。早期に罹病すると落果や果皮亀裂の原因となる。果実が着色しても病斑部のまわりに緑色が残る。

防除法：薬剤による防除



農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
CALDA SULFOCALCIA(石灰硫黄合剤)	10ℓ/100ℓ水	
GEBUTOX	1ℓ/100ℓ水	
E K 87	200~400g/100ℓ水	
DITHANE 又は MANZATE-D	10ℓ/100ℓ水	
CERCOBIN M70 又は BENLATE	50~100g/100ℓ水	
AURAN 700	200~300g/100ℓ水	収穫前15日まで
DIFOLATAN 4F	300~400ml/100ℓ水	
ANTRACOL	200~300g/100ℓ水	
ORTHOCIDE 50	180~240g/100ℓ水	
ZINEB	2~2.4Kg/ha, 200~240g/100ℓ水	
THIOVIT SP	300~600g/100ℓ水	
CAPTAN 75 PM	120~160g/100ℓ水	
FERBAN PÓ	12~20 Kg/ha	
FOLPET 50 M	200~300g/100ℓ水	
MICROTHIOL 60	650~800ml/100ℓ水	

## 2) 菌核病(灰星病)

伯語名：PODRIDÃO PARDA

病原菌：SCLEROTINIA FRUCTICOLA；SCLEROTINA CINEREA；MONILINIA FRUTICOLD

病徴：果実に濃褐色の水浸状斑点がでたあと全体に広がり萎縮落下する。

防除法：栽培管理上の対策 — 剪定後に罹病部を除却焼却する。

薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
DITHANE M45 又は MANZATE D	150~200g/100ℓ水	
CERCOBIN M70 又は BENLATE	50~100g/100ℓ水	
AURAM 700 PM	250~300g/100ℓ水	収穫前15日まで
RONILAN	100~150g/100ℓ水	
ZINEB	200~240g/100ℓ水	
THIOVIT SP	300~600g/100ℓ水	
CAPTAN 75 PM	120~160g/100ℓ水	
FERBEN PÓ	12~20 Kg/ha	
FOLPET 50 M	180~240g/100ℓ水	
MICROTHIOL 60	650~800ml/100ℓ水	

## 3) サビ病

伯語名：FERRUGEM BRANCA；FERRUGEM DO PESSEGUEIRO

病原菌：TRANZSCHELIA PRUNI-SPINOSAE；PUCCINIA PRUNI-SPINOSAE

病 徴 : 葉に淡黄色の小斑点を生じ、その裏面に褐色の胞子を生ずる。病状がひどいと早く落葉する。

防 除 法 : 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度
COSAN	200~300 g/100 L水
MANZATE M45	100~200 g/100 L水
KARATHANE WD	80 g/100 L水

#### 4) 縮葉病

伯 語 名 : CRESPEIRA VERDADEIRA ; GALHA FOLIAR

病 源 菌 : EXOASCUS DEFORMANS ; TAPHRINA DEFORMANS

病 徴 : 幼葉が侵され次第に拡大し、葉のくぼみに白色粉末が増え落葉する。

防 除 法 : 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
AURAM 700 PM	250~300 g/100 L水	収穫前15日まで
DITHANE M 45	150~200 g/100 L水	
ZINEB	200~240 g/100 L水	
FGRBAM PÓ	12~20 Kg/ha	

#### 5) 穿孔(せんこう)細菌病

伯 語 名 : PERFURACÃO BACTERIANA DAS FÓLHAS ; MANCHA BACTERIANA

病 源 菌 : XANTHOMONAS PRUNI

病 徴 : 新梢、葉、果実が侵される。最初は葉の表面に油状の小斑点ができ広がって褐色となり、葉面に孔が開く、果実には亀裂が生じる。

防 除 法 : 栽培管理上の対策 — 強風を受ける場所や地下水位の高い場所での栽培を避ける。

薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
DOWCID G	3%液	} 開花1ヶ月前
石灰硫黄剤	10倍液	
4-8式ボルドー液		開花直前直後
DISTREPTINE	200 g/100 L水	開花後2~3回7~10日置きに散布する。
AGRIMICINA	100~160 g/100 L水	
4-4式硫酸亜鉛石灰炭		

#### 6) 炭疽病

伯 語 名 : ANTRACNOSE ; PODRIDÃO DO FRUTO MADURO

病 源 菌 : COLLETOTRICHUM GLOEOSPORIOIDES

病 徴 : 枝、梢、葉、果実のいずれも侵される。晩生種に発病率が高く果実が侵されると落果する場合が多い。

防 除 法 : 栽培管理上の対策 — 冬期の剪定前に罹病株の切除、焼却を行なう。病果も処分する。

薬剤による防除

有効成分 — リンゴの炭疽病と同様

農 薬 名	施用量又は濃度
DITHANE M 45	100~200 g/100 L水
MANZATE D	100~200 g/100 L水
ANTRACOL	200~300 g/100 L水
DACONIL	180~240 g/100 L水
ORTHOCLIDE 50 PM	180~240 g/100 L水

7) 紋羽病

伯語名：PODRIDÃO DA RAIZ

病原菌：ROSELLINIA NEUCATRIX

病徴：リンゴの場合と同様に白紋羽、紫紋羽の2種がある。根ぎわに発生する場合が多く枯死させる。

防除法：土壌面により伝播するもので罹病した根が新しい根と接触すると伝染する。これを避けるため遮断溝を掘る。

8) 枝折病

伯語名：CANCRO DOS RAMOS

病原菌：FUSICOCCUM AMYGDALI DELACR

病徴：枝や幹が侵され被害部の皮をはくとアルコールの臭がする。老木や重粘土質に発生し、主に地際が被害を受ける。

防除法：冬期に石灰を塗布する。罹病の場合は病患部を削り水銀剤、硫黄銅剤を塗布する。

9) ウドン粉病

伯語名：OÍDIO

病原菌：SPHAEROTHECA PANNOSA

病徴：葉に病斑ができ表面に白い胞子を生ずる。密植の場合に多発する。

防除法：薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度
COSAN	200~300 g/100 L水
THIOVIT	200~500 g/100 L水
DINOFUN PM	80 g/100 L水
KARATHANE	80~120 g/100 L水
CERCONIL PM	
ELOSAL	200~700 g/100 L水

B. 害虫

1) 東洋蛾

伯語名：MARIPOSA ORIENTAL

学名：GRAPHOLITA MOLESTA

被害状況：蛾が新しい梢の先端に産卵し孵化したあと髓に侵入し成長を停止させる。年2回発生するが9月の発生が大きく、被害果は変形したり完熟の異常を来す。

防除法：新梢が50～60cmに伸びた頃、次の薬剤を散布する。

農薬名	施用量又は濃度
DIPTEREX 80 PS	200g/100ℓ水
CARBIN 85 PM	150g/100ℓ水
FOLIDOR 60	100ml/100ℓ水
NALED-8E	100～150cc/100ℓ水
THIODAN EC	150～200cc/100ℓ水
FOSTION 60	60～100ml/100ℓ水
AZINCOL 40-E	100～200ml/100ℓ水
DANEX 50 LC	1.5ℓ/ha, 200ml/100ℓ水
FENITROTION 50 CE	1～2ℓ/ha

## 2) 果実実バエ

伯語名：MOSCA DAS FRUTAS

学名：PNASTREPHA FRETERCULA ; CERATITIS CAPITATA

被害状況：果実に穴を開けて産卵し、孵化した幼虫が内部を食害する。被害果は腐って落果する。

防除法：栽培管理上の対策——果実への袋かけによって防除することが出来る（10月まで）。

9月始めより薬剤散布を行なう。

農薬名	施用量又は濃度	使用期間
LEBAYCID 50	200cc/100ℓ水	15日置きに散布
SUMITHION 50 E	100cc/100ℓ水	10日 "
DIPTEREX 80PS	200g/100ℓ水	7日 "
CERATIX CE	0.8ℓ/100ℓ水	収穫前15日まで
ROGOSOL	150ml/100ℓ水	
FOLIDOL 60	100ml/100ℓ水	
NALED 8E	100～150cc/100ℓ水	
DIMEXION	(毒餌) 400cc+砂糖5kg+100ℓ水	
FOSTION 60	60～100ml/100ℓ水	
ANTNIO	100～200ml/100ℓ水	
MALATION 50 CE	400ml/100ℓ水	

## 3) カイガラムシ

伯語名：COCHONILHA BRANCA

学名：PSEUDAULACASPIS PENTAGONA

被害状況：樹に寄生して大量の樹液を吸うため樹勢を衰弱させ果実の外観をそこねる。

防除法：栽培管理上の対策——冬期には皮の下などに集まる習慣があるので畑を清掃し残穢を消毒する。

薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
石灰硫黄合剤	3～35%	樹の荒皮を削って散布する

FOLIDOL	1%	}	冬期に施用
OLEO MINERAL (鉱物油)	1~1.5%		
PARATHION+OLEO MINERAL	0.1%+1%		
SUMITNION+OLEO MINERAL	"		
SUPRACID 40+OLEO MINERAL	"		
SUPRACID 40	100CC/100ℓ水		夏期に施用

4) アブラ虫

伯語名 : PULGÃO LANÍGERO

学名 : ERIOSOMA LANIGERUM

防除法 : 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ETHION 500 CE	1.2~1.5ℓ/ha
CYTHION 100	150ml/100ℓ水
MALATOL 50 E	150~200ml/100ℓ水
ROGOSOL	150ml/100ℓ水
PERFEKTION	150ml/100ℓ水
METASYSTOX	100ml/100ℓ水
FOLIDOL 60	100ml/100ℓ水
GUSATHION 40	100~200ml/100ℓ水
NALED-8E	100~150CC/100ℓ水
DIMEXION	150CC/100ℓ水
THIODAN EC	150~200CC/100ℓ水
FOSTION 60	60~100ml/100ℓ水
ANTHIO	100~200ml/100ℓ水
EKATIN	100~150CC/100ℓ水
AZINCOL 40-E	100~200ml/100ℓ水
MALATION 50E	600ml/100ℓ水
ENDOVEL 35CE	0.15~0.2ℓ/100ℓ水
FENITROTION 50CE	1~2ℓ/ha

5) ダニ類

伯語名 : ÁCAROS

学名 : TETRANYCHUS SP

被害状況 :

防除法 : 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
KELTHANE EC	140~240ml/100ℓ水

ROGOSOL	150ml/100ℓ水
TEDION 8E	250~350ml/100ℓ水
NALED 8E	100~150cc/100ℓ水
ACRICID 40EC	100cc/100ℓ水
ELOSAL	200~700g/100ℓ水

C. 除草剤

除草剤	Kg/ha ℓ/ha	施用時期	適用雑草	施用上の注意
DACONATE	3~5	雑草の発生後	接触効果、1年性及び多年性禾本科、広葉雑草、TIRIRICA等	雑草の発生後全面的に散布する。必要に応じて最高限3回まで再散布出来る。桃樹の葉や梢に薬剤がかゝらぬ様に注意する。
GRAMOXONE	1.5~3	雑草の発生後	多くの1年性及び多年性禾本科及び広葉雑草	雑草全般に接触効果がある。したがって散布剤が桃樹にかゝらぬ様に注意し、強風の時も散布をさける。必要に応じて再散布する。
SURFLAN	2~4	雑草の発芽前	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	雑草の発芽前整地された地面に散布する。散布に際しては薬剤の攪拌を厳重に行なう。散布後3週間以内に降雨がない場合は浅く耕耘する。すでに発生した雑草がある場合はGRAMOXONEを添加する。
TREFLAN	1.2~2.4	雑草の発芽前に土と混和する。	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	十分に湿気がある地面に薬剤をよく攪拌しながら平均に散布する。桃樹にかゝっても被害はない。

7. アボカド 学名：PERSEA GRATISSIMA 伯語名：ABACATE

A. 病害

1) そうか病

伯語名：VERRUGOSE : SARNA

病原菌：SPHACELOMA PERCEAE JENKINS

病徴：葉、果実が侵される、とくに若い果実が罹病しやすく、罹病部分は斑点となり果実はカサカサとなる。

防除法：栽培管理面の対策 — 抵抗品種を選択する。

薬剤による防除 — 開花期、開花後及び1ヶ月後の3回散布する。

農薬名	施用量又は濃度
CUPROSAN AZUL AM	300~500g/100ℓ水
COBRE SANDOZ MZ	1~3Kg/ha, 100~300g/100ℓ水

DIFOLATAN 50 PM	200g/100ℓ水
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250g/100ℓ水
FOLPET 50 M	360g/100ℓ水
RECONIL	300~400g/100ℓ水
RECOP	200~250g/100ℓ水

## 2) 炭疽病

伯語名：ANTRACNOSE

病原菌：COLLETORICHUM GLOESPORIOIDES

病徴：葉や枝に褐色の斑点がでる。進行すると病斑は円型となり果皮が凹んだり果肉がうす黒く柔くなる。

防除法：薬剤による防除 — 開花前後及び1ヶ月後の3回銅剤による防除を行なう。

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTRACOL	200~300g/100ℓ水	
CUPROSAN AZUL AM	300~500g/100ℓ水	
CYTHON 100	150ml/100ℓ水	
MALATOL 50 E	200ml/100ℓ水	
SUPRACID 40 E	100cc/100ℓ水	夏期に散布する。
PARATION 60 E	70~90cm <sup>3</sup> /100ℓ水	
SUPER RHODIATOX 60CE	65ml/100ℓ水	
TORIONA B	1.5ℓ/100ℓ水	

## 3) ベゾウロ・デ・リメイラ

伯語名：BESOURO DE LIMGIRA

学名：

防除法：薬剤による駆除を行なう。

農薬名	施用量又は濃度
CARVIN 85	200~250g/100ℓ水
FOLIDOR E 60	200cc/100ℓ水
PARATION 60E	70~90cm <sup>3</sup> /100ℓ水
SEVIN	200~250g/100ℓ水
SUMITHION 50E	150cc/100ℓ水

## 4) 青虫類

伯語名：LAGARTA DAS FRUTAS

学名：STEHOMA CATEHIFER

被害状況：果実を食害する。

防除法：薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
CARVIN 85	200~250g/100ℓ水

DIPRETEX 80	200 g/100ℓ水
CYTHION 100	150 ml/100ℓ水
MACATOL 50E	200 ml/100ℓ水
SUPER RODIATOX 60 CE	65 ml/100ℓ水
FOLIDOR EM 60	100 ml/100ℓ水
PARATION 60 E	70~90 ml/100ℓ水

## B. 除草剤

除草剤	Kg/ha ℓ/ha	施用時期	適用雑草	施用上の注意
DALAPON	5~10	雑草の発芽後	多年性禾本科雑草	雑草の葉に万べんなく散布し、4~6週間に2回目の散布を行なう。展着剤を使用する。
GESATOP 80	3~5	雑草の発芽前	禾本科及び1年性広葉雑草	2年以上のアバカテ園に用いる。地面の湿度が十分に雑草の発生前に散布する。他の方法については専門技師の指導をうける。
GRAMOXONE	1~3	雑草の発芽後	広葉、1年性禾本科雑草及び多年性雑草全般	雑草の即時防除が可能であり雑草全般に効果がある。作物の若芽の部分にかゝらぬよう特に注意する。年間数回にわたって散布してもよい。展着剤の使用は薬剤効果を高める。
SECAFIX	5~10	雑草の発芽後	多年性禾本科雑草	雑草が繁茂した時期に散布する。展着剤を使用する。
SURFLAN	2~4	雑草の発芽前	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	雨期に入る前に散布する。地面はよく整地し十分に湿めりを持つ時に薬剤をよく攪拌しながら行なう。散布後3週間内に降雨がない場合は土と良く混和する。雑草の発生後に使用する場合はGRAMOXONEを添加する。

8 マンゴ

学名：MANGIFERA INDICA L

伯語名：MANGA

### A. 病害

#### 1) 炭疽病

伯語名：ANTRACNOSE

病原菌：COLLETOTRICUM GLOESPORIOIDES

病徴：曇く湿気の多い時期に発病して果実を侵す。罹病すると花や果実が落ちるほか果実に黒点がつき商品価値を落す。

防除法：薬剤による防除 — 開花前から果実の成熟期まで続ける。



農 薬 名	施用量又は濃度
ZINEB	2.5 Kg/ha, 250 g/100ℓ水
RECONIL	300~400 g/100ℓ水
RECOP	200~250 g/100ℓ水
MANZATE	0.25%
DITHANE M45	

## 2) ウドン粉病

伯 語 名 : OÍDIO

病 源 菌 : OIDIUM MANGIFERAE

病 徴 : 花、花軸、果実、葉が侵され灰白色の粉を生ずる。罹病の時期は寒く乾燥又は湿気の多い時に多く、侵されると蕾は落ち、受精がさまたげられるので生産がいちじるしく減少する。

防 除 法 : 開花前、開花中及び結実中の3時期に薬剤散布を行なう。

イ. 開花前1ヶ月 ボルドー液に水和硫黄剤0.2%を混ぜて散布する。

ロ. 開花直前 侵透性殺菌剤を用いる。

農 薬 名	施用量又は濃度
DITHANE M-45	150~200 g/100ℓ水
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250 g/100ℓ水
MANZATE D	150~200 g/100ℓ水
RECONIL	360 g/100ℓ水
RECOP	200~250 g/100ℓ水

## 3) 根腐れ病(胴枯れ病)

伯 語 名 : PODRIDÃO DAS RAIZES ; PODRIDÃO DE PÉ

病 源 菌 : PHYTOPHTHORA CINNAMOMI

病 徴 : 葉や梢が侵される。罹病すると葉はささくなり濃緑色から黄緑色に変わる。進行すると落葉する。新梢はタダレたようになり幹よりはヤニを出し樹皮の光沢が失われる。

防 除 法 : 栽培管理上の対策——無病種の選択、病気は湿度の高い土壤に発生するので排水を良好とする。罹病した木には堆肥を多用する。

## 4) ウドン粉病

伯 語 名 : OÍDIO

病 源 菌 : OIDIUM PERSEAE

病 徴 : 新葉の裏側にウドン粉状のものが出来、進行すると落葉する。

防 除 法 : 薬剤により防除を行なう。

農 薬 名	施用量又は濃度
COUSAN	400 g/100ℓ水
DINOFUN PM	80 g/100ℓ水
KARATHANE	80~120 g/100ℓ水
THIOVIT	400 g/100ℓ水

5) 褐斑病(セルヨポーラ斑点病)

伯語名 : MANCNA DE FOLNA

病原菌 : CERCOPORA PURPUREA

病徴 : 葉には1mm、果実には3~5mm程度の褐色の斑点が出る。

防除法 : 栽培管理上の対策 — 抵抗品種を選択する。

薬剤による防除 — 開花期、開花後及び1ヶ月後の3回散布する。

農薬 : そうか病の場合と同様。

B. 害虫

1) カイガラ虫

伯語名 : COCHONILHA

学名 : イ) ASPIDIOTUS DESTRUCTOR

ロ) PROTOPULVINARIA LONGIVALVATA GREEN

被害状況 : 葉の裏に寄生し葉を黄変させる。イ) はヤシ類、バナナ、カシュー、マンゴ、フルータ・デ・コンデ、ロ) はジャスミンにも寄生する。

防除法 : 薬剤による駆除を行なう。

農薬名	施用量又は濃度
-----	---------

FOLIDOR EM 60	100ml/100L水
---------------	-------------

開花中結実までイ、ロを交互に散布する。開花中の水と黄硫剤は濃度を薄く(0.15%以下とする)

3) 枝枯病

伯語名 : SÊCA DA MANGEIRA

病原菌 : CERATOCYSTIS FIMBRIOTA

病徴 : 病気が進行すると枝の先が枯れはじめ、次第に樹勢が弱くなる。煙草やヒマにも発生する。

防除法 : 栽培管理上の対策 — 罹病部分を切り取り処理する。

予防剤としてTHIODAN殺虫剤を散布する。

B. 害虫

1) トリップス

伯語名 : TRIPS

学名 :

被害状況 : 葉、花、果実が侵され、その分泌物は菌の侵入を促す。

防除法 : 薬剤による防除

DDT 50%とCLORDANEを基本とする殺虫剤を使用する。

2) 果実ミバエ

伯語名 : MOSCA DAS FRUTAS

学名 : CERATITIS CAPITATA ; ANASTREPHA FRATERCULA

被害状況 : 晩熟の果実に被害をあたえる。

防除法：誘引剤に燐剤を混ぜて防除する方法やFENITHIONの散布等が行なわれている。

### 3) 種子ブロッカ

伯語名： BROCA DE SEMENTES

学名：

被害状況：胚に直接被害をあたえるため発芽力を減少させる。

防除法：ALDRIN M-40により駆除できる。

## C. 除草剤

除草剤	Kg/ha ℓ/ha	施用時期	適用雑草	使用上の注意
GESATOP 80	2.5~5.0	雑草の発芽前	多くの1年生雑草及び 禾本科の広葉雑草	点在する雑草を除去したあとに散布する。散布に際しては土地が十分な湿気を持つこと及びタンクをよく攪拌することを条件とする。長期の残溜効果がある。
GRAMOXONE	1.5~3.0	雑草の発芽後		発芽した雑草に対して散布する。展着剤を用いて強風の際には散布しない。
ROUNDUP	3.0~4.0	#	多くの多年生雑草	高温の時や強風時には散布しない。

## 9. メロン

伯語名： MELÃO

### A. 病害

#### 1) 炭疽病

伯語名： ANTRACNOSE

病原菌： COLLETOTRICHUM ORBICULARE

病徴：葉、茎、果実が侵される。葉には炭黄色の水浸状の斑点ができて拡大し、暗黒色に変わる。茎には病斑の上に小黒点を多数作る。

防除法：栽培管理上の対策——多湿、連作、降雨による泥水の飛散、ウリバエの多発等が発生条件となるので多湿の環境をさげ、輪作の実施や敷草等を行なう。種子消毒も行なう。

薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200g/100ℓ水
CERCOVIN M70	
CUPROSAN AZUL	250g/100ℓ水
CAPTAN 75M	120~160g/100ℓ水
DIFOLATAN 4F	2.5~3.0ℓ/ha
FERBAN PÓ	12~15 Kg/ha
FOLPET 50M	240~300g/100ℓ水

HOKKO SUPER CUPRA 50

DITHANE M 45 150~200 g/100 L水

MILTOX 300~400 g/100 L水

NEANTINA JOLUVEL

種子消毒に用いる。

ORTHOCIOE 50 180~240 g/100 L水

PEPROSAN B.PM 300 g/100 L水

RECONIL 200~400 g/100 L水

RECOP 150~200 g/100 L水

ZIMEB 180~200 g/100 L水

1.8~2 Kg/ha

## 2) 露菌病(べと病)

伯語名 : MÍLOIO

病原菌 : PSEUDOPERONOSPORA CUBENSIS

病徴 : 葉が侵され裏面に水浸状の病斑ができ暗褐色となる。多湿の条件下ではこゝにカビが発生する。病勢がすすむと葉が枯れる。病斑は葉脈に囲まれた不正多角形の形状をしているのが本病の特徴である。

防除法 : 栽培管理上の対策 — 本病はキューリヤカボチャに発生し伝染するのでこれらの近くでのメロン栽培をさける。

薬剤による防除

農薬名 施用量又は濃度

CAPTAN 75M 120~160 g/100 L水

ANTRACOL 200 g/100 L水

CUPROZAN AZUL 250 g/100 L水

BRAVONIL 500 300~430 mL/100 L水

2.5~3.5 L/ha

FERBAN PÓ 12~15 Kg/ha

FOLPET 50M 240~360 g/100 L水

1 ha あたり1,500 L 散布量とする。高圧で散布する。

DITHANE M45 150~200 g/100 L水

MICROTHIOL 60 250~400 mL/100 L水

1~2.5 L/ha

MILTOX 300~400 g/100 L水

3~4 Kg/ha

HOKKO SUPER CUPRA 50 120~180 g/100 L水

ORTHOCIDE 50 180~240 g/100 L水

PEPROSAN B.PM 300 g/100 L水

RECOP 150~200 g/100 L水

RECONIL	200~400g/100ℓ水	
VITIGRAN AZUL	400g/100ℓ水	
MANZATE D	250g/100ℓ水	1 ha あたり 1,500ℓ 程度を散布する。

※ 降雨の多い時は発病が多いので雨あいに数回散布する。

### 3) ウドンコ病

伯 語 名 : OÍDIO

病 源 菌 : ERYSIPHE CICHORACEARUM

病 徴 : 葉に発生し茎に及ぶ、葉にはウドン粉状の小斑点が現われ、病状の進行につれて白色より暗灰色に変る。最後に葉は枯れあがる。

防 除 法 : 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度
DINOFUN P.M	80g/100ℓ水
AFUGAN EC	50~80cc/100ℓ水
ELOSAL	400~700g/100ℓ水
KARATHANE	50~90g/100ℓ水
MICROTNIOL 60	250~400ml/100ℓ水 1~2.5ℓ/ha
FOLPET 50 M	240~360g/100ℓ水
MILGO E	25~50ml/100ℓ水
SAPROL BR	100~150cc/100ℓ水
THIOVIT SP	200~500g/100ℓ水

### 4) 萎 割 病

伯 語 名 : MURCHA FUSARIANA

病 源 菌 : FUSARIUM OXYSPORUM

病 徴 : 茎の基部に水浸状が現われ表皮が割れてヤニを出す。4~5日後に萎縮する。

防 除 法 : 栽培管理上の対策 — 種子伝染するので種子は無病株から採取し念のため種子消毒を行なう。連作は絶対に行なわないこと。前作に使用した機械類を完全に洗うこと。栽培予定地には石灰を散布し PH 6.4 以上に保つ。ネマト・ダの予防対策を講ずること。

薬剤による防除 — 種子消毒は NEANTINA SOLUVEL 10g を水 10ℓ に溶かし 15 分間浸漬する。

### 5) つる枯れ病

伯 語 名 : CANCRO DAS HASTES ; GOMOSE

病 源 菌 : MYCOSPHAERELLA MELONIS

病 徴 : 葉、茎に病徴が現われる。葉では葉脈にさえぎられクサビ型となる病斑に黒点を生じ、茎では地際部分から発生し灰褐色となる。表面はザラザラしてやゝ凹み小黑点を生じる。

防 除 法 : 栽培管理上の対策 — 連作をさける。地端部に水がたまると発生しやすいので播種畝を高くし日光がよくあたるようにする。整地の際石灰を散布し PH を 6.4 ~ 7.0 とする。

薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
NEANTINA SOLUVEL	10g/10ℓ水	種子を15分間浸漬し消毒する。
ANTRACOL	200g/100ℓ水	
DERCOVIN M70		
DIFOLATAN 4F	25~3ℓ/ha	
CAPTAN 75PM	120~160g/100ℓ水	

6) 果実軟腐病

伯語名 : PODRIDÃO MOLE DE FRUTAS

病原菌 : FUSARIUM

病 徴 : 貯蔵中や箱詰後の商品が発病し腐敗して悪臭を放つ。

防除法 : 収穫後CUPROSAN、CUPRAVIT等の銅剤500gを100ℓの水に溶かし果実を浸漬する。

7) モザイク病

伯語名 : MOSAIC

病原菌 : イ. CUCUMBER MOSAIC VIRUS                      ロ. WATERMELON MOSAIC VIRUS

病 徴 : イ. 葉、茎、果実が侵される。葉には蔓枯病に似た病斑を生じ、茎は一部黄変しちぢれる。果実には水浸状のやゝ隆起した多数の斑紋を生ずる。

ロ. 同様に葉、茎、果実が侵されるが、葉にはモザイクが生じ縮少する。果実にもモザイクが現われる。

防除法 : あぶら虫が媒介体となるのであぶら虫の飛来を防止するため殺虫剤を散布する。発病株を早期に抜きとる。健全種子を使用する。

B. 害 虫

1) アブラ虫

伯語名 : PULGÃO

学 名 : APHIS GOSSYPII

被害状況 : 葉より吸汁して成長を阻害するほかモザイク病の媒介体となる。

防除法 : 薬剤による駆除を行なう。

農 薬 名	施用量又は濃度
ANTHIO	0.5~1.5ℓ/ha (50~150ml/100ℓ水)
CYTHION 100	150ml/100ℓ水
DIMEXION	1ℓ/ha
ETHION 500	1.2~1.5ℓ/ha
FENITROTION 50 CE	1~1.5ℓ/ha
FOSTION 60	250~300ml/ha
FOSFAMIDON 50	400ml/ha
FOLIDOL 60	60~75ml/100ℓ水

KILVAL 400 CE	0.4~0.6ℓ/ha
MALATOL 50 E	200ml/100ℓ水
MALATION 50 E	200cm <sup>3</sup> /100ℓ水
METASYSTOX	100ml/100ℓ水
NALED 8E	1ℓ/ha
PERFEKTION	0.3~0.5ℓ/ha
ROGOSOL	0.32~0.6ℓ/ha
SUPER RHODIATOX 60	40ml/100ℓ水
SOLVIREX G 10	

## 2) 青虫類

伯語名：LAGARTA

学名：HELI COVERPA ZEA

被害状況：葉を食害する。

防除法：薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
CARBARIL 85M	150~200g/100ℓ水
CARVIN 85-M	0.5~1.2Kg/ha
DIPTEREX 50	300ml/100ℓ水
	1.6ℓ/ha
FENITROTION 50CE	1~1.5ℓ/ha
FOLIDOL 60	100ml/100ℓ水
NORVIN 7.5	15~20Kg/ha
NALED-8E	1ℓ/ha
SEJIMOL 3	2.5~3ℓ/ha
SEVIN 80	1.3~1.6Kg/ha
ROGOJOL	0.32~0.6ℓ/ha
SUPER RHODIATOX 60 CE	40ml/100ℓ水

## 3) ダニ類

伯語名：ÁCAROS

学名：TETRANYCHUS URTICAE 他

被害状況：

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ACRICID 40 EC	1.25ℓ/ha
AZINCOL 40 E	100~200ml/100ℓ水
CLOBENZILATO 25	0.2~0.25ℓ/100ℓ水
DICAROL CE	200cc/100ℓ水

	1,000~2,000cc/ha
KELTHANE EC	180~240 ml/100 L水
NALED-8 E	1 L/ha
ROGOSOL	0.75~1.25 L/ha
THIOVIT SP	200~500 g/100 L水

4) カメ虫

伯語名 : PERCEVEJO

学名 : THEOGNIS GONAGRA

被害状況 :

防除法 : 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
AZINCOL 40-E	100~200 ml/100 L水
CYTHION 100	1,500 ml/100 L水
FOSTION 60	400~500 ml/ha
MALATION 50 E	200 ml/100 L水
MALATOL 50 E	200~300 ml/100 L水
NALEO 8E	1 L/ha
ROGOSOL	0.32~0.6 L/ha
PHOSDRIN CE-2	750~1,250 ml/ha
SEVIMOL 3	25~30 L/ha
SEVIN 80	1.3~1.6 Kg/ha

5) コガネ虫

伯語名 : VAQUINHA

学名 : DIABROTICA SPECIOSA

防除法 : 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
AZINCOL 40E	100~200 ml/100 L水
CARVIN 85-M	0.5~1.2 Kg/ha
CYTHION 100	150 ml/100 L水
DICARBAM 7.5	10~15 Kg/ha
DIPTEREX 50	1.6 L/ha (300 ml/100 L水)
ENDOVEL 35CE	1~1.5 L/ha
FOSFAMIDON 50	600 ml/ha
DIMEXICN	100~120cc/100 L水
FENITROTION 50CE	1~1.5 L/ha
FOLIDOL 60	100 ml/ha
FOSTION 60	400~500 ml/100 L水



MALATOL 50 E	200~300ml/100ℓ水
MALATION 50 E	200~300ml/100ℓ水
NALED 8E	1ℓ/ha
ROGOSOL	0.32~0.6ℓ/ha
SEVIN 80	1.3~1.6Kg/ha
THIODAN EC	1.5ℓ/ha

6) ブロッカ

伯語名： BROCA DAS HASTES

学名： MARGARONIA NITIDALIS

被害状況：

防除法： 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
AZINCOL 40-E	100~200ml/100ℓ水
CARVIN 85-M	0.5~1.2Kg/ha
DICARBAM 7.5	10~15Kg/ha
DIPEL	500g/ha
DIPTEREX 50	1.6ℓ/ha (300ml/100ℓ水)
FOLIDOL 60	100ml/100ℓ水
FOSTION 60	400~500ml/ha
FOSFAMIDON 50	600ml/ha
MALATOL 50E	400ml/100ℓ水

10. スイカ 学名： CITRULLUS VULGARIS SCHRAD 伯語名： MELANCIA

A. 病害

1) うどんこ病

伯語名： OÍDIO

病原菌： ERYSIPHE CICHORACEARUM

病徴： 湿度の高い条件下で多発する病気で、下葉から上葉に向って葉の裏側にうどん粉状の病斑が出来、次第に葉の全面を覆うようになる。作物は次第に衰弱し枯死する。

防除法： 栽培管理上の対策 — ハウス内での発生率が高いので予防措置を講ずる必要がある。

農薬名	施用量又は濃度
AFUGAN EC	50~80ℓ/ha
ELOSAL	300~400g/100ℓ水
DINOFUN PM	80g/100ℓ水
FOLPET 50M	240~360g/100ℓ水
KARATHANE	50~90g/100ℓ水
KUMULUS-5	300~600g/100ℓ水

MILGO E	0.25 L/ha, 25~50ml/100 L水
MICROTHIOL 60	1~2.5 L/ha, 250~400ml/100 L水
SAPROL BR	100~150ml/100 L水
THIOVIT SP	200~500g/100 L水
DACONIL	

## 2) 炭疽病

伯語名：ANTRACNOSE

病原菌：COLLETOTRICHUM ORBICULARE

病徴：葉、茎、果実が侵される。葉、茎には油浸状の病斑ができ拡大して大型の病斑となる。果実では油浸状から小円型のやゝへこんだ黒褐色の病斑となり小黒点を生じ降雨がつづくとその上に粘質物が現われる。病勢がすすむと果皮が破れ悪臭をはなつ。

防除法：水銀剤による種子消毒、銅剤による圃場の消毒等を行なう。連作地では前年の病株を残さないようにする。

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200g/100 L水
CERCOBIN M70	
CAPTAN 75 PM	120~160g/100 L水
CUPROSAN AZUL	250g/100 L水
DACONIL	
DIFOLATAN 4F	2.5~3 L/ha
DITHANE M-45	150~200g/100 L水
FEBRAN PÓ	12~15kg/ha
NOKKO SUPER CUPRA 50	120~180g/ha
MILTOX	300~400g/100 L水
FOLPET 50 M	240~360g/100 L水
MANZATE	200~250g/100 L水
ORTHOXIDE 50	180~240g/100 L水
RECONIL	200~400g/100 L水
RECOP	150~200g/100 L水
PEPROSAN B	300g/100 L水
ZINEB SANDOZ	200~250g/100 L水

## 3) つる枯病

伯語名：CANCRO DAS HASTES

病原菌：MYCOSPHAERELLA CITRULLINA

病徴：別名西瓜の黒斑病といわれ、葉茎つる、果実が侵される。茎では地際部から発生することが多い。病勢がすすむと罹病部分より上部が枯れるので地際部が侵された場合、急性萎縮病（青枯れ病）と誤診されやすい。また炭疽病や褐色細菌病とも誤診されやすいが、つる枯れ病の場合は病斑上に小

黒点が多数形成されるのが特徴である。

防除法：栽培管理上の対策 — 種子伝染、土壌伝染するのでその対策が必要である。苗床、本圃で定期的に薬剤を散布し予防する。

薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200g/100ℓ水
CERCOBIN M70	
DACONIL	
DIFOLATAN 4F	0.25~3ℓ/ha

#### 4) 露菌病

伯語名：MILDIO

病原菌：PSEUDOPERONOSPORA CUBENSIS

病徴：葉に水浸状の病斑ができ、暗褐色となる。

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200g/100ℓ水
BRAVONIL 500	360~430ml/100ℓ水
CAPTAN 75 PM	120~160g/100ℓ水
CUPROSAN AZUL	250g/100ℓ水
DITHANE M-45	100~200g/100ℓ水
FERBAN PÓ	12~15Kg/ha
FOLPET 50 M	240~360g/100ℓ水
HOKKO SUPER CUPRA 50	120~180g/100ℓ水
MILTOX	3~4Kg/ha (300~400g/100ℓ水)
MICLOTHIOL 60	250~400ml/100ℓ水
ORTHOCIDE 50	180~240g/100ℓ水
PEPROSAN B	300g/100ℓ水
RECONIL	200~400g/100ℓ水
RECOP	150~200g/100ℓ水
VITIGRAN AZUL	400g/100ℓ水

#### 5) モザイク病

伯語名：VIRUS

病原菌：VIRUS

病徴：西瓜に感染するビールスとしては、イ) キュウリ・モザイク・ビールス、ロ) カボチャ・モザイク・ビールス及びハ) キュウリ緑斑ビールスの3種があるが、中でもロ) とハ) の被害が大きい。以上のビールスはいづれも葉にモザイクを生じる。罹病すると果肉の軟化を招く。

防除法：アブラ虫が媒介体となるのでその駆除を行なう。

健全株への伝播を防ぐため摘芯、摘芽、つる返えしの作業時には注意して行なう。発病地では臭化メチル剤による土壌消毒を行なう。種子消毒も行なう。発病株は周囲の健全株と共に取り除く。

## B. 害虫

### 1) 夜盗虫

伯語名：LAGARA RÕSCA

学名：AGROTIS IPSILON

被害状況：ツルが伸長し始める頃までの被害が大きい。

防除法：薬剤による駆除を行なう。

農薬名	施用量又は濃度
CARBARIL 85 M	150~200g/100ℓ水
CARVIN 85M	0.5~1.2Kg/ha
DIPTEREX 50	300ml/100ℓ水 16ℓ/ha
FENITROTION 50 CE	1~15ℓ/ha
NALED 8 E	1ℓ/ha
FOLIDOL 60	100ml/100ℓ水
ROGOSOL	0.32~0.6ℓ/ha
PHOSDRIN CE-2	750~1,250ml/ha
NORVIN 7.5	15~40Kg/ha
SEVIN 80	1.3~1.6Kg/ha
SEVIMOL 3	2.5~3ℓ/ha
SUPER RHODIATOX 60 CE	400ml/100ℓ水

### 2) あぶら虫

伯語名：PULGÃO

学名：APHIS GOSSYPII

被害状況：吸汁によって作物の発育を阻害するほかビールス病に媒介する。

防除法：主に侵透性殺虫剤による駆除を行なう。

農薬名	施用量又は濃度
ANTHIO	50~150ml/100ℓ水 0.5~1.5ℓ/ha
CYTHON 100	150ml/100ℓ水
ETHION 500	12~15ℓ/ha
FENITROTION 50 CE	1~15ℓ/ha
FOSFAMIDON 50	400ml/ha
GRANUTOX	20Kg/ha
DIMEXION	100~200ml/100ℓ水

FOLIDOL 60	60~75ml/100ℓ水
KIVAL	0.4~0.6ℓ/ha
MALATION 50E	200ml/ha
METASYSTOX	100ml/100ℓ水
MALATOL 50E	200ml/100ℓ水
NALED 8E	1ℓ/ha
PHOSDRIN CE-2	750~1,250ml/ha
SOLVIREX G-10	
PERFEKTION	0.3~0.5ℓ/ha
ROGOSOL	0.32~0.6ℓ/ha
SUPER RHODIATOX 60CE	40ml/100ℓ水
ZOLONE 350 CE	1.2~2.0ℓ/ha

### 3) ブロッカ

伯語名 : BROCAS DAS CUCURBITACEAS

学名 : MARGARONIA HYALINATA

被害状況 : 蛾の幼虫が果実を食害する。

防除法 : 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
AZINCOL 40-E	100~200ml/100ℓ水
CARVIN 85M	0.5~1.2Kg/ha
CYTHON 100	300ml/100ℓ水
AANEX 50EC	200ml/100ℓ水
	1ℓ/ha <sup>*</sup>
DICARBAM 7.5	10~15Kg/ha
DIPEL	500g/ha
DIPTEREX 50	300ml/100ℓ水
FOLIDDL 60	100ml/100ℓ水
FOSTION 60	400~500ml/ha
FOSFAMIDON 50	600ml/ha
MALATOL 60E	400ml/100ℓ水
SUMITHION	80~100cc

### 4) 果実実バエ

伯語名 : MOSCA DAS FRUTAS

学名 : ANASTREPHA FRATERCULUS

被害状況 :

防除法 : 薬剤による駆除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
DIMEXION	400cc+砂糖5Kg+水100ℓ	毒餌として使用する。
FOLIDOR 60	100ml/100ℓ水	
FOSTION 60	400~500ml/ha	
MALATION 50E	800ml/100ℓ水	
PERFEKTION	0.3~0.5ℓ/ha	
ROGOSOL	0.4ml+砂糖5Kg	100ℓの水に溶かし毒餌として用いる。
SUPER RHODIATOX 60CE	40ml/100ℓ水	

5) ダニ類

伯語名：ÁCAROS

学名：TETRANYCHUS URTICAE, BRYOBRA PRAECIOSA

被害状況：多発すると葉が黄化し生長が阻害される。

防除法：殺ダニ剤による駆除を行なう。

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
ACRICID 40-EC	1.25ℓ/ha	
AZINCOL 40-E	100~200ml/100ℓ水	
CLOROBENZILATO 25	0.2~0.25ℓ/ha	収穫前5日まで。
DICAROL CE	200cc/100ℓ水	
	1,000~2,000cc/ha	収穫前14日まで。
KELTHANE EC	180~240ml/100ℓ水	
NALEA 8-E	1ℓ/ha	
ROGOLOL	0.75~1.25ℓ/ha	

6) バキンニヨス

伯語名：VAQUINHOS

学名：DIABROTICA SPECIOSE

被害状況：

防除法：薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度
AZINCOL 40-E	100~200ml/100ℓ水
CYTHON 100	200ml/100ℓ水
CARVIN 85M	0.5~1.2Kg/ha
FOLIDOL 60	100ml/100ℓ水
FOSTION 60	400~500ml/ha
DIMEXION	100~120cc/100ℓ水
DIPTEREX 50	300ml/100ℓ水
	1.5ℓ/ha
DICARBAM 7.5	10~15Kg/ha

MACATOL 50 E	200~300ml/100ℓ水
NDLED 8E	1ℓ/ha
ROGOSOL	0.32~0.6ℓ/ha
MALATION 50-E	200cm <sup>3</sup> /100ℓ水
THIODAN EC	1.5ℓ/ha

## F. 野菜類

### 1. トマト 伯語名：TOMATE

#### A. 病害

##### 1) 黒べと(疫病)

伯語名：REQUIMA

病原菌：PHYTOPHTHORA INFESTANS (MONT) D. BY

病徴：最初は葉に濃緑色の不規則な水浸状斑点が現われ濃褐色に変る。湿度が多いと葉の裏側に灰白色のカビが発生し他への伝染源となる。果実が罹病すると熟したあとで病徴が現われ、うす黒い固腐れとなる。この病気はトマトの病気の中でももっとも多発するものの1つで大きな被害をあたえる。発生条件は低温多湿の場合が多く、冷雨が続くとき急激に発生して数日中に全株に蔓延することがある。病斑が実や茎に出始める時はすでに病気が可成り進行している時に広範囲に蔓延しているとみなければならない。

防除法：ブラジルでは3~6月及び10月に被害が多い。場合によっては雨中でも消毒を必要とする。病気の進行が早いので病徴が出てからの薬剤散布は効果が少ない。早期発見に努め病斑の出た葉を摘みとり防除する。

栽培管理上の対策 — Ⅰ. 低地の植付けをさける。ロ. 密植しない。ハ. 多湿寒冷期の植付けをさける。ニ. 健全種子を使用する。

薬剤による防除

農薬名	使用量又は濃度	使用上の注意
ANTRACOL	200g/100ℓ水	種子消毒に対しては20g/10ℓ水に浸漬にする。
BRAVONIL 500	2.5~3.5ℓ/ha(360~400ml/100ℓ水)	
BORDAMIL	4~7Kg/ha (400~700g/100ℓ水)	苗床で1枚葉が出た時に施用を開始し7~5日毎に散布する。病気の出やすい気候条件下では施用日数間隔を少なくする。
CAPTAN 75 PM	120~160g/100ℓ水	必要に応じて7~10日置きに散布する。
COBRE SANDOZ MZ	1~3Kg/ha (100~300g/100ℓ水)	予防散布として約7日毎に施用する。
CUPROSAN AZUL	400g/100ℓ水(苗床) 500g/100ℓ水(定植後)	主に予防剤として使用する。

CUPRAVIT V	300g/100ℓ水	
DACONIL	200~250g/100ℓ水	
DACONIL + COBRE	150g + 300g/100ℓ水	
DIFOLATAN 4-F	2.5~3ℓ/ha (200~400ml/100ℓ水)	必要に応じて7~15日置きに散布する。 強アルカリ性薬剤とは混用せず。又油性及び銅剤の施用直後又は同時に散布しない。
DIFOLATAN 50	1~1.5Kg/ha(200~300g/100ℓ水)	#
DITHANE M-45	150~200g/100ℓ水	苗床より施用を始める。5~7日毎散布。
FUNGITOX 90 PM	200g/100ℓ水	アルカリ性薬剤とは適合しない。有効期間7日。
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~300g/100ℓ水	
MANZATE	200~250g/100ℓ水	*
MILTOX	3~4Kg/ha (300~400g/100ℓ水)	5~7日毎に施用する。
ORTHOCLIDE 50	2~4Kg/ha(180~240g/100ℓ水)	
PEPROSAN B	300g/100ℓ水	アルカリ性薬剤とは適合しない。有効期間7日。
RODISAN	300ml/100ℓ水	苗床より施用を始め、定植後は7日毎に散布する。
RECONIL	3~4Kg/ha (300~400g/100ℓ水)	発徴が現われた直後に施用し、7日毎に散布する。
RECOP	200~250ml/100ℓ水	3~7日毎に散布。
SHELLNBE OLEO	4~6ℓ/ha	病徴が現われた直後に全面散布を施す。有効期間7日。
VITIGRAN AZUL	300~500g/100ℓ水	
ZETACOBRE VERDE	1.5~2Kg/ha	7~10日毎に散布する。
ZINEB	1.5~2Kg/ha(150~200g/100ℓ水)	

## 2) 潰瘍細菌病

伯語名：CANCRO BACTERIANO

病原菌：CORYNEBACTERIUM MICHIGANENSE

病徴：葉にスジが出来、周縁が焼ける。青い果実には“カモの目”と呼ばれる濃緑色の壊疽が出来、のちに白色となり中央が薄黒くなって外側に広がる。

防除法：栽培管理面——輪作する。排水を良好にする。

薬剤による防除——ESTREPTOMICINAによる種子消毒。

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
BORDAMIL	4~7Kg/ha(400~700g/100ℓ水)	1) のべト病の項参照
COBRE SANDOZ MZ	1~3Kg/ha(100~300g/100ℓ水)	#



CUPROSAN AZUL	500g/100ℓ水	1) のべト病の項参照
DISTREPTINE 20	80~100g/100ℓ水	
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~300g/100ℓ水	#
RECONIL	3~4Kg/ha(300~400g/100ℓ水)	#
RECOP	200~500ml/100ℓ水	#
TAKY	240g/100ℓ水	
VITIGRAN AZUL	300~400g/100ℓ水	

### 3) 斑点細菌病 (瘡痂病)

伯語名 : MANCHA BACTERIANA

病原菌 : XANTHOMONAS VESICATORIA

病徴 : 苗床の後期又は定植間もない頃で気温が20~25度程度で湿度が高い時に発生する。高冷地では大きな被害を受けることがある。

病徴は葉、莖、果実に出るが葉では水浸状で暗褐色に近い1~2mmの小斑点ができ、周囲が黄色となっていることが多い。カンクロと類似した病状を持つ。

防除法 : 栽培管理面

イ. 病菌を保有する種子や土壌に残っている場合に発生するので、病気の発生した畑での連作を避け、又連作する場合は土壌消毒を行なう。予防散布が重要で病気が蔓延すると防ぎきれない。

ロ. 疫病や他の病気に対しても予防の場合は、銅剤でかなり防げるがジネブ剤やダコニール等に切り換える場合は、1週間位の間隔を置いて施用しないと薬害をおこす危険がある。

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
BORDAMIL	4~7Kg/ha(400~700g/100ℓ水)	1) のべト病の項参照
COBRE SANDOZ MZ	1~3Kg/ha(100~300g/100ℓ水)	#
CUPROSAN AZUL	500g/100ℓ水	#
CUPRAVIT V	300g/100ℓ水	#
DISTREPTINE 20PS	80~100g/100ℓ水	
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~300g/100ℓ水	#
KOEIDE 101	200~300g/100ℓ水	
MILTOX	3~4Kg/ha(300~400g/100ℓ水)	#
RECONIL	3~4Kg/ha(300~400g/100ℓ水)	#
RECOP	200~500ml/100ℓ水	#

### 4) 輪紋病

伯語名 : PINTA PRETA

学名 : ALTERNARIA SOLANI (ELLE MARTINI)

病徴 : 施設栽培、露地栽培の区別なく発生する。葉に発生した場合は暗褐色の小さな斑点が出来、次第に拡大して3~8mmくらいの円形病斑となる。病斑の中には緑色がかった黒いピロード状のカビが出来る。罹病した葉は黄変し病果はミイラ化する。

防除法 : 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTRACOL	250~300g/100ℓ水	1) のべト病の項参照
BORDAMIL	4~7Kg/ha(400~700g/100ℓ水)	"
COBRE SANDOZ MZ	100~300g/100ℓ水	"
CUPRAVIT V	300g/100ℓ水	"
CUPROSAN AZUL	400g/100ℓ水	"
DACONIL	200~250g/100ℓ水	"
DIFOLATAN 4F	25~3ℓ/ha(300~400g/100ℓ水)	"
DIFOLATAN 50	1~1.5Kg/ha(200~300g/100ℓ水)	"
DITHANE M-45	150~300g/100ℓ水	"
FUNGITOX 90PM	200g/100ℓ水	"
MANZATE	200~250g/100ℓ水	"
MILTOX	3~4Kg/ha(300~400g/100ℓ水)	"
KOCIDE 101	200~300g/100ℓ水	"
PEPROSAN B	300g/100ℓ水	"
RECONIL	3~4Kg/ha(300~400g/100ℓ水)	"
RECOP	200~250ml/100ℓ水	"
RODISAN FW	300ml/100ℓ水	"
VITIGRAN AZUL	300~500g/100ℓ水	"
ZINEB SANDOZ BR	150~200g/100ℓ水	"

#### 5) 灰色斑点病

伯語名：MANCHA DE ESTENFILIUM；MANCHA CINZENTA

病原菌：STEMPHYLIUM SOLANI

病徴：葉が侵され周辺から急速に広がり病斑を作る。病斑部は中央が凹み周囲は腐った組織の小さい輪で囲まれる。

防除法：薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度
BENLATE	50~70g/100ℓ水
CERCOBIN M70	50~70g/100ℓ水
CUPROSAN AZUL	400g/100ℓ水(苗床)、500g/100ℓ水(定植後)
DIFOLATAN 4-F	25~3ℓ/ha
RECONIL	4~3Kg/ha(300~400g/100ℓ水)
RECOP	200~250ml/100ℓ水
ZINEB SANDOZ BR	150~200g/100ℓ水

#### 6) 青枯病

伯語名：MURCHA BACTERIANA

病原菌：PSEUDOMONAS SOLANACEARUM

病 徴：暑くなると葉がしおれる。被害部を切断すると乳液が出る。夏期の高温多湿時に多発する。

防 除 法：栽培管理上——輪作を行なう。排水をよくする。植付け場所を選ぶ。病気が発生した場合は病菌の広がりをさけるため灌水を中止する。

薬剤による防除——ESTRPTOMICINA(ストレプトマイシン) 20g/100ℓ水

5日置きに施用する

#### 7) 斑点病

伯 語 名：SEPTORIOSE, MANCHA SEPTORIA

病 源 菌：SEPTORIA LYCOPERSICI

病 徴：葉に褐色ないし暗褐色の小斑点を生じ次第に拡大して2～5mmくらいの円形病斑となる。高温多湿時に発生しやすい。防除を怠ると斑点が増え、下葉から枯れてくる。

防 除 法：発病がみとめられたら出来るだけ早目薬剤による防除を行なう。

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTRACOL	250～300g/100ℓ水	1) のべト病の項参照
BORDAMIL	4～7Kg/ha(400～700g/100ℓ水)	"
BRAVONIL	2.5～3.5Kg/ha(300～400g/100ℓ水)	"
COBRE SANDOZ MZ	100～300g/100ℓ水	"
CUPROSAN AZUL	500g/100ℓ水	"
CUPRAVIT V	300g/100ℓ水	"
DIFOLATAN 4-F	2.5～3ℓ/ha	"
DIFOLATAN 50	1～1.5Kg/ha(200～300g/100ℓ水)	"
FUNGITOX 90	200g/100ℓ水	"
ORTHOCLIDE 50	120～240g/100ℓ水	"
RODISAN	300ml/100ℓ水	"
VITIGRAN AZUL	500g/100ℓ水	"
ZETACOBRE VERDE	1.5～2ℓ/ha	"

#### 8) 軟腐病

伯 語 名：TALO ÔCO

病 源 菌：ERWINA CAROTOVORA

病 徴：罹病株は黄変し、古い葉から萎れ始め幹は黒変してたてに裂ける。幹全体から多数の根が突然発根する。また夏期に罹病したトマトを混ぜて出荷すると箱の中で腐敗する。

防 除 法：栽培管理面

- イ. 雨の日の摘芽後銅剤の予防散布を行なう。
- ロ. 灌漑用水は出来だけきれいなものを使用し濁水は用いない。
- ハ. 雨の多い時に発病するので降雨後の排水に注意する。
- ニ. 雨期に栽培する場合は新地を選ぶ。

薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
COBRE SANDOZ MZ	1~3Kg/ha(100~300g/100ℓ水)	1) のべト病の項参照
CUPRAVIT AZUL	350~400g/100ℓ水	"
CUPROSAN AZUL	350~400g/100ℓ水	"
RECONIL	3~4Kg/ha(300~400g/100ℓ水)	"
RECOP	200~250ml/100ℓ水	"

#### 9) 萎 凋 病

伯 語 名 : MURCHA FUSARIANA

病 源 菌 : FUSARIUM OXYSPORUM SCHLECHT

病 徴 : 罹病すると下葉より黄変し、株全体に蔓延して枯死にいたる。青枯病と類似しているが茎を切断すると白い汁が出る点が異っている。菌の発育適温は24~30℃である。  
病原菌は土中に10年以上も生存し、中耕や除草の際に受ける根の傷から侵入するものと思われる。

防 除 法 : 発病後には適当な薬剤がないので栽培管理面での予防措置が大事である。

- イ. 健全種子の使用、種子消毒。
- ロ. 苗床は新しい土を用い土壤消毒を行なう。
- ハ. 抵抗性のある品種を選らぶ。
- ニ. 石灰散布による酸性矯正を完全に行なう。
- ホ. ナス科との連作を避ける。

#### 10) 灰色カビ病

伯 語 名 : MOFO CINZENTO

病 源 菌 : BOTRYTIS CINEREA PERS

病 徴 : 発病初期に葉、茎、果実が煮えたように暗褐色となり数日して灰色のカビが表面に発生する。果実は放射状に割れて軟腐し灰色のカビが出る。空気中の湿度が高い地方に時々発生する。

防 除 法 : 特効薬はないが次の薬剤が有効とされている。

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
BENLATE	70~100g/100ℓ水	
CERCOBIN M70	70~100g/100ℓ水	
DIFOLATAN 4-F	25~3ℓ/ha	
DIFOLATAN 50	1~1.5kg/ha(200~300g/100ℓ水)	
ORTHOCIDE 50	120~240g/100ℓ水	

#### 11) 苗立枯病

伯 語 名 : RIZOCTONIOSE ; DAMDING-OFF

病 源 菌 : PELLICULARA FILAMENTOSA ; RHIZOCTONIA SOLANI

病 徴 : 発芽後本葉が2~3枚になるまでに発生し、罹病部は組織が腐って細くなり倒伏する。

防 除 法 : 栽培管理面 — 多湿をさける。苗床の土壤消毒を行なう。(水銀剤又はPCNB)

農 業 名	施用量又は濃度	使用上の注意
NEANTINA PÓ		種子消毒
RHODIAURAN		"
BROMETO DE METILA	250~500cc/10 m <sup>2</sup>	苗床消毒
RECENOL SP	2.5~5 g/m <sup>2</sup>	"
TERRACLOR 75 PM BR	12~16 g/m <sup>2</sup>	"

12) ウドンコ病

伯語名：OÍDIO

病原菌：OIDIUM LYCOPERSICUM

病徴：葉の表面にウドン粉を撒いたような白カビが生ずるものと黄色の円形病斑が出来るものと2種の形がある。2種のウドン粉病とも比較的湿度が高く乾燥している場合に発生が多い。

防除法：薬剤による防除

農 業 名	施用量又は濃度	使用上の注意
DINOFUN	80 g/100 L 水	日中の暑い時間をさけ早朝又は午後遅めに施用する。日影で35℃以上の時も施用をさける。
KARATANE	50~90 g/100 L 水	気温が32℃以上時は施用しない。油又は油性殺虫剤と同時に又は施用前後30日間は同薬剤は施用しないこと。

B. 害 虫

1) トリップス

伯語名：TRIPS

学名：FRANKLINIELLA SCHULEI

被害状況：虫体は非常に小さく黒みがかったハエのような形で吸汁の際ビールスを伝播する。夏の高温時に多発する。

防除法：薬剤による駆除

農 業 名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTHIO	50~150 ml/100 L 水	虫の発生直後に施用し必要とみられる場合15日置きに散布する。アルカリ性薬剤とは混用しない。収穫21日前に施用を止める。
AZINCOL 40-E	100~200 ml/100 L 水	
DICARBAN 7.5	14~20 Kg/ha	虫の発生直後に施用し必要に応じて14日置きに散布する。
DIMETOATO 50E	250~400 ml/ha	虫の発生直後に施用、15日置きに散布。
DIMEXION	50~100 cc/100 L 水	有効期間14日。

EKATIN	100~150cc/100ℓ水	虫の発生直後に施用する。アルカリ性薬剤とは混用しない。収穫28日前に施用を止める。
ENDOMETIL	1.5ℓ/ha	有効期間21日。
FENITROTION 50 CE	1~1.5ℓ/ha	
FOLIMAT 1000	100cc/100ℓ水	収穫21日前に施用を止める。
FOLIDOL EM 60	60~75ml/100ℓ水	虫の発生直後に施用し必要に応じ5~8日置きに散布する。収穫15日前までとする。
FOSFAMIDON 50	600ml/ha	
FOSTION 60	250~300ml/ha (60~75ml/100ℓ水)	虫の発生直後に施用し必要に応じて再散布する。収穫15日前に施用を止める。
GRANUTOX 5	40kg/ha 又は1kg/500㎡	定植後苗に沿って地面に施用する。
KILVAL 400	0.4~0.6ℓ/ha	5~8週間の長期残効性がある。アルカリ性薬剤とは適合しない。収穫30日前に施用を止める。
LANNATE P <sup>0</sup>	50~100g/100ℓ水	
METASYSTOX(i)EM 25%	0.5~1.5ℓ/ha (100~200ml/100ℓ水)	有効期間15日、収穫21日前までの施用とする。
ORTHENE 75	0.5~0.75kg/ha	虫の発生直後に施用し必要に応じ10日置きに散布する。
ORTHO HAMIDOP	0.5~1ℓ/ha (50~100cc/100ℓ水)	アルカリ性薬剤とは適合しない。収穫21日前まで。
PERFEKTION	50~100ml/100ℓ水	虫の発生直後又は予防散布として10~15日置きに散布する。
PARATIOL 60-E	270~350ml/ha(60~75ml/100ℓ水)	
PARATION 60E	80~90ml/100ℓ水	虫の発生直後に施用し必要に応じ7~10日置きに散布する。収穫15日前に施用を止める。
PHOSDRIN CE-2	750~1,250ml/ha(150~250ml/100ℓ水)	
ROGOSOL	0.32~0.75ℓ/ha	アルカリ性薬剤とは適合しない。有効期間14日。
SOLVIREX G-10	25g/㎡	定植後株の近くの地面に播種をもって施用する。播種と同時に施用する場合は0.625g/㎡溝。150日までの有効期間がある。
TAMARON	500~1,000ml/ha	10~12日の有効期間がある。ボルドー液等の強アルカリ性薬剤とは混用しないこと。収穫21日前には施用を止める。

SUPER RHODIATOX 60	40~50ml/100ℓ水	残効期間10日。
ZOLONE 350 BR	1.2~2ℓ/ha	強アルカリ性薬剤とは適合しない。収穫 21日前までの施用とする。

## 2) アブラ虫

伯語名：PULGÃO

学名：MYZUS PERSICAE

被害状況：直接の被害は少ないがビールスを媒介するため駆除を必要とする。

防除法：収穫間近には残効性の長い浸透性の殺虫剤は使用しない。人体に比較的害が少なく有効期間の短い接触速効性のものを施用する。

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTHIO	50~100ml/100ℓ水	1) のトリップスの項参照
BIATION 15 SP	14~17Kg/ha	虫の発生直後に施用し必要に応じて8~10 日毎に散布する。収穫15日前に施用を止 める。
CYTHON 100	150ml/100ℓ水	収穫3日前までの施用とする。
DIMETOATO 50E	200~400cm <sup>3</sup> /ha	1) のトリップスの項参照
DIMEXION	600~1,200ml/ha	#
EKATIN	100~150ml/100ℓ水	#
ENDOMETIL	1.5ℓ/ha	#
ENDOSULFOL 35-E	150~200cc/100ℓ水	
ENDOVEL 35CE	1~1.5ℓ/ha	虫の発生直後に施用、10~14日置き散 布。
ETHION 500	1.2~1.5ℓ/ha (120~150cc/100ℓ水)	収穫7日前には施用を止める。
FENITROTION 50 CE	1~1.5ℓ/ha	
FOLIDOL 60	60~75ml/100ℓ水	1) のトリップスの項参照
FOSTION 60	250~300ml/ha(60~75ml/ha)	#
GRANU TOX 5	40Kg/ha 又は 1Kg/500m <sup>2</sup> 溝	#
KILVAL 400CE	0.4~0.6ℓ/ha	#
MALATION 50E	1~1.5ℓ/ha	虫の発生直後に施用するのがもっとも効果 的である。アルカリ性薬剤とは適合しない。 収穫7日前に施用を止める。
MALATOL	150ml/100ℓ水	有効期間3日。
METASYSTOX(i) EM25	100~200ml/100ℓ水	1) のトリップスの項参照
ORTHO HAMIDOP	0.5~1ℓ/ha(50~100cc/100ℓ水)	#
PARATION 60E	80~90cm <sup>3</sup> /100ℓ水	#
PARATIOL 60E	270~350ml/ha(60~75ml/100ℓ水)	#

PERFERTION	50~100ml/100ℓ水	1) のトリップスの項参照
PHOSDRIN CE-2	750~1,250ml/100ℓ水	
ROGOSOL	0.32~0.75ℓ/ha	
SOLVIREX G-10	25g/m <sup>2</sup>	
TAMARON BR	500~1,000ml/ha	
ZOLONE 350	1.2~2ℓ/ha	
SUMITHION 50E		

### 3) ブロッカ類

伯語名 : イ. BROCA PEQUENO DO FRUTO 学名 : NEOLEUCINODES ELEGANTALES  
 ロ. BROCA GRANDE DO FRUTO " : HELICOVEPA ZEA

被害状況 : イは果実のホタの部分に産卵し、フ化した幼虫が実の芯の部分に食い入り穴を開ける。3月~6月にかけての被害が大きい。

ロは果実に侵入して食害する。

防除法 : 2段から3段花が開花する頃より定期的に薬剤散布して除防する。

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
AMBUSH 50 CE	100~200ml/ha (10~20ml/100ℓ水)	有効期間3日。毒性Ⅲ
AZINCOL 40-E	100~200ml/100ℓ水	
CARBARIL 85 M	1.5~2Kg/ha	アルカリ性薬剤とは混用しない。収穫5日前までの施用とする。
CARTAP RB 50		
CARVIN 85M	1.2~1.5Kg/ha	アルカリ性薬剤とは混用しない。収穫3日前までの施用とする。
CYMBUSH	100~200ml/ha(10~20ml/100ℓ水)	
CYTHION	500ml/100ℓ水	有効期間3日。毒性Ⅱ
DANEX 50 LC	150~200ml/100ℓ水	
DECIS	40~50ml/100ℓ水	果実の形成後7日置きに施用する。収穫3日前までとする。
DICARBAM 7.5	14~20Kg/ha	14日毎に施用する。
DIPEL	600~750g/ha	水に溶いた薬剤はその直後に使用する。又遅くとも12時間以内は使用すること。 (ボルドー液、葉面散布用肥及び濃縮殺菌、除草剤とは混用しない)
DIPTEREX 50	0.96~1.92ℓ/ha (240~300ml/100ℓ水)	アルカリ性薬剤とは混用しない。収穫7日前には施用を止める。
FOLIDOL EM60	100~125ml/100ℓ水	虫の発生直後に施用し必要に応じて5~7日毎に散布する。収穫15日前には施用を止めること。



FENITROTION 50CE	1~1.5ℓ/ha	有効期間7日。
LANNATE	50~100g/100ℓ水	
LORSBAN 480 BR	1.5ℓ/ha	1~2週間置きに4~7回施用する。
MALATOL 25M	300~400g/100ℓ水	収穫3日前までの施用とする。毒性Ⅲ
MALATION 50E	1~1.5ℓ/ha	虫の発生直後に施用。アルカリ性薬剤とは適合しない。収穫7日前に施用を止める。
NORVIN 7.5	15~20Kg/ha	残効期間が短かく収穫5日前まで施用できる。粉末直接散布。虫の発生直後に施用し必要に応じて10日毎に散布。風の穏やかな日を選び常に風下に向けて散布する。
ORTHO HAMIDOP 600	0.5~1ℓ/ha	アルカリ性薬剤とは混用しない。収穫21
PARATIOL 60E	(50~100ml/100ℓ水)	日前まで。
PARATION 60E	100~125ml/100ℓ水	
	80~90ml/100ℓ水	虫の発生直後に施用し7~10日置きに散布する。収穫15日前に施用を止める。
POUNCE	250ml/ha(25ml/100ℓ水)	被害状況に応じ7~10日置きに施用する。
ROGOSOL	0.32~0.75ℓ/ha	アルカリ性薬剤とは適合しない。有効期間14日。
SEVIMOL 3	2.5~3ℓ/ha	
SEVIN 80	1.3~1.6Kg/ha	
SUMITHION 又は SUMICIDIN		
SUPER RHODIATOX 60	65~85ml/100ℓ水	収穫15日前に施用を止める。
TAMARON	500~1,000ml/ha	

#### 4) 夜盗虫

伯語名：LAGARTA ROSCA

学名：AGROTIS IPSILON

被害状況：夜行性の害虫で定植直後の苗を根ぎわから食べ切り倒す。根、芽、幹、葉も被害する。

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	
CARBARIL 85 M	1.5~2Kg/ha	
CARSAP BR-50		
CARVIN 85 M	1.2~1.5Kg/ha	
DDS M 50	250~300g/100ℓ水	
ENDOSULFOL	150~200cc/100ℓ水	
LANNATE 90	50~90g/100ℓ水	
LORSBAN 480 BR	1.5ℓ/ha	虫の発生直後に施用し必要とみられる場合1週間後に再散布する。根本を重点的に散布する。

NORVIN 7.5	15~20Kg/ha
SEVIMOL 3	2.5~3ℓ/ha
SEVIN 80	1.3~1.6Kg/ha
THIODAN EC	1~1.5ℓ/ha

5) カメ虫

伯語名：PERCEVEJO

学名：PHITHIAPICTA, CORYTHAICA CYATHICOLLIS

被害状況：吸汁された果実は萎れて腐る。吸汁された葉の裏側には黒色の斑点が出来て枯れる。

防除法：薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTHIO	50~150ml/100ℓ水	1) のトリップスの項参照
CARBARIL 85 M	1.5~2Kg/ha	3) のブロッカの項参照
CARVIN 85 M	1.2~1.5Kg/ha	"
CYTHION 100	100ml/100ℓ水	"
DECIS	25~30ml/100ℓ水	"
DICARBAM 7.5	14~20Kg/ha	"
FOLIDOL EM60	100~150cc/100ℓ水	"
LANNATE	50~100g/100ℓ水	"
MALATOL 25M	300~400g/100ℓ水	"
MALATION 50E	1~1.5ℓ/ha	"
NORVIN 7.5	15~20Kg/ha	"
PARATION 60E	80~90cm <sup>3</sup> /100ℓ水	"
ROGOSOL	0.32~0.75ℓ/ha	"
SEVIMOL 3	2.5~3ℓ/ha	"
SEVIN 80	1.3~1.6Kg/ha	"
SUPER RHODIATOX 60	65~85ml/100ℓ水	"

6) コガネムシ

伯語名：BESOUROS VAQUINHA

学名：イ) EPICACTA ATOMARIA      ロ) DIABROTICA SPECIOSA

ハ) PHYRDENUS DIVERGENS      ニ) PNYRDENUS NAURIGEUS

被害状況：イ) 地表部を侵害し成虫は葉茎を食害する。      ロ) 葉と果実に被害をあたえる。

ハ) 根を食害する。      ニ) 茎の内部に侵入する。

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
BIATION 60	450~560ml/ha	虫の発生直後に施用し必要に応じ10毎に散布する。収穫15日前までとする。
CARBOFURAN 5G	40~60Kg/ha	

CARVIN 85M	1.2~1.5Kg/ha	3) のブロッカの項参照
CYTHON 100	150ml/100ℓ水	"
DANEX 50LC	150~200ml/100ℓ水	"
DDT 50 PM	250~300g/100ℓ水	
DICARBAN 7.5	14~20Kg/ha	"
DIPTEREX 80PS	1~1.5Kg/ha(150~200g/100ℓ水)	"
ENDOVEL 35CE	1~1.5ℓ/ha	虫の発生直後に施用し必要に応じ10~14日置き散布。
ENDOSULFOL 35CE	150~200cc/100ℓ水	
FOLIDOL EM60	100~125ml/100ℓ水	
GRANUTOX	40~50Kg/ha	1) のトリプスの項参照
GUSATHION 15PÓ	20Kg/ha	
MALIX 3%	20~25Kg/ha	
NALED 8E	1ℓ/ha	
ORTHO HAMIDOP 600	0.5~1ℓ/ha	3) のブロッカの項参照
PARATHION 60E	100~125ml/100ℓ水	"
PARATION 60E	80~90ml/100ℓ水	"
ROGOSOL	0.32~0.75ℓ/ha	"
SEVIMOL 3	2.5~3ℓ/ha	"
SEVIN 80	1.3~1.6Kg/ha	"
SUMITHION 50E	100~150cc/100ℓ水	"
SUPER RHODIATOX 60	65~85ml/100ℓ水	"
TAMARON	0.5~1ℓ/ha	"
THIODAN EC	1~1.5ℓ/ha	

#### 7) ダニ類

俗名：ACARO VERMELUO, ACARO RAJADO, その他

学名：TETRANYCHUS LUDENI, TETRANYCHUS URTICAE

被害状況：乾燥している場合収穫期に発生する。被害を受けたトマトは葉が黄変し発育が阻害される。

防除法：殺ダニ剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
ACRICID 40 EC	1.25ℓ/ha	有効期間30日。
AZINCOL 40 E	100~200ml/100ℓ水	
BIATION 15 SP	14~17Kg/ha	ダニの発生直後に施用し必要に応じて8~10日に散布する。収穫15日前には施用を止める。
CLOBENZILATO 25	0.2~0.25ℓ/100ℓ水	
DIMETOATO 50 E	250~400ml/ha	有効期間15日。アルカリ性薬剤とは適合しない。

DIMEXION	50~100CC/100ℓ水	有効期間14日。
FOSTION 60	400~500ml/ha	ダニの発生直後に施用する。強アルカリ性薬剤とは混用しない。
KILVAL 400	0.4~0.6ℓ/ha	浸透性で5~8週間の残効期間がある。収穫30日前までの施用とすること。アルカリ性薬剤とは混用しない。
MALATOL 50E	200ml/100ℓ水	収穫3日前までの施用とする。
MALIX 3%	20~25Kg/ha	
PERFEKTION	50~100ml/100ℓ水	ダニの発生直後又は予防として散布する。必要に応じて10~15日置きに施用する。収穫15日前に施用を止める。
OMITE-BASF	0.8~1ℓ/ha (80~100ml/100ℓ水)	ダニの発生直後に施用し必要に応じて再散布する。有効期間4日。
PHOSDRIN CEZ	750~1,250ml/ha	
ROGOSOL	0.32~0.75ℓ/ha	有効期間14日。アルカリ性薬剤とは適合しない。
TEDION 8-E	250~350ml/100ℓ水	
THIOVIT SP	300~400g/100ℓ水	ダニ発生直後に施用、必要に応じて10~15日毎散布。アルカリ性及び油性薬剤とは混用しない。又油性薬剤の施用前後15~21日間は薬害をおこす危険があるので同薬剤の施用をさける。
ZOLONE 350	1.2~2ℓ/ha	有効期間14日。アルカリ性薬剤(ゴールド一液等)とは混用しない。

### C. 除草剤

除草剤	施用量 kg/ha ℓ/ha	施用時期	適用雑草	使用上の注意
DACTHAL	8~15	雑草の発芽前	1年性禾本科及び広葉雑草	定植後4~6週間目施用する。
DEVIRINOL	3~6	植付前に土と混和する。	1年性禾本科及び広葉雑草	播種前又は定植前の土地に散布し軽く土と混和する。湿度が高い程効果がある。
ENIDE	9~13	雑草の発芽後	1年性禾本科及び広葉雑草	成長段階のどの期間でも用いることが出来る。ただし常に雑草の発芽前に用いる。
GRAMOXONE	1~2	雑草の発芽後	1年性禾本科及び広葉雑草	作物の播種前又は発芽前で雑草の発芽後に使用する。接触効果をもつ。

SCNCOR 又は類似品	0.6~0.8	雑草の発芽後	1 年性禾本科及び広葉 雑草	作物の発芽前に用いる。定植の場合は苗が根 を張った後に用いる。散布前に薬剤をよく攪 拌する。
TOK E-25	1 0	雑草の発芽後	1 年性禾本科及び広葉 雑草	すでに発芽した雑草に使用する。
TREFLAN 又は類似品	1.2~2.4	定植前に散布し 土と混和する	1 年性禾本科及び広葉 雑草	定植 6 週間前までに散布し 8 時間以内に土と よく混和させる。播種又は定植は土と混和直 後に行ってもよい。

## 2. 玉ねぎ

伯 語 名 : CEBOLA

### A. 病 害

#### 1) 黒 斑 病

伯 語 名 : MANCHA PRETA ; QUEIMA DA FOLHA

病 源 菌 : ARTENARIA PORRI, MACROSPORIUM SP

病 徴 : 9~10 月頃気温が高くなると多発する。暗紫色の病斑が出来る。

防 除 法 : 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTRACOL PM	200g/100ℓ水	
CAPTAN 50 WP	180~240g/100ℓ水	7~10 日置きに予防散布する。
COBRE SANDOZ MZ	1~3Kg/ha (100~300g/100ℓ水)	常に予防として散布する。
CUPROZAN AZUL	400~500g/100ℓ水	
CUPRAVIT V	200~300g/100ℓ水	
DIFOLATAN 4F	2.5~3ℓ/ha (200~400ml/100ℓ水)	必要に応じて7~15 日置きに散布する。 展着剤は必要としない。強アルカリ性薬剤 とは混用しない。
DIFOLATAN 50	0.8~1Kg/ha(200~300g/100ℓ水)	
DITHANE M-45	150~200g/100ℓ水	7~10 日置き散布。展着剤を使用する。
FOLPET 50 M	180~240g/100ℓ水	
HOKKO SUZU 20 PM	50~60g/100ℓ水	必要に応じて10~15 日置き散布。アルカ リ性薬剤とは混用しない。
ORTOCIDE 50	180~240g/100ℓ水	油性、銅剤及び強アルカリ性薬剤とは混用 しない。
PEPROSAN B PM	300g/100ℓ水	アルカリ性薬剤とは混用しない。有効期間 7 日。
RECONIL	3~4Kg/ha	病徴が現われた直後に施用し7 日置きに散

	(300~400g/100ℓ水)	布する。展着剤を添加する。
RECOP	200~250g/100ℓ水	3~7日置き散布。
ZINEB SANDOZ BR	2~2.5Kg/ha	7日置き散布。
	(200~250g/100ℓ水)	

## 2) 苗立枯病

伯語名：TOMBAMENTO, ESTIOLAMENTO DAS SEMENTEIRAS

病原菌：RHIZOCTONIA SOLANI

病徴：幼苗が侵され地際部がくびれて倒伏する。多湿の場合に発生する。

防除法：栽培管理面 — 苗床を乾燥気味に保つ。

薬剤による防除 — PCNBによる土壤消毒

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
TERRACLOR 75 PM	10~12Kg/ha	土壤消毒、土と混和。
DITHAN 又は MANZATE	150~200g/100ℓ水	発芽し始めた頃に施用する。
PECENOL	10~12Kg/ha	土壤消毒、土と混和。
SOLANIGRAN	70~100g/100ℓ水	雨が多い時期の発病の場合。

## 3) 葉菌病

伯語名：MILDIO, CARECR DE CEBOLA

病原菌：PERONOSPORA DESTRUCTOR

病徴：長楕円形で黄白色の斑点を生じ、その上にネズミ色の粉が出来る。涼しい時期の発病が多い。

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTRACOL	200g/100ℓ水	
COBRE SANDOZ	1~3Kg/ha(100~300g/100ℓ水)	1)を参照
CUPROSAN AZUL	400g/100ℓ水	"
CUPRAVIT V	200~300g/100ℓ水	"
DIFOLATAN 4F	2.5~3ℓ/ha(200~400ml/100ℓ水)	"
DIFOLATAN 50	0.8~1Kg/ha(200~300g/100ℓ水)	"
DITHANE M-45	150~200g/100ℓ水	"
FGLPET 50M	180~240g/100ℓ水	"
ORTHOCIDE 50	180~240g/100ℓ水	"
PEPROSAN B PM	300g/100ℓ水	"
RECONIL	3~4Kg/ha(300~400g/100ℓ水)	"
RECOP	200~250g/100ℓ水	"
VITIGRAN AZUL	500g/100ℓ水	"
ZINEB SANDOZ	2~2.5Kg/ha(200~250g/100ℓ水)	"

## 4) 炭疽病

伯語名：ANTRACNOSE ; CACHORRO QUENTE

病源菌：COLLETOTRICHUM SP

病徴：保菌性をそのまま播種すると発芽後苗の立枯れが起る。成育中は葉や花梗が侵され、収穫期には根のつけ根が侵されるため引抜くときに球根がはずれる。

防除法：栽培管理上の対策 — 排水をよくする。土壤、種子伝染が多いので種子消毒を行ない病気発生場所での栽培を避ける。

薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
CUPROZAN AZUL	400g/100ℓ水
CUPRAVIT V	200~300g/100ℓ水
HOKKO SUZU 20PM	50~60g/100ℓ水
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250g/100ℓ水

#### 5) 灰色カビ病

伯語名：MÔFO CINZENTO

病源菌：BOTRYTIS SPP

病徴：害虫のトリップスを媒介体としてその吸汁口から菌が侵入し葉、花を枯らす。

防除法：トリップスの駆除を行なう。

薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
CAPTAN 75・PM	120~160g/100ℓ水	予防として7~10日置き散布。
RONILAN	1~1.5Kg/ha (100~150g/100ℓ水)	発病がみられてから14日置きに2~3回散布する。
DIFOLATAN 50	0.8~1.2Kg/ha(200~300g/100ℓ水)	

#### 6) サビ病

伯語名：FERRUGEM

病源菌：PUCCINIA ALLII

病徴：葉に楕円形の病斑を生じたあと黄赤色粉末を散らす。

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
BREMAZIN	180~200g/100ℓ水	有効期間21日
BRESTAN 20 PM	80~100g/100ℓ水	"
COBRE SANDOZ	1~3Kg/ha(100~300g/100ℓ水)	1)を参照
CUPRAVIT V	200~300g/100ℓ水	"
CUPROSAN AZUL	400g/100ℓ水	"
DITHANE M-45	150~200g/100ℓ水	"
RECONIL	3~4Kg/ha(300~400g/100ℓ水)	"
RECOP	200~250g/100ℓ水	"
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250g/100ℓ水	"

7) 菌核性腐敗病

伯語名：PODRIDÃO BRANCA

病原菌：SCLEROTIUM CEPIVORUM

病徴：

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
PECENOL SP	800g/100Kg球根	浸漬処理前に球根を湿す。
TERRACLOR 75PM	800g/100Kg球根	"
RONILAN	250~300g/100L水	土壌消毒を行なう場合は10~12Kg/haを施用する。 浸漬処理(15~30分間)、48時間以上は同じ溶液を使用しない。

8) 貯蔵中の腐敗

伯語名：PODRIDÃO DE ARMAZENAMENTO

病原菌：ASPERGILLUS NIGER, ASPERGILLUS SPP, FUSARIUM SPP

病徴：貯蔵中に腐敗する。

防除法：管理面 — 冷蔵庫で温度0℃~5℃、湿度70~80%に保っておくと発病が防げる。多湿の場所への保管を避ける。

薬剤による防除 — 収穫2ヶ月前よりMANZATE 又は DITHANE M-45 200gにBATAZAN 又はDOTER 50gを加え(100L水)トリップス殺虫剤、展着剤を併用散布する。

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
PECENOL SP	800g/100Kg球根	植付前に球根を浸漬処理する。
TERRACLOR	"	"

B. 害虫

1) トリップス

伯語名：TRIPS

学名：THRIPS TABACI

被害状況：9~10月頃に若葉の芽の部分に幼虫が寄生し食害する。

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
CARBARIL 85 M	150~200g/100L水	
CYTHON 100	150ml/100L水	有効期間7日。毒性Ⅱ
DECIS	30~40ml/100L水	虫の発生直後に施用する。有効期間2日
DISYSTON G. 25%	2.5g/m <sup>2</sup> (苗床), 100g/m <sup>2</sup> (仮植床)	地面に施用する。播種又は定植と同時に施用する。施用後に降雨があってもその効力は減じない。
	10g/m溝(球根定植)	
	20g/m溝(種植)	



FOLIDOL EM.60	60~75 ml/100 L水	虫の発生直後に施用し必要に応じて5~8日置きに散布する。
POSTION 60	400~500 ml/ha	虫の発生直後に全面散布を施す。有効期間15日。
MALATION 50E	200 ml/ha	アルカリ性薬剤とは混用しないこと。
MALATOL 50E	200~250 ml/100 L水	
NALED 8 E	0.7 L/ha (50~150 cc/100 L水)	虫の発生直後に全面散布を施す。必要に応じて7~10日置きに施用する。強アルカリ性薬剤(ゴルドー液等)とは混用しない。
NORVIN 7.5	15~20 Kg/ha	風の穏やかな日に施用し粉が作物全体にかかる様に散布する。
PERFEKTION	75~100 ml/100 L水	虫の発生直後に施用し必要とみられる場合10~15日置きに散布する。
ROGOSOL	0.32~0.60 L/ha	アルカリ性薬剤とは混用しない。有効期間14日。
SEVIMOL 3	80~100 cc/100 L水	
SEVIN 80	1.3~1.6 Kg/ha	

## 2) 青虫類

伯語名 : LAGARTAS

学名 : HELIATHIS ZEA

防除法 : 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
CARBARIL	150~200 g/100 L水
DECIS	30~40 ml/100 L水
FENITROTION 50CE	1~1.5 L/ha
FOLIDOL EM60	100 ml/100 L水
PHOSDRIN CE 2	1~1.25 L/ha
SEVIMOL 3	25~3 L/ha
SEVIN 80	1.3~1.6 Kg/ha

## C. 除草剤

除草剤	施用量 Kg/ha L/ha	施用時期	適用雑草	使用上の注意
DACTHAL	8~15	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	定植後に薬剤をよく攪拌して散布する。
GESAGARD80	1.5~2.5	遅手の雑草発生前	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	定植から10~15日後に散布する。発芽直後の雑草を対象とし、広範な効果がある。

RARMEX 又は類似品	1~2	雑草の発芽前	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	苗又は球根の定植後で雑草の発生前に施用する。
LOROX 又は類似品	1.3~3	定植後	多くの1年性雑草	定植後で雑草の発生前、種蒔の玉ねぎには使用しない。
RONSTAR	3~4	雑草の発生前	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	定植直後雑草の発芽前に土壤に十分のしめりがある時に薬剤をよく攪拌して散布する。
SURFLAN	1.5~3	雑草の発生前	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	定植直後雑草の発芽前に土壤に十分のしめりがある時に薬剤をよく攪拌して散布する。
TENORAN	6~10	雑草の発芽前後	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	玉ねぎの苗床、球根植及び苗植畑に使用できる。
TOK E-25	6~8	雑草の発芽前後	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	雑草の発芽後1回のみ散布する。土との混和は行なわない。
TREFLAN	1.2~2.4	雑草の発生前に土と混和する	1年性禾本科及び1部の広葉雑草	定植前の畑に散布し、デスクハロー又は耕耘機で土とよく混和する。

### 3. ニンニク

伯語名：ALHO

#### A. 病 害

##### 1) サビ病

伯語名：FERRUGEN

病原菌：PUCCINIA ALLII

病 徴：病気の初期は葉に1~2cmの輪円型暗褐色の小斑点が出来、成長に伴って斑点は破れ黄褐色の胞子を発散する。球根形成以前に罹病すると被害が大きい。ニンニク栽培でもっとも恐れられている病気で、他のユリ科作物にも発病する。

防 除 法：栽培管理面——連作をさける。耕起不十分の重粘土地はさける。適切な施肥を行なう。とくに窒素過剰は発病の原因となるので注意する。8~9月頃からの発病が多いのでこの時期に球根が形成されるように植付ける。種球をよく選別し罹病したものをのける。

##### 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
BREMAZIN	180~200g/100ℓ水	有効期間21日
BRESTAN 20PM	80~100g/100ℓ水	"
COBRE SANDOZ MZ	1~3kg/ha (100~300g/100ℓ水)	予防として7~15日置きに散布する。
CUPRAVIT VERDE	200~300g/100ℓ水	
CUPROSAN AZUL AM	400g/100ℓ水	
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250g/100ℓ水	
MILTOX	300~400g/100ℓ水	予防として7~10日置きに散布する。

RECONIL	3~4Kg/ha (100~400g/100ℓ水)	病徴が現われたら7日置きに施用する。展着剤を用いる。
DITHANE M-45	150~200g/100ℓ水	7~10日置きに施用する。展着剤(AG-BEM)を使用する。
RECOP	200~250g/100ℓ水	通常予防剤として散布する。病状に応じて3~7日置きに施用する。
ZINEB SANDOZ	2~2.4Kg/ha(240g/100ℓ水)	7日置きに散布する。

## 2) 露菌病(べと病)

伯語名：MÍLDIO

病原菌：PERNOSPORA DESTRUCTOR

病徴：葉及び花梗に発生し、長楕円形の黄白色斑点が出来る。降雨があると斑点は灰色となる。病斑の上に白色の胞子が発生する。

防除法：栽培管理上の対策 — 輪作の実行、排水を良好に保つ。健全種子を使用する。

薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTRACOL	200g/100ℓ水	
COBRE SANDOZ	1~3Kg/ha	予防として7~10日置きに散布。
CUPROSAN AZUL AM	(100~300g/100ℓ水)	
CUPROSAN AZUL AM	400g/100ℓ水	
DITHANE M-45	150~200g/100ℓ水	7~10日置きに施用する。展着剤(AG-BEM)を使用する。
FOLPET 50 M	180~200g/100ℓ水	7~14日置きに施用する。
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250g/100ℓ水	
MILTOX	300~400g/100ℓ水	予防として7~10日置きに散布する。
ORTHOICIDE 50	2~4Kg/ha (180~240g/100ℓ水)	土壌消毒に用いる場合は2~6g/m <sup>2</sup> 。油性、銅剤及び強アルカリ性薬剤とは適合しない。
PEPROSAN B	300g/100ℓ水	有効期間7日。アルカリ性薬剤とは適合しない。
RECONIL	300~400g/100ℓ水	病徴が認められたら7日置きに施用する。展着剤を用いる。
RECOP	200~250g/100ℓ水	1)と同様。
VITIGRAN CONCENTRADO BR	200~250g/100ℓ水	

## 3) 黒斑病

伯語名：MANCHA PRETA 又は QUEIMA DA FÓLHA

病原菌：ALTENARIA PORRI

病徴：トリップスや風によって生じた傷又はサビ病の病斑などより菌が侵入する。最初は灰白色円型の小

斑点が生じたあと紫色の病斑に拡大する。葉が侵されると萎縮乾燥する。生育初期の高温多湿時に発生しやすい。

防除法：栽培管理面——生育盛んな株はおかされにくいので抵抗性品種を用いて健全に育てることが先決である。土壌がPH7以上の場合は発生しないので酸性を矯正する。この病気は玉ネギ、ネギにも発生するので、これら作物との輪作をさける。湿度の高い盆地状での耕作をさける。密植をさけ通風をよくする。トリップスを駆除する。

薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
CUPRAVIT V	200~300g/100ℓ水	1) のサビ病の項参照
DITHANE M-45	150~200g/100ℓ水	"
HOKKO SUZU 20PM	50~60g/100ℓ水	"
FORPET 50 M	180~240g/100ℓ水	"
PEPROSAN B	300g/100ℓ水	2) を参照
RECONIL	300~400g/100ℓ水	"
RECOP	200~250g/100ℓ水	"
ZINEB SANDOZ	2~2.4Kg/ha(240g/100ℓ水)	"

#### 4) 菌核病

伯語名：PODRIDÃO BRANCA, PODRIDÃO DO COLO, MÔFO BRANCA

学名：SCLEROTIUM CEPIVORUM

病徴：栽培中でも貯蔵中でも発生する。最初の病徴としては葉が黄化するが、その時はすでに根部が侵されていることを示す。進行すると葉が萎縮し枯死する。球根の病斑部にはカビが発生し0.5mm程度の菌核が出来る。ミナス州の古い栽培地で多く発生している土壌伝染病の1つである。

防除法：この病気は玉ネギ、ネギ類にも発生するのでこれらの作物との連作をさける。

種球根を消毒する。前に発生した土地に連作する場合は土壌消毒を行なう。発病株を抜きとり焼却しその周辺を消毒する。乾燥すると病気が発生しやすくなるので土壌湿度を60~80%に保つ、また灌水のコントロールによって病気の発生を抑制すること。

薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
BRASICOL 75 PM	3Kg/100Kg種子	球根消毒
"	300g/100ℓ水	土壌消毒
PECENOL SP	800g/100Kg種子	球根消毒
"	150g/100Kg球根	貯蔵用球根処理
RONILAN	4g/1Kg (250~300g/100ℓ水)	植付け前に球根に粉衣、又は水溶液に球根を15~30分間浸漬処理する。
TERRACLOR 75 PM	800g/100Kg種子	球根消毒
"	10~12Kg/ha	土壌消毒

## B. 害虫

### 1) トリップス

伯語名 : TRIPS

学名 : THRIPS TABACI

被害状況 : 葉を食害し汁液を吸うので成育が阻害される。虫は体長1~2mmのクリーム色を呈し年間を通じて  
越冬するが乾燥高温になると急激に繁殖する。

防除法 : 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
CARBARIL 85 M	150~200g/100ℓ水	
CITHION 100	150ml/100ℓ水	有効期間7日
FENITROTION 50CE	1~1.5ℓ/ha	虫の発生直後に施用する。
FOLIDOL EM.60	60~75ml/100ℓ水	虫の発生直後に施用し必要に応じ5~8日 置きに散布。
KILVAL 400	0.6~1.2ℓ/ha	アルカリ性薬剤とは混用しない。
MALATOL	200~250ml/100ℓ水	
NORVIN	15~20Kg/ha	風の穏やかな日に粉が作物全体にかかるよ うに散布する。
ROGOSOL	0.32~0.6ℓ/ha	有効期間14日。アルカリ性薬剤とは混用 しない。
SEVIN 80	13~1.6Kg/ha	
THIODAN + DIMEXION	1.5ℓ/ha	有効期間30日

### 2) 夜盗虫

伯語名 : LAGARTA ROSCA

学名 : AGROTIS IPSILON

被害状況 : 地際部を食害し倒伏させる。

防除法 : 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
CARVIN 85 PM	150g/100ℓ水
DDT M 50	250~300g/100ℓ水
FENITROTION 50 CE	1~1.5ℓ/ha
FOLIDOL 7.5+30	500cc/100ℓ水
LANNATE 90	50~70g/100ℓ水
SUPER RHODIATOX 60CE	40ml/100ℓ水

### 3) 根アブラ虫

伯語名 : PULGÃO DA RAIZES

被害状況 : 根に寄生して萎縮させる。

防除法 : 薬剤による防除 — 農薬例. SUPER RHODIATOX 60 CE 0.4ℓ/ha

4) ダニ

伯語名：ÁCARO DO CHOCHAMENTO

学名：ACERIA TULIPAE

被害状況：葉が黄変し萎縮する。

防除法：薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
DICAROL CE	200CC/100ℓ水	
FUNDEX 500	150~240CC/100ℓ水	
KELTHANE	150~200CC/100ℓ水	油性殺虫剤とは混用せず、又同薬剤の施用前後30日間はKELTHANE(又は油性殺虫剤)は施用しない。気温が32℃以上の時は施用をさける。

C. 除草剤

除草剤	施用量 kg/ha ℓ/ha	施用時期	適用雑草	使用上の注意
AFALON 又は類似品	1.5~2	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及び1部の広葉雑草	播種直後地面の湿度が十分にある時に薬剤をよく攪拌して散布する。
DACTHAL	8~15	雑草の発芽前	1年生禾本科及び広葉雑草	播種と同時に又は直後に散布する。薬剤の攪拌をよく行ない土地十分の湿度がある時に行なう。散布後の灌水は効果を上げる。
GESAGARD80	1.5~2.5	雑草の発芽前後	多くの広葉及び禾本科雑草	播種直後、作物の発芽前、雑草の発芽前後に散布する。接触効果。
KARMEX 又は類似品	1.5~2.5	雑草の発芽前	多くの広葉及び禾本科雑草	播種直後、作物や雑草の発芽前に散布する。地面が十分しめっている時に薬剤をよく攪拌して行なう。
RPEFORAN	10~12	雑草の発芽前	1年生禾本科及び広葉雑草	播種直後、作物や雑草の発芽前に散布する。
TENORAN	6~10	雑草の発芽前後	1年生禾本科及び広葉雑草	播種後作物や雑草の発芽前に散布する。散布直後に攪土は行なわない。
TOK E-25	10~12	雑草の発芽前後	1年生禾本科及び広葉雑草	雑草の発芽後10cmの高さに達するまでの期間がもっとも効果的である。
TREFLAN 又は類似品	1.2~2.4	雑草の発芽前に 土と混和する	多くの1年生禾本科雑草及び1部の広葉雑草	播種後6週間以内に行なう。土との混和は散布後8時間以内にデスクハローマは耕うん機でもって行なう。

## 4. ジャがいも

伯語名：BATATA, BATATINHA

## A. 病害

## 1) 疫病(黒べト)

伯語名：REQUEIMA

病原菌：PHYTOPHTHORA INFESTANS

病徴：葉の周囲や先端、茎に不規則な暗褐色の斑点が出来る。斑点の表にはカビが発生する。病気が芽や茎に出ると周囲3～10cmの組織を侵すので上部は枯れ根も腐る。ジャがいもの代表的な病気で低温多湿時に発生する。

防除法：栽培管理上の対策 — 病気を早期に発見し初期の病斑を除去する。

薬剤による防除 — 予防として銅剤散布。

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTRACOL	200～300g/100ℓ水	
BORDAMIL	3～7kg/ha (300～700g/100ℓ水)	作物が15cmに伸びた頃より施用を始め、7～15日置きに散布する。
BREMAZIN	200g/100ℓ水	有効期間21日
BRESTAN	80～100g/100ℓ水	#
BRAVONIL 500	23～35kg/ha (360～430ml/100ℓ水)	予防散布又は病気発生直後に施用する。7～10日置きに施用する。
CAPTAN 75PM	120～160g/100ℓ水	予防散布として7～10日置きに施用する。
COBRE SANDOZ	1～2kg/ha	#
CUPRAVIT V	300g/100ℓ水	
CUPROSAN AZUL	350g/100ℓ水	通常予防剤として使用する。又は発病直後に施用する。
DACONIL 500F	200～250g/100ℓ水	
DIFOLATAN 4F	1.5～3ℓ/ha (200～400g/100ℓ水)	必要に応じて7～10日置きに散布する。 強アルカリ性薬剤とは混用せず、又油性及び銅剤の施用直後又は同時に施用しない。
DIFOLATAN 50	300～400g/100ℓ水	#
DITHANE M-45	150～200g/100ℓ水	発芽後施用を始め5～7日置きに散布する。
FUNGITOX 90	200g/100ℓ水	有効期間7日。アルカリ性薬剤とは混用しない。
HOKKO SUPER CUPRA 50	1～2kg/ha(200～250g/100ℓ水)	
HOKKO SUZU 20PM	0.35～0.65kg/ha (80～100g/100ℓ水)	必要に応じて10～15日置きに施用する。 アルカリ性薬剤とは混用しない。
MILTOX	3～4kg/ha(300～400g/100ℓ水)	
ORTHOCLIDE 50	2～4kg/ha (180～240g/100ℓ水)	種イモを消毒する場合は1～2kg/100ℓ水に2～3分間浸漬処理し日陰で乾燥したあと播種する。

PEPROSAN B	300g/100ℓ水	有効期間7日。アルカリ性薬剤とは混用しない。
RECONIL	3~4Kg/ha (300~400g/100ℓ水)	作物が15cmに伸びた頃に施用を始め必要に応じて7~10日置きに散布する。
RECOP	200~250g/100ℓ水	3~7日置き散布。
RODISAN	300g/100ℓ水	作物が10cm程度に伸びた頃に施用を始め約10日置きに8~10回施用する。病気の出やすい気候の時は5日置きに散布する。
SHELLNEB ÓLEO	4~6ℓ/ha	病気の発生直後に施用する。有効期間7日。
VITIGRAN AZUL	300~600g/100ℓ水	
ZETACOBRE VERDE	3~4Kg/ha	予防散布又は病気の発生直後に施用し7~10日置きに散布する。
ZINEB SANDOZ	1.8~2Kg/ha (180~200g/100ℓ水)	7日置き散布。

## 2) 輪紋病

伯語名：PINTA PRETA；MANCHA ALTERNÁRIA；QUEIMA DAS FÓLHAS

病原菌：ALTERNARIA SOLANI

病徴：下葉に褐色の斑点が現われ中心部に0.5~2cmの灰褐色の丸い輪ができる。病状が進行すると葉柄が枯れて落ちる。生育中期より後期にかけて発生する。

防除法：薬剤による防除—有機錫剤とマネブ剤の混合散布が効果を示す。

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTRACOL	200~300g/100ℓ水	1)の疫病の項参照
BORDAMIL	3~7Kg/ha(300~700g/100ℓ水)	"
BRAVONIL	2.5~3.5ℓ/ha(360~430ml/100ℓ水)	"
BREMAZIN	200g/100ℓ水	"
BRESTAN 20 PM	80~100g/100ℓ水	"
CAPTAN 75 PM	120~160g/100ℓ水	"
COBRE SANDOZ	1~2Kg/ha	"
CUPRAVIT V	300g/100ℓ水	"
CUPROSAN AZUL	350g/100ℓ水	"
DACONIL 500F		"
DITHANE M-45	150~200g/100ℓ水	"
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250g/100ℓ水	"
HOKKO SUZU 20 PM	80~100g/100ℓ水	"
FUNGITOX 90	200g/100ℓ水	"
FUNGRAN AZUL	400~600g/100ℓ水	"
MILTOX	3~4Kg/ha(300~400g/100ℓ水)	"



PEPROSAN B	300g/100ℓ水	1) の疫病の項参照
RECONIL	300~400g/100ℓ水	"
RECOP	200~250g/100ℓ水	"
RODISAN	300g/100ℓ水	"
VITIGRAN AZUL	300~600g/100ℓ水	"
ZETA COBRE VERDE	1.5~2kg/ha	"

### 3) 軟腐病(茎腐病)

伯語名 : PODRIDÃO MOLE ; TALO OCO ; CANELA PRETA

病原菌 : ERWINIA CARTOVORA

病徴 : 地上部の茎が侵され柔らかい組織部が腐敗する。葉は萎縮し塊茎が罹病すると腐り悪臭を放つ、乾燥して低温が続くと病気の進行は止まり高温多湿の場合は進行する。発芽後40日以内に高温多湿の場合発生が多い。トマトの胴腐病や人参の細菌性腐敗病と同種の細菌病。

防除法 : 栽培管理上の対策 — 適期の植付けを行なう。禾本科作物との輪作を行なう。害虫を駆除する。  
薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
BORDAMIL	3~7kg/ha(300~700g/100ℓ水)	1) の疫病の項参照
COBRE SANDOZ MZ	1~2kg/ha	"
CUPRAVIT AZUL	300g/100ℓ水	"
CUPROSAN AZUL	350g/100ℓ水	"
H.KASUMIN	200g/100ℓ水	"

### 4) 青枯病

伯語名 : MURCHA BACTERIANA ; MURCHADEIRA

病原菌 : PESEUDOMONAS SOLANACEARUM

病徴 : 細菌性の病気で高温多湿時に発生し地上部を侵し葉が萎える。被害部を切断すると粘着性のある乳白の液が出るのが特徴である。

防除法 : 栽培管理上の対策 — 種イモによって伝染するので保証種イモを使用する。出来れば高温多湿時の植付けをさける。冬作には発生が少ない。ナス科以外の作物との輪作を実行する。土壌をPH 4.5以上8以下に矯正する。発病株を抜きとりそこを5%の硫酸銅液又は石灰で消毒する。  
薬剤による防除 — トマトの場合と同様。

### 5) 萎凋病

伯語名 : MURCHA FUSARIANA ; PODRIDÃO DO TUBÉRCULO

病原菌 : FUSARIUM SOLANI

病徴 : 最初に1本か2本の茎が急にしおれ葉が黄褐色となり落葉し枯死にいたる。  
砂質土壌や瘦地に発生し高温多湿の10~12月に多発する。病状は青枯病と似ているが茎を切断しても乳色の液が出ない点異なる。

防除法 : 土壌病原菌によるため殺菌剤による直接の防除法はなく種イモの消毒、無菌種の使用、その他肥沃な枯土質の土地を選ぶ。ナス科との輪作を避ける。酸性を矯正する。

種イモの消毒用薬剤(有効成分)としては、THIANBENDASOL 45g/100Kg種。

NEANTINA SOLUVEL 100g/100ℓ水に30分間浸漬処理する。

#### 6) 黒腐病(くろあざ病)

伯語名 : RIZOCTONIOZE ; DAMPING-OFF

病源菌 : RHIZOCTONIA SOLANI

病徴 : 茎や葉が侵される。茎には小黒点が現われ、その周囲に白味を帯びた糸を張る。葉柄は肥大して節や新芽にコブが出来る。悪性の場合は幼芽の頂部が枯れる。

ジャがいもの代表的な病気の1つで土壌、時期の区別なく発生する。酸性土壌に発生率が高い。

防除法 : 一種の土壌病菌によるため完全防除は困難であるが、種イモ消毒及び土壌消毒がもっとも効果的である。その他、連作しないことも重要な事項である。

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
BRASSICOL 75 BR	80 Kg/ha	植付け2~3日前に土壌に施用する。
NEANTINA SOLUVEL	100g/100ℓ水	種イモを30分間浸漬にする。
PECENOL SP	24 Kg/ha 1 Kg/100ℓ水	播種前に土壌に散布し土を混和する。発芽 10日後畝に沿って1ℓ/5mの水溶液を散 布する。15日後に再散布する。
TERRACLOR 75 PM BR	250~300g/100ℓ水 10~12 Kg/ha	灌水前に水溶液を発病個所にまく。 土壌消毒

#### 7) 瘡痂病

伯語名 : SARNA COMUM

病源菌 : STREPTOMYCES SCABIES

病徴 : イモの表面に小さな斑点が現われコルク化して腐敗する。アルカリ性で乾燥する土地での発生が多い。

防除法 : 栽培管理面 — 乾燥を防ぎイネ科作物との輪作を行なう。石灰の使用過多を避ける。

薬剤による防除 — 種イモ又は土壌消毒を行なう。農薬は6)の黒〇病と同様。

#### 8)

伯語名 : ROSELINIOSE

病源菌 : ROSELINIA NECATRIX PRILL

病徴 : 全体に壞疽が起り皮がはげて萎える。イモは黒く変色する。

防除法 : 薬剤による治療法はないので健全種子の使用と連作を避ける。

#### 9) 白絹病

伯語名 : PODRIDÃO DE ESCLEROCIO ; PODRIDÃO DO COLO

病源菌 : SCLEROTIUM ROLFSSII

病徴 : 高温多湿の場合全体の腐敗を起し白い菌糸を出す。

防除法 : 種イモ消毒、輪作の実施、土壌消毒。

薬剤は6)の黒腐病と同様。

## 10) モザイク病

伯語名 : MOSAICO COMUM

病原菌 : MOSAICO X, VIRUS

病徴 : ビールスによって伝染する病気でもっとも恐ろしい病気で次のものがある。

イ. 葉捲きビールス病~葉が褐色又は黄灰色となり葉が捲きあがり硬くもろくなる。

ロ. モザイク ~葉にモザイクが現われ全体的に小さくなる。

ハ. 縮葉モザイク ~全体的に萎縮し葉にしわがよる。程度がひどいと枯死する。

ニ. 潜在モザイク ~葉がやゝ波状となり斑点が出る。

ホ. 黄斑モザイク ~葉に黄色の斑点が出来る。

ヘ. やせいも病 ~健全な発芽が行なわれない。

ト. キヤリユ病 ~ネマトーダなどで伝染する。発生は少ない。

防除法 : 栽培管理上の対策

- 1.無菌いもの選定。
- 2.アブラ虫やトリップスなど媒介害虫の駆除。
- 3.罹病株の除却。
- 4.ナス科植物との隣接栽培及び輪作を避ける。
- 5.圃場環境の浄化。

薬剤による防除 — 媒介となる害虫の駆除。

## 11) ネマトーダ

伯語名 : NEMATOIDE

病原菌 : イ. MOLOIDOGYNE SP                      ロ. PRATYLENCHUS SP

病徴 : イ. 地上部、地下部とも直径 5 mm 程度の無数のイボを作る。

ロ. 地下部に無数のイボを作り被害を与える。

防除法 : 土壌消毒及び種子消毒

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
FURADAN 5G	60~80 Kg/ha	
TEMIK 10G	20 Kg/ha	播種と同時に(溝に施用する)又は1回目の土寄せ直前に畝間に施用する。根より吸収して全体的に効果がある。1回のみ施用とし収穫60日前までとする。

## B. 害虫

### 1) トラッサ

伯語名 : TRAÇA DA BATATINHA

学名 : GNORIMOSCHEMA OPERCULELLA

病徴 : 葉に潜入り表皮を残して葉肉だけを食べる他、茎、イモにも入り食害する。貯蔵虫のイモも害を受ける。

防除法 : 薬剤による駆除 — パラチオン剤と塩素剤の混用散布が効果的である。

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
BIATION 1.5 SP	15~20 Kg/ha	虫の発生後に全面散布を施し必要に応じて8~10日置きに施用する。収穫15日前までとする。
CARBOFURAN 5 G	30~40 Kg/ha	
CYTHON 100	1.2ℓ/ha	
DANEX 50LC	2ℓ/ha(200ml/100ℓ水)	
DIMEXION	500~700cc/ha	有効期間7日。
DICARBAN 7.5	14~17 Kg/ha	虫の発生直後に施用する。
DCCIS	25~30ml/100ℓ水	虫の被害が認められた直後に施用し必要ならば7日置きに施用する。
DIPEL	750g/ha	水に溶いた直後に施用することが望ましく遅くとも12時間以内に使用する。ボルドー液、葉面散布肥料及び濃縮除草・殺菌剤とは混用しない。
DIPTEREX 50	3.2ℓ/ha(300ml/100ℓ水)	アルカリ性薬剤とは施用しない。
ENDOSULFOL 35 E	250~300cc/100ℓ水	
FOLIDOL EM.60	450~675ml/ha (100~150ml/100ℓ水)	虫の発生直後に施用し必要に応じて5~8日置きに散布する。
FENTROTION 50CE	1~2ℓ/ha	
GRANUTOX 5	40~60 Kg/ha	
MALATOL 50E	1.3ℓ/ha	
ORTHO HAMIDOP 600	0.5~1ℓ/ha (50~100cc/100ℓ水)	アルカリ性薬剤とは適合しない。
ROGOSOL	0.32~0.6ℓ/ha	有効期間14日。アルカリ性薬剤とは適合しない。
TAMAROM	500~1,000ml/ha	有効期間10~12日。ボルドー液など強アルカリ性薬剤とは適合しない。
THIODAN EC	1.5~2ℓ/ha	
TEMIK 10G	15~20 Kg/ha	1回目の土寄せ前に畝間(作物から10~15cm)に施用する。1回のみ施用とする。収穫60日前までとする。

## 2) ビッショ・ボーロ

伯 語 名 : BICHO BOLO

学 名 : DYSCINETUS PLANATUS

被害状況 : ジャがいもに穴を開けて食害する。成虫は黒色で光沢があり、体長20mmぐらいで飛せよする。

防 除 法 : 薬剤による駆除 — 塩素剤を肥料に混ぜて散布する。(100 Kg/ha)

### 3) 夜盗虫

伯語名：LAGARTA ROSCA

学名：AGROTIS YPSILON

病徴：夜間に行動し作物の根ぎわを食害する。別名根きり虫とも呼ばれる。

防除法：栽培管理上—除草を完全に行なう。(雑草が茂っている程虫が増加する)

#### 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
CARBARIL 85 M	1.5~2Kg/ha	アルカリ性薬剤とは混用しない。
CARVIN 85M	1.2~1.5Kg/ha(100~150g/100ℓ水)	"
DICARBAM 7.5	14~17Kg/ha	14日毎に施用。
FOLIDOL EM60	450~675ml/ha (100~150ml/100ℓ水)	虫の発生直後に施用し必要に応じて5~8日置きに散布。
FOSTION 60	400~600ml/ha	
LANNATE 90	50~100g/100ℓ水	
LORSBAN 480BR	1.5ℓ/ha	虫の発生直後に施用し状況に応じ7日後に再散布する。根本を重点的に散布する。
NORVIN 75	15~20Kg/ha	虫の発生後風の穏やかな日に散布する。必要に応じて10日置き散布。
ORTMO HAMIDOP 600	0.5~1ℓ/ha (50~100ml/100ℓ水)	アルカリ性薬剤とは混用しない。
SEVIMOL 3	2.5~3ℓ/ha	
SEVIN 80	13~1.6Kg/ha	
SHELL MED 1.5%	15~20Kg/ha	
SUPER RHODIATOX 60	0.5~1ℓ/ha	
TAMARON	400~800ml/ha	1)と同様。
THIODAN EC	1.5~2ℓ/ha	

### 4) コガネ虫

伯語名：VAQUINHA

学名：EPICAUTA ATOMARIA

被害状況：代表的な害虫で年間を通じて発生する。成虫は葉を食害し幼虫は地中のイモを食害する。

防除法：薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
ANTHIO	1ℓ/ha(200ml/ha)	虫の発生直後に施用し必要に応じて15~20日置きに散布する。アルカリ性薬剤とは適合しない。
AZINCOL 40E	100~200ml/100ℓ水	
BIATION 15PS	15~20Kg/ha	被害状況に応じて8~10日置きに散布する。

CARBOFURAN 5G	30~40 Kg/ha	
CARVIN 85M	1.2~1.5 ℓ/ha	アルカリ性薬剤とは混用しない。
CYTHON	1.2 ℓ/ha	
DDT M-50	250~300 g/100 ℓ水	
DICARBAN 7.5	14~17 Kg/ha	14日置きに散布。
ENDOSULFOL 35-E	250~300 cc/100 ℓ水	
ENDOVEL 35CE	1~1.5 ℓ/ha	虫の発生直後に施用し必要に応じ10~14日置きに散布。
FENITROTION 50CE	1.2 ℓ/ha	"
FOSFAMIDON 50 BIAGRO	600 ml/ha	虫の発生直後に施用し必要に応じ15日置きに散布。
FOLIDOL EM. 60	450~675 ml/ha (100~150 ml/100 ℓ水)	被害状況に応じ5~8日置き散布。
GUSATHION 1.5	20 Kg/ha	
LANNATE	25~50 g/100 ℓ水	
MALATOL 50E	1.3 ℓ/ha	
MALIX 3%	20~25 Kg/ha	
NALED 8-E	1 ℓ/ha (50~150 cc/100 ℓ水)	被害が認められた直後に施用し必要に応じ7~10日置きに散布する。
ORTHO HAMIDOP 600	0.5~1 ℓ/ha (50~100 ml/100 ℓ水)	被害状況に応じて10~15日置きに散布する。アルカリ性薬剤とは混用しない。
PARATHION 60E	270~350 ml/ha(60~75 ml/100 ℓ水)	
PARATION 60E	200~280 ml/ha	必要に応じ7~10日置きに散布する。
ROGOSOL	0.32~0.6 ℓ/ha	有効期間7日。アルカリ性薬剤とは混用しない。
SUPER RHODIATOX 60	0.4~0.5 ℓ/ha	
THIODAN EC	15 ℓ/ha	

#### 5) アブラ虫

伯語名 : PULGÕES

学名 : MACROSIPHUM EOPHORBIAE

被害状況 : 新芽、若葉に寄生吸汁して葉を萎縮させる他、ビールの媒介体ともなる。

防除法 : 栽培管理面 — アブラ虫の発生環境をなくす。

薬剤による防除 — 残効性が長い浸透性殺虫剤がよい。

農薬名	施用量又は濃度
ANTHIO	0.5~0.7 ℓ/ha (100~150 ml/ha)
AZODRIN 40	375 ml/ha
AZODRIN 60	250 ml/ha

AZODRIN 25 UBV	600 ml/ha
AZINCOL 40-E	100~200 ml/100 L水
BIATION 15 PS	1.5~2.0 Kg/ha
CARBOFURAN 5G	3.0~4.0 Kg/ha
CARVIN 85M	1.2~1.5 L/ha
CYGARD 750E	0.5~1 L/ha
CYTHION 100	1.2 L/ha
DIMEXION	0.5~0.7 L/ha
DISYSTON G 25	80~100 Kg/ha
EKATIN	0.5~0.75 L/ha
ENDOVEL	1.5 L/ha
ENDOMETIL	1.5 L/ha
ENDOSULFOL 35-E	250~300 cc/100 L水
FENITROTION 50CE	1~2 L/ha
FOLIDOL EM.60	270~350 ml/ha (60~75 ml/ha)
FOSFAMIDON 50	400 ml/ha
FOSTION 60	250~300 ml/ha
GRANUTOX 5	20~60 Kg/ha
LANNATE 90	25~50 g/100 L水
MALATOL 50E	1.3 L/ha
MALIX 3%	20~25 Kg/ha
METASYSTOX	100~150 cc/100 L水
NALED 8E	80~100 cc/100 L水
ORTHO HAMIDOP	0.5~1 L/ha (50~100 cc/100 L水)
PARATION 60E	200~280 ml/100 L水
PARATIOL 60E	270~350 ml/ha (65~75 ml/100 L水)
PERFEKTION	0.5~0.7 L/ha
ROGOSOL	0.32~0.75 L/ha
SOLVIREX G-10	30 Kg/ha
SUPER RHODIATOX 60	0.4~0.5 L/ha
TAMARON	0.5~1 L/ha
TEMIK 10G	10~20 Kg/ha
THIODAN 35E	1.5 L/ha (100~150 cc/100 L水)

6) ハリガネ虫

伯語名 : BICHO DE ARAME

学名 : CONODERUS SCALARIS

被害状況 : 成虫は緑色で体長約5mm、葉を食害する。幼虫は地中のいもに侵入して害をあたえる。

防除法：薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
イ. 幼虫 GRANUTOX	60~70 Kg/ha
ロ. 成虫 DDT M 50	250~300 g/100 L水
FOLIDOL EM. 60	100 cc/100 L水
DIPTREX 80PS	200 g/100 L水
TNIODAN 35E	150~200 cc/100 L水

7) 白シラミ

伯語名：PIOLHO BRANCO

学名：PSEUDOCOCCUS MARITIMAS

被害状況：畑では新芽を貯蔵中はイモの汁を吸う。

防除法：薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
LANNATE 90	25~50 g/100 L水
METASYSTOX	100~150 cc/100 L水
NALED 8E	80~100 cc/100 L水
ORTNO HAMIDOP	50~100 cc/100 L水
PARATIOL 60E	270~350 ml/ha (60~75 ml/100 L水)
PHOSTOXIN	5錠/1 m <sup>2</sup>
ROGOSOL	0.32~0.75 L/ha
TAMARON 600	100 cc/100 L水
TEMIX 10G	10~20 Kg/ha
THIODAN 35-E	100~150 cc/100 L水

8) ミナドール

伯語名：MINADOR DAS FÔLHAS

学名：LIRIOMYZA SPP

被害状況：幼虫は葉を食害する。

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
FOLIDOL EM. 60	100 cc/100 L水
DIPTEREX 80PS	150~200 g/100 L水
LANNATE 90	25~50 g/100 L水

9) ラブラ・アルフィネッテ

伯語名：LAVRA ALFINETE

学名：DIABROTICA SPECIOSA ; COL GALERUCIDAE

被害状況：成虫は地上部を食害し、幼虫は地虫のイモに穴を開ける。

防除法：6)の場合と同様。



10) タバコノミ

伯語名 : PULGA DO FUMO

学名 : EPITRIX FASCIATA ; COL CHRYSOMELIDAE

被害状況 : 葉を食害する。

防除法 : 同上

11) その他の害虫

	農薬名	施用量又は濃度
イ. トリップス (TRIPS)	ROGOSOL	0.32~0.6 L/ha
	METASYSTOX	100~200 ml/100 L水
ロ. ダニ類 (ÁCAROS)	BENZICOL 50 E	1~1.2 L/ha (100 ml/100 L水)
	DICAROL CE	900~2,400 CC/ha (180~240 CC/100 L水)
	CLOROBENZILATO 25	0.2~0.25 L/100 L水
	ENDOVEL 35 CE	1~1.5 L/ha
	MICROTHIOL 60	2.5~3 L/ha (650~800 ml/100 L水)
	KELTHANE EC	150~180 ml/100 L水
	NALED 8E	1 L/ha
	TEDION 8E	1.2~2.5 L/ha
	ZETA PÓ	12~16 Kg/ha
ハ. 白バエ (MOSCA BRANCA)	CARTAP BR-50	0.7~1.25 L/ha
	ROGOSOL	0.7~1.25 L/ha
ニ. ベゾーロス (BESOUROS)	FOSTION 60	400~600 ml/ha
ホ. コショニーニャ (COCHONINHA)	FOLIDOL EM 60	450~675 ml/ha (100~150 ml/100 L水)
	DIMEXION	500~700 CC/ha

C. 除草剤

除草剤	Kg/ha L/ha	施用時期	適用雑草	使用上の注意
DACTHAL	8~15	植付時又は植付後	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	植付直後又は土寄せ後散布する。地面に十分な湿気がある時、薬剤をよく攪拌しながら行なう。
BASFAPON	2~4	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	播種直後雑草の発芽前に散布する。

EPTAM	4~6	植付前、土と混和	多くの1年性禾本科、広葉雑草及びTIRI-RICH	薬剤散布直後に土と混和する。整地された雑草の発芽前の土地に用いる。
GRAMOXONE	1~2	雑草の発芽後	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	ジャガイモの発芽前で雑草の生えている状態の時に散布する。展着剤を加えると効果を増す。
LOROX	2~4	雑草の発芽前	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	砂質土壌や有機質の含有が低い土壌には適さない。ジャガイモの発芽前に散布する。
PATRAN	4~5	雑草の発芽前	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	植付時に1回だけ散布する。砂質土壌には用いない。植付に沿って帯状に散布してもよい。
PREMER GE	3~5	雑草の発芽前	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	植付後ジャガイモと雑草の発芽前に散布する。禾本科雑草の多い土地には使用量を増す。
RONSTAR	3~4	雑草の発芽前	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	植付後雑草の発芽前に散布する。一部接触効果がある。地面に湿気がある時に薬剤をよく攪拌して散布する。
SENCOR	0.75~1	雑草の発芽前後	一部の禾本科雑草及び多くの広葉雑草	雑草の発芽前又は発芽後も使用出来るが、年間の散布量が1haあたり1kgを超えぬ様にする。散布後土を動かさぬように散布前に畝を作っておく。
TREFLAN	1.2~2.4	雑草の発芽前又は後、土とよく混和する	多くの1年性禾本科及び広葉雑草	植付前又は植付後に散布し土と混ぜる。

5. アルファッセ(チシャ)

学名: LACTUCA SATIVA LINN

伯語名: ALFACE

A. 病 害

1) 軟腐病

伯語名: PODRIDÃO MOLE

病原菌: ERWINA AROIDEAE. ERWINA CAROTOVORA

病 徴: 高温多湿時に多く発生し軟腐して悪臭を放つ。ジャがいも、トマト、キャベツ、人参、大根、白サイにも寄生する。

防 除 法: 栽培管理上の対策 — 連作を避ける。病株を除去する。媒介虫を駆除する。

薬剤による防除

農 薬 名

施用量又は濃度

RONILAN

1 kg/ha(100g/100ℓ水)

2) 苗立枯病

伯語名: TOMBAMENTO DA MUDINHA

病原菌： RHIZOCTONIA SOLANI, PELLICULARIA FILAMENTOSA

病徴： 苗の地際が暗褐色となり腰折れとなって枯死する。

防除法： 栽培管理上の対策 — 苗床には無菌土を使用する。排水、通風をよくする。酸性を中和する。

薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
BRASSICOL 75 PM	300g/100ℓ水	
PECENOL SP	300g/100ℓ水又は 5~10g/m <sup>2</sup>	
TERRACLOR 75 PM	4~6g/m <sup>2</sup>	苗床の土壤消毒

3) ベト病

伯語名： MILDIO

病原菌： BREMIA LACTUCAE REGEL

病徴： 葉の表面に病斑が出来、裏面には白いカビが生ずる。

防除法： 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200g/100ℓ水
FOLPET 50M	300~400g/100ℓ水
ORTHOCIDE-50	180~240g/100ℓ水
RECOP	100~150g/100ℓ水
ZINEB	2~25Kg/ha (200~250g/100ℓ水)

4) 炭疽病

伯語名： ANTRACNOSE

病原菌： MARSONINA PANATTONIANA

病徴： 葉に湿油状の病斑が出来る。

防除法： 被害株を除却し土に埋める。薬剤による防除 — FOLPET 50M 300~400g/100ℓ水

5) 褐斑病

伯語名： MANCHA DA FÔLHA, CERCOSPORIOSE

病原菌： CERCOSPOA LONGISSIMA

病徴： 葉の緑に水浸状の斑点が出来る。

防除法： 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200g/100ℓ水
DITHANE M-45	150~200g/100ℓ水
RECOP	100~150g/100ℓ水

6) 葉枯細菌病

伯語名： MANCHA BACTERIANA DAS FÔLHA

病原菌： PSEUDOMONAS CICHORII

病徴： 葉脈に小斑点が出来る。

防除法：低地の栽培を避ける。

薬剤による防除 — MANEB + OXICLORETO DE COBRE + ZINEB

(マネブ剤+塩基性塩化銅+ジネブ剤) 10:30:10

#### 7) 白絹病

伯語名：MURCHA DE ESCLERÓCIO

病原菌：SCLEROTIUM ROLFSSII

病徴：茎の地際に病斑を生じ外葉から次第にしおれて腐敗する。表面に絹糸状のカビが出来た後、菌核となる。

防除法：栽培管理面 — 病気発生地は3～4年間休耕する。被害株の除却、焼却処理。

薬剤による防除 — PCNB剤による土壤消毒

農薬名	施用量又は濃度	使用上の注意
BRASSICOL 75 BR	5~10g/m <sup>2</sup> 又は 300g/100ℓ水	(灌水による土壤消毒)土と混和する。
PECENOL SP	"	
TERRACLOR 75 PM BR	"	

#### 8) 輪紋病

伯語名：PINTA PRETA

病原菌：ALTERNARIA SOLANI

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200g/100ℓ水
DITHANE M-45	150~200g/100ℓ水
RECOP	100~150g/100ℓ水

#### 9) 灰色カビ病

伯語名：MOFO CINZENTO

病原菌：BOTRYTIS CINEREA

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
CAPTAN 75 PM	120~180g/100ℓ水
ORTHOCIDE 50	180~240g/100ℓ水
RONILAN	1Kg/ha(100g/100ℓ水)

#### 10) 斑点病

伯語名：SEPTORIOSE

病原菌：SEPTRIA LACTUCAE

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
DITHANE M-45	100~200g/100ℓ水

RECOP 100~200g/100ℓ水  
 ZINEB SANDOZ 2~2.5Kg/ha(200~250g/100ℓ水)

11) モザイク病

伯語名 : MOSAICO DA ALFACE

病原菌 : VIRUS

病徴 : 葉にモザイク状の病斑が出来生長を阻害する。6~7月の乾期に多く発生する。アブラ虫が媒介する他、種子によっても伝染する。

防除法 : 罹病株の除却焼却。無菌種子の使用。媒介害虫の駆除。

B. 害虫

1) アブラ虫

伯語名 : PULGÃO

学名 :

被害状況 : 乾燥するほど発生がひどい。モザイク病源のビールスを媒介する。

防除法 : 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度	施用上の注意
DIMEXION	75~100cc/100ℓ水	収穫14日前までの施用とする。
ENDOVEL 35 CE	0.1~0.15ℓ/100ℓ水	# 21日前まで
FOLIDOL EM.60	60~75ml/100ℓ水	# 15日前まで
PARATION 60E	70~90cm/100ℓ水	# #
PERFEKTION	50~100ml/100ℓ水	# #
PHOSDRIN CE-2	1~1.25ℓ/ha	# 4日前まで
SHELL MEP 1.5%	10~15Kg/ha	# 15日前まで

2) 夜盗虫

伯語名 : LAGARTA ROSCA

学名 : AGROTIS SP

被害状況 : 作物の根本を食害する。

防除法 : 薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
DANEX 50 LC	1ℓ/ha (150ml/100ℓ水)
DICARBAN 7.5	14~20 Kg/ha
DIPTEREX 50	0.96~1.6ℓ/ha (240ml/100ℓ水)
ENDOVEL 35CE	0.1~0.15ℓ/ha
FOLIDOL EM.60	100ml/100ℓ水
MALATOL 50E	260ml/100ℓ水
PHOSDRIN CE-2	1~1.25ℓ/ha
SHELL MEP 1.5%	10~15 Kg/ha

SUPER RHODIATOX 60

0.65 L/ha

3) ナメクジ

伯語名：LESMA

被害状況：多湿時に発生し結球下部より球内に侵入する。

防除法：排水、通風、日当りをよくする。殺ナメクジ剤による駆除。

4) ネマトーダ

伯語名：NEMATOIDE

防除法：他の作物と同様。

C. 除草剤

除草剤	L/ha Kg/ha	施用時期	対象雑草	使用上の注意
DACTHAL	80~150	雑草発芽前	多くの1年性雑草、禾本科及び広葉雑草	定植後に散布する。タンクをよく攪拌する。土地の湿気が十分な条件で行なう。定植後の灌水は薬剤の効果を増加させる。
TREFLAN	1.2~2.4	播種前、土とよく混和する。	"	定植前6週間までに散布し、土との混合を行なう。苗は薬剤を散布する日まで定植することが出来る。

6. キャベツ

学名：BRASSICA OLERACEA L

伯語名：REPOLHO

A. 病害

1) 黒腐病

伯語名：PODRIDÃO NEGRA

病原菌：XANTHOMONAS CAMPESTRIS

病徴：葉と根基部が侵される。葉には縁に黄褐色の病斑が出来、のち暗褐色となる。根基部では内部が乾燥して枯死する。バクテリアによる病害で土壌及び種子より伝染する。

防除法：栽培管理上の対策——無菌種子を使用する。病株を防除し害虫を駆除する。十字科作物との連作をさける。銅剤による苗床の予防散布、畑にはボルドー液を散布する。

2) 黒斑病

伯語名：MANCHA PRETA ; MANCHA DE ALTERNÁRIA

病原菌：ALTERNARIA BRASSICAE

防除法：薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
RECONIL	300~400 g/100 L水
RECOP	100~150 g/100 L水
ZINEB	180~200 g/100 L水

3) 根朽病

伯語名 : PODRIDÃO DE RAIZ E DE HASTE

病原菌 : RHIZOCTONIA SOLANI

病徴 : 幼茎の地際に褐色の斑点ができ、表皮が腐れて枯れる。生長した茎は地際部が潰瘍状となる。

防除法 : 水銀剤による種子消毒。被害株の焼却、健全苗の定植、発病畑には十字科作物は植えない。

4) 黒点細菌病

伯語名 : MANCHA BACTERIANA DA FÔLHA

病原菌 : PSEUDOMONAS MACULICOLA

病徴 : 最初葉に小さな病斑ができ不正形の病斑に拡大する。夏期の高温時に発病する。

防除法 : 発生地は2~3年間は十字科作物を植えない。水銀剤による種子消毒を行なう。発病株は焼却処理する。

薬剤による防除

農 薬 剤	施用量又は濃度	使用上の注意
RODISAN	300ml/100ℓ水	苗床の場合は播種7~10日後に散布を開始し定植まで5日置きに施用する。定植後は予防として約7日置きに散布する。涼しい時期には雨又は霧の後に散布する。
PERASAN B	300g/100ℓ水	

5) 露菌病

伯語名 : MÍLDIO

病原菌 : PERNOPORA PARASÍTICA

防除法 : 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200g/100ℓ水
PEPROSAN B PM	300g/100ℓ水
RECONIL	300~400g/100ℓ水
RECOP	100~150g/100ℓ水
RODISAN	300ml/100ℓ水
ZINEB	1.8~2kg/ha (180~200g/100ℓ水)

B. 害 虫

1) アブラ虫

伯語名 : PULGÃO

学 名 :

被害状況 : 葉に寄生して吸汁する。

防除法 : 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度
ANTHIO	50~150ml/100ℓ水

EKATIN	100~150ml/100ℓ水
ENDOVEL 35 CE	0.1~0.15ℓ/ha
FENTROTITON 50 CE	1~2ℓ/ha
LORSBAN 480 BR	0.6ℓ/ha
MALATION 50 E	2ℓ/ha
MALATOL 50 E	200ml/100ℓ水
METASYSTOX	100~200ml/100ℓ水
NALED 8 E	50~150cc/100ℓ水
ORTHO HAMIDOP 600	0.5~1ℓ/ha
ROGOSOL	0.32~0.6ℓ/ha
TAMARON	500~1,000ml/100ℓ水
THIODAN EC	100~150cc/100ℓ水

## 2) 夜盗虫

伯語名：LAGAR ROSCA

学名：AGRITIS SP

被害状況：苗を根際から切倒す。

防除法：薬剤による駆除。

農薬名	施用量又は濃度
CARBARIL 85M	150~200g/100ℓ水
ENDOVEL 35CE	0.1~0.15ℓ/100ℓ水
LORSBAN 481 BR	1.5ℓ/ha
MALATOL 50 E	260ml/100ℓ水
MALATION 50 E	2,000cc/ha
NALED 8 E	50~100cc/100ℓ水
NORVIN 7.5	16~20Kg/ha
ORTHO HAMIDOP 600	0.5~1ℓ/ha
ROGOSOL	0.32~0.75ℓ/ha
SEVIN 80	1.3~1.6Kg/ha
SEVIMOL	2.5~3ℓ/ha
THIODAN EC	100~150cc/100ℓ水

## 3) コガネ虫

伯語名：VAQUINHA

学名：EPICAUTA ATOMARIA

被害状況：葉を食害する。

防除法：薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
CARBARIL 85M	150~200g/100ℓ水



ENDOVEL 35CE	0.1~0.15 L/ha
NORVIN 7.5	15~20 Kg/ha
ORTHO HAMIDOP 600	0.5~1 L/ha
ROGOSOL	0.32~0.75 L/ha
SEVIN 80	1.3~1.6 L/ha
SEVIMOL	2.5~3 L/ha

4) トラッサ

伯語名：TRAÇA

学名：PLUTELLA MACULIPENNIS

防除法：薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
AMBUSH 50 CE	200 ml/ha
CARBOFURAN 5G	40 Kg/ha
DIPEL	300 g/ha
NALED 8E	50~150 cc/100 L水
ORTHO HAMIDOP 600	0.5~1 L/ha
ROGOSOL	0.32~0.6 L/ha
TAMARON	0.5~1 L/ha
THIODAN EC	100~150 ml/100 L水

7. ニンジン

学名：DAUCUS CAROTA LINN

伯語名：CENOURA

A. 病害

1) 黒葉粘病

伯語名：QUEIMA DAS FÔLHAS

病源菌：ALTERNARIA DAUCI

病徴：茎や葉に黒褐色の長円形病斑ができ葉が上に巻く、トマト、ジャガイモの輪紋病と同じ病原菌で、夏期の高温多湿の時期に発生し作物が全滅することがある。

防除法：薬剤としてはマネブ剤と有機錳剤の混用散布の効果が大きい。

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200 g/100 L水
BRAVONIL 500	360~430 ml/100 L水
	2.5~3.5 L/ha
BREMAZIN	180~200 g/100 L水
BRESTAN 20 PM	80~100 g/100 L水
COBRE SANDOZ MZ	100~200 g/100 L水
	1~2 Kg/ha

DITHANE M-45	150~200 g/100 L 水
DIFOLATAN 4F	2.5~3 L/ha
HOKKO SUZU 20 PM	80~100 g/100 L 水
TRICETAN 20 PM	100 g/100 L 水
VITIGRAN CONCENTRADO	200~250 g/100 L 水
ZINEB	180~200 g/100 L 水 1.8~2 Kg/ha

## 2) 斑点病

伯語名：MANCHA DA FÔLHA

病原菌：CERCOSPORA CAROTAE

病徴：葉や葉柄に褐色の病斑が出来る。カリ分が不足すると発生しやすい。

防除法：

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200 g/100 L 水
BATAZAN	
BREMAZIN	180~200 g/100 L 水
BRESTAN 20 PM	80~100 g/100 L 水
BRAVONIL 500	360~430 ml/100 L 水 2.5~3.5 L/ha
COBRE SANDOZ MZ	100~200 g/100 L 水 1~2 Kg/ha
DITHANE M45	150~200 g/100 L 水
DV-TER	50 g/100 L 水
HOKKO SUPER CUPRA 50	250 g/100 L 水
MANZATE	150~200 g/100 L 水
PEPROSAN B PM	300 g/100 L 水

## 3) 腐敗病

伯語名：PODRIDÃO MOLE

病原菌：ERWINIA CAROTOVORA

病徴：葉が黄腐してしおれ、根が軟腐して悪臭を放つ。トマトやじゃがいもの軟腐病と同じくバクテリアによる土壌感染病で高温多湿下に発病しやすい。

防除法：栽培管理上の対策 — 被害株を抜きとり焼却する。連作を避け腐敗病に侵された作物（さつまいも、落花生、イネ科作物等）と輪作する。土壌害虫を駆除する。畦を高くし、低地では溝を深くする。薬剤としては次のものがある。

農薬名	施用量又は濃度
KASUMIN	100 cc/100 L 水
COBRE SANDOZ MZ	100~200 g/100 L 水

RECONIL

300~400g/100ℓ水

4) ネマトーダ

伯語名 : NEMATOIDE

病原菌 : MOLOIDOGYNE SP, PRATYLENCHUS SP

病徴 : ネマトーダが根に寄生しコブを作る。罹病すると根がかさかさとなり収量を著し品質を低下させる。

防除法 : 禾本科作物との輪作、有機肥料の増肥。

DD, SHELLの施用(タレットあたり10~15ℓ注入)

B. 害虫

1) アブラ虫

伯語名 : PULGÃO

学名 : BREVICORYNE BRASSICAE

被害状況 : 多発すると成長が阻害される。

防除法 :

農薬名	施用量又は濃度
DIMEXION	75~100cc/100ℓ水
EKATIN	
FOLIDOR EM 60	60~75ml/100ℓ水
MALATOL 50E	150~200ml/100ℓ水
METASYSTOX	100cc/100ℓ水
PERFEKTION	50~100ml/100ℓ水
ROXION	100cc/100ℓ水
ROGOLOL	0.32~0.6ℓ/ha
RHDDIA TOD	
SUPER RHODIATOX 60CE	65ml/100ℓ水

2) 夜盗虫

伯語名 : LAGARTA ROSCA

学名 : AGROTIS IPSILON

被害状況 : 発芽1週間前後の幼植物を食害し根元から切り倒す。

防除法 : 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
DDT M50	400~500g/100ℓ水
DIPTEREX 50	240ml/100ℓ水
	0.96~1.6ℓ/ha
CARVIN	120g/100ℓ水
LORSBAN 480 BR	1.5ℓ/ha
ROGOSOL	0.32~0.75ℓ/ha

3) 葉潜虫 (ハモグリバエ)

伯語名: —

学名:

被害状況: 葉の表皮と裏皮との間で筋を描いて葉を食害する。

防除法:

農薬名	施用量又は濃度	施用上の注意
FOLIDOR 60	100cc/100ℓ水	予防剤として用いる。
RHODIATOX	100cc/100ℓ水	"
DIPTEREX M80	150g/100ℓ水	発生が多い場合に用いる。

C. 除草剤

除草剤	除草剤 ℓ/ha Kg/ha	施用時期	適用雑草	使用上の注意
DACTHAL	80~15.0	雑草の発芽前	多くの1年性禾本科及 び広葉雑草	播種後に散布する。
GESAGARDO	15~2.5	同上	同上	播種後、雑草の発芽前に散布する。地面の 湿気が必要条件である。
LOROX 又は類似品	15~3.0	雑草の発芽後	同上	展着剤を使用する。接触及び残留効果があ る。散布前に雑草をよく濡らしておく、カ ツピンでは5cm、広葉雑草では15cmの高 さの頃が除草に適した時期である。
RONSTAR	30~4.0	雑草の発芽前	同上	植付後雑草の発芽前に散布する。タンクを よく攪拌して散布する。
TENORAN	60~10.0	雑草の発芽前後	同上	雑草が4~6葉となる頃散布する。
TOK E-25	6.0~10.0	雑草の発芽後	同上	同上
TREFLAN 又は類似品	1.2~2.4	雑草の発芽前土 と混和する	すべての禾本科雑草及 び一部の広葉雑草	播種前に散布し土と混和する。混和にはデ ィスクハロー、耕耘機を用いる。

8. 茄子

伯語名: BERINGELA

A. 病害

1) 青枯病

伯語名: MURCHA BACTERIANA

病原菌: PSEUDOMONAS SOLANACEARUM

病徴: 茎葉が日中に急に水分を失って青いまましおれる。収穫が始まる頃に発生ししおれの症状が急速に  
すすむ。根は細根が変色し腐敗していく。主に根部の感染によるが、地上部でも細菌感染を起す場

合があり、半枯病や半身萎凋病と誤診される。

防除法：栽培管理上の対策 — トマトやピーマンなど多くの作物にも発生するので、前作物に注意し、これらの後作をさける。ウリ科やイネ科作物との輪作がのぞましい。湿度の高い土壌では細菌は1年以上生存し、地下木が高いと発病率が高い。石炭による土壌酸度の矯正、土壌消毒を行なう。

## 2) 褐斑(カツモン)病

伯語名：PODRIDÃO DE FRUTOS

病原菌：PHOMA DESTRUCTIVA；PHOMOPSIS VEXANS

病徴：葉、茎、果実が侵される。葉では下葉に褐色の病斑ができる。

防除法：栽培管理上の対策 — 排水を良好に保ち、密植をさける。窒素肥料の過用もさける。

農薬名	施用量又は濃度
DIFOLATAN OF	2.5~3ℓ/ha
ANTRACOL	200~300g/100ℓ水
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250g/100ℓ水
BORDAMIL	4~7kg/ha, 400~700g/100ℓ水
RECONIL	300~400g/100ℓ水
RECOP	200~250g/100ℓ水
BRAVONIL 500	2.5~3.5ℓ/ha, 300~430ml/100ℓ水
ORTHCIDO (種子消毒)	0.2~0.4%液
DACONOL	600~800倍液

## 3) 炭疽病

伯語名：ANTRACNOSE

病原菌：COLLETOTRICHUM GLOESPORIODES

病徴：果実の表面にやぶくぼんだ病斑を生じ、その中に淡紅色の粘質物を生じる。多雨の際や附近にジロ一が植っている場合に被害を受けやすい。

防除法：発病すると治療が困難なので薬剤の予防散布を行なう。

農薬名	施用量又は濃度
PEPROSAN B CE	300g/100ℓ水
DIFOLATAN 4F	2.5~3ℓ/ha
BORDAMIL	4~7kg/ha, 400~700g/100ℓ水
ZINEB	2~2.5kg/ha, 200~250g/100ℓ水
RECONIL	300~400g/100ℓ水
RECOP	200~250g/100ℓ水
DITHANE	200~250g/100ℓ水
MANZATE	200~250g/100ℓ水

## 4) 半身萎凋病

伯語名：MURCHA VERTICILIANA

病原菌：VERTICELLIUM ALBOATRUM

病 徴： 最初葉脈間に淡黄色の病斑ができ、病状がすゝむと上葉や株の片側の葉が全体的に黄化し萎縮する。最後に枯死する。

防 除 法： 栽培管理上の対策 — 定植時に根に傷をつけぬよう注意する。夏期の湛水は地中の菌を死滅させる効果がある。同じ病原菌が寄生するトマトやイチゴなどの連作をさける。臭化メチールによる土壤消毒を行なう。

#### 5) 半 枯 病

伯 語 名： MURCHA FUSARIANA

病 源 菌： FUSARIUM OXYSPORUM

防 徴： 栽培管理上の対策 — アカナス台木による接木でほとんど確実に発病を防止できる。ほかクロールピクリン剤による土壤消毒も効果がある。

#### 6) う どん こ 病

伯 語 名： OIDIUM

病 源 菌： OIDIUM LYCOPERSICUM

病 徴： 主に葉が侵され、下葉より上葉に進む。罹病した葉はうどん粉をふりかけたようになり、次第に灰色に変わる。

防 除 法： 栽培管理上の対策 — 栽培地周辺のウリ類やゴボウなどの発病に注意する。

#### 7) 輪 斑 病

伯 語 名： PINTA PRETA

病 源 菌： ALTERNARIA SOLANI

病 徴： 主に葉が侵され多発すると茎や果実も侵される。葉には黒色点状の病斑ができる。病状は褐斑病と類似しているが黒色の小粒点が出る点が異っている。多発すると落葉し枯死する。

防 除 法： 栽培管理上の対策 — 前年多発した圃場は臭化メチールで消毒する。苗床は高温多湿とならぬよう管理する。被害を受けた葉を焼却する。

農 薬 名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200~300g/100ℓ水
CUPRAVIT V	300g/100ℓ水
PEPROSAN B	300g/100ℓ水
BORDAMIL	4~7kg/ha (400~700g/100ℓ水)
RECONIL	300~400g/100ℓ水
RECOP	200~250g/100ℓ水
CAPTAN 75 PM	120~160g/100ℓ水

#### 8) 疫 病

伯 語 名： REQUEIMA

病 源 菌： PHYTOPHTHORA INFESTANS

病 徴： 最初は葉に濃緑色の不規則な水浸状の斑点が現われやがて濃褐色に変わる。

防 除 法： 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度
PEPROSAN B CE	300 g/100 L水
ANTRACOL	200~300 g/100 L水
CUPRAVIT V	300~400 g/100 L水
RECONIL	300~400 g/100 L水
RECOP	200~250 g/100 L水
CAPTAN 75 PM	120~160 g/100 L水

#### 9) 灰色カビ病

伯 語 名 : MÔFO CINZENTO

病 源 菌 : BOTRYTIS CINEREA

病 徴 : 茎が軟化して表皮がはげ落ち、ひどくなると白色綿毛状の菌糸が発生する。

防 除 法 : 栽培管理上の対策 — 発病は湿度に関係が深いので湿度をできるだけ低く保つよう管理する。

薬剤による防除 — トマトの場合と同様。

### B. 害 虫

#### 1) アブラムシ

伯 語 名 : PULGÃO

学 名 : MYSUS PERSICAE

被害状況 : 大発生すると発育が劣々褐斑病などの侵入を許す。

防 除 法 : 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	使用期間
ETHION 500 CE	1.2~1.5 L/ha	収穫前7日まで
CARVIN 85M		
CYTHION 100	150 ml/100 L水	
MALATOL 50 E	150~200 ml/100 L水	
ROGOSOL	0.32~0.75 L/ha	
PERFEKTION	50~100 ml/100 L水	
METASYSTOX	100~200 ml/100 L水	
FOLIDOL EM 60	60~75 ml/100 L水	
GUSATHION 40	200 ml/100 L水	

#### 2) ダニ類

伯 語 名 : ÁCAROS

学 名 : TETRANYCHUS LUDENI ; TETRANYCHUS URTICAE

被害状況 : 被害を受けた葉は白っぽく見えるようになり発育が衰える。

防 除 法 : 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度
ROGOSOL	0.75 L/ha

GUSATHION 40	200 ml/100 L 水
DEDION 8 E	250~350 ml/100 L 水
DICAROL CE	150cc/100 L 水
AZINCOL 40-E	100~200 ml/100 L 水

3) その他の害虫

イ. トリップス

伯語名 : TRIPS

学名 : FRANKLINIELLA SCHULZEI

防除法 : 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ROGOSOL	0.32~0.75 L/ha
METASYSTOX	100~200 ml/100 L 水
FOLIDOL EM60	60~75 ml/100 L 水
GUSATHION 40	200 ml/100 L 水
AZINCOL 40-E	100~200 ml/100 L 水

ロ. 夜盗虫

伯語名 : LAGARTA ROSCA

学名 : AGROTIS IPSILON

防除法 :

農薬名	施用量又は濃度
CARVIN 85 M	
DIPTEREX 50	0.96~1.6 L/ha, 240 ml/100 L 水
FOLIDOL EM 60	100 ml/100 L 水
SEVIN 80	1.3~1.6 Kg/ha

ハ. カメ虫

伯語名 : PERCEVEJO

学名 : PHTHIA PICTA

防除法 :

農薬名	施用量又は濃度
DECIS CE	25~30 g/100 L 水
CARVIN 85M	1.2~1.5 Kg/ha
CYTHION 100	150 ml/100 L 水
MALATOL 50E	150 ml/100 L 水
ROGOSOL	0.32~0.75 L/ha

ニ. コガネ虫

伯語名 : VAQUINHAS

学名 : EPICAUTA ATOMARIA



防除法：

農薬名	施用量又は濃度
CARVIN 85 M	
CYTHION 100	150 ml/100 ℓ水
ROGOSOL	0.32~0.75 ℓ/ha
DIPTEREX 50	240 ml/100 ℓ水
FOLIDOL EM60	100 ml/100 ℓ水

C. 除草剤

除草剤	施用量 kg/ha ℓ/ha	施用時期	適用雑草	使用上の注意
DACTHAL	8~15	定植後、雑草の 発芽前	多くの1年性禾本科及 び広葉雑草	苗に散布しても被害を与えない。散布前に薬 剤をよく攪拌する。
PATORAN	3~4	雑草の発芽前及 び発芽中	多くの1年性禾本科及 び広葉雑草	定植後15~20内
TREFLAN	1.2~2.4	雑草の発芽前に 土と混和する	すべての1年性禾本科 雑草及び一部の広葉雑 草	散布後、8時間以内にハロー又は耕ウン機を 用いて土との混和を行なう。

9. キュウリ

学名：CUCUMIS SATIRUS

伯語名：PEPINO

A. 病害

1) 炭疽病

伯語名：ANTRACNOSE

病原菌：COLLETOTRICHUM ORBICULARE

病徴：葉、果実が侵され褐色円形の病斑を発生する。多雨の時や湿地に発生が多い。葉が罹病する場合は下葉より発病し病斑が乾燥すると裂開する。果実では果皮にくぼみを生じ、暗褐色となって亀裂し枯質物を分泌する。

防除法：栽培管理上の注意 — 種子消毒を行なう。連作をさける。敷ワラにより雨のハネ返りを防ぐ。

薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
BRAUNIL 500	360~430 ml/100 ℓ水
CAPTAN 75 PM	120~160 g/100 ℓ水
CERCOVIN M.70	
CUPROSAN AZUL	250 g/100 ℓ水
DIFOLATAN 4F	25~30 ℓ/ha

DITHANE M-45	150~200 g/100 L水
FERBAN PÓ	12~15 Kg/ha
FOLPET 50M	240 g/100 L水
HOKKO SUPER CUPRA 50	120~180 g/100 L水
MILTOX	300~400 g/100 L水
ORTHOCLIDE 50	180~240 g/100 L水
RECONIL	200~400 g/100 L水
RECOP	150~200 g/100 L水
RODISAN FW	300 ml/100 L水
ZINEB	180~200 g/100 L水
	18~20 Kg/ha

## 2) 露菌病

伯語名：MILDIO

病原菌：PSEUPOPERONOSPORА CUBENSIS

病徴：下葉から発病し黄色より褐色に変わる角斑を生ずる。病斑の裏面にはスズ色のカビが生じる。最後に落葉し株が衰弱する。病斑部は降雨の際にはベトベトになり乾燥するとカサカサとなる。

防除法：降雨の多い多湿でやゝ涼しい時に発生するので、この様な時には薬剤の散布回数を増やす。

農薬名	施用量又は濃度
CAPTAN 75 PM	120~160 g/100 L水
CUPROSAN AZUL	250 g/100 L水
DITHANE M-45	150~200 g/100 L水
FERBAN PÓ	12~15 Kg/ha
FOLPET 50M	240 g/100 L水
HOKKO SUPER CUPRA 50	120~180 g/100 L水
MILTOX	300~400 g/100 L水
MICROTHIOL 60	250~400 ml/100 L水
ORTHOCLIDE 50	180~240 g/100 L水
RECONIL	200~400 g/100 L水
RECOP	150~200 g/100 L水
RODISAN FW	300 ml/100 L水
VITIGRAN AZUL	400 g/100 L水

## 3) ウドン粉病

伯語名：OÍDIO

病原菌：ERYSIPHE CICHORACEARUM ; OIDIUM SPP

病徴：葉にウドン粉状の白斑を生じ、灰色に変色したあと枯れる。通風の悪い多湿のもとに発生する。

防除法：

農 薬 名	施用量又は濃度	
CERCOVIN M70		
ELOSAL	400~700 g/100 L水	
KARATHANE	50~90 g/100 L水	DITHANE } と混用すると効果的である。 MANZATE }
DINOFUN PM	80 g/100 L水	
MICROTHIOL 60	250~400 ml/100 L水	
FOLPET 50 M	240 g/100 L水	
MILGO	25~50 ml/100 L水	
THIOVIT SP	200~500 g/100 L水	マネブ剤や銅剤と混用すると効果的
DITHANE		

#### 4) 黒星病

伯 語 名 : SARNA

病 源 菌 : CLADOSPORIUM CUCUMERINUM

病 徴 : 新芽の部分から発病し、葉、ツル、茎、果実を侵す。葉には水浸状の斑点ができ、内側に巻きこむ。茎には楕円形で灰褐色の病斑が出き、幼果の場合に罹病すると落果する。果実は病斑部よりヤニを生じ商品価値を落す。

防 除 法 :

農 薬 名	施用量又は濃度	使用上の注意
RECONIL	200~400 g/100 L水	
RECOP	150~200 g/100 L水	
DITHANE		下葉だけでなく新芽の部分までていねいに
MANZATE		散布する。
MANZATE		

#### 5) 蔓かれ病

伯 語 名 : CANCRO DAS HASTES ; GOMOSE

病 源 菌 : MYCOSPHAERELLA CITRULLINA

病 徴 : 地際の茎の節が水浸状となり、やがて亀裂を作り病斑面に小黒点が発生する。

防 除 法 : 薬剤による防除を行なう。

農 薬 名	施用量又は濃度
CERCOBIN M70	
DIFOLATAN 4F	2.5~3.0 L/ha

#### 6) 斑点性細菌病

伯 語 名 : MANCHA ANGULAR

病 源 菌 : PSEUDOMONAS LACHRYMANS

病 徴 : 葉、果実が侵される。葉には水浸状濃緑色の病斑を生じ拡大につれて褐色に変る。果実が侵されると褐色の病斑よりヤニを出しやがて腐敗する。

防 除 法 : 栽培管理上の対策 — バクテリアによるもので土壌及び種子伝染するので無病の種子をさらに消毒

して用いる。

薬剤による防除 — CUPROJAN AZUL, CUPRAVIT, COBRE SANDOZ, COBRE NORDO I等の銅剤やMILTOX(300~400g/100g)を用ゐる。

#### 7) つる割病

伯語名 : MURCHA FUSARIANA

病原菌 : FUSARIUM OXYSPORUM

病徴 : 地ぎわの茎が割れて樹脂分がにじみ出す。葉は下葉が枯れやがて全葉におよび萎凋する。

防除法 : 連作の場合に発病が多いので輪作を実行する。発病した圃場では4~5年栽培しない。被害株は抜き取り焼却する。

#### 8) モザイク病

伯語名 : MOSAICO

病原菌 : VIRUS

病徴 : 葉に緑と黄色のモザイクが出来る。果実が侵されると表面に凸凹が出来、商品価値を落す。

防除法 : アブラ虫が媒介体となるのでこれを駆除する。周年栽培をさける。

### B. 害虫

#### 1) アブラ虫

伯語名 : PULGÃO

学名 : APHIS GOSSYPII

被害状況 : 吸汁して生長を害するばかりでなく、モザイク病を伝染する。

防除法 : 薬剤散布により駆除する。

農薬名	施用量又は濃度	
ANTHIO	50~150 ml/100 L水	
AZINCOL 40 E	100~200 ml/100 L水	
CYTHON 100	150 ml/100 L水	
DECIS CE	25~30 ml/100 L水	
DIMETOATO 50 E	200~400 cm <sup>3</sup> /ha	
DIMEXION	100~120 cc/100 L水	3日
FENITROTION 50CE	1~2 L/ha	2日
FOLIDOL 60	60~75 ml/100 L水	
KILVAL 400CE	0.4~0.6 L/ha	
MALATOL 50 E	200 ml/100 L水	
METASYSTOX	100 ml/100 L水	
NALEA 8E	1 L/ha	
ROGOSOL	0.32~0.60 L/ha	

#### 2) テント虫

伯語名 : VAQUINHA

学 名 : DIABROTICA SPECIOSA

被害状況 : 花や葉を食害する。

防除法 : 薬剤による駆除

農 薬 名	施用量又は濃度	
AZINCOL 40E	100~200 ml/100 L水	
CYTHION 100	200 ml/100 L水	
DECIS CE	25~30 ml/100 L水	
DICARBAM 7.5	10~15 Kg/ha	
DIMEXION	100~120 CC/100 L水	
ENDOVEL 35CE	1~1.5 L/ha	3 日
FENITROTION 50CE	1~2.0 L/ha	1 4 日
FOLIDOL 60	100 ml/100 L水	
MALATOL 50E	200~300 ml/100 L水	
NALED 8E	1 L/ha	
ROGOSOL	0.3 2~0.6 L/ha	
THIODAN EC	1.5 L/ha	3 日

3) ダニ類

伯語名 : ÁCAROS

学 名 : TETRANYCHUS URTICAE

被害状況 : 乾燥期に発生し

防除法 : 薬剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度	
AZINCOL 40-E	100~200 ml/100 L水	
CHLOROBENZILATO 25	0.2~0.2 5 L/100 L水	5 日
DICAROL CE	200 CC/100 L水	
DIMETOATO 50CE	250~400 ml/ha	
NALED 8E	1 L/ha	
KELTHANE EC	180~240 ml/100 L水	
ROGOSOL	0.7 5~1.2 5 L/ha	
THIOVIT SP	200~500 g/100 L水	

3) ブロッカ

伯語名 : BROCA DA HASTE

学 名 : MARGARONIA HYALINATA

被害状況 : ブロッカ・ダス・ラステスの幼虫によって果実を食害され商品価値を落す。

防除法 :

農 薬 名	施用量又は濃度
AZINCOL 40-E	100~200 ml/100 L水

DANEX 50LC	200 ml/100 L水	
DECIS CE	25~30 ml/100 L水	
CYTHON 100	300 ml/100 L水	
DICARBAM 0.5	10~15 Kg/ha	
DIMETOATO 50E	250~400 ml/ha	
DIPEL	500 g/ha	
FOLIDOL 60	100 ml/100 L水	
MALATOL 50E	400 ml/100 L水	
DDT M50	100~150 g/100 L水	果実がつき始めた頃に散布する
DIPTEREX	150 g/100 L水	
LINDAN M50 25	100 g/100 L水	

#### 4) ネマトーダ

伯語名：NEMATOIDE

学名：MOLOIDOGYNE SP, PRATYLENCHUS SP

被害状況：土壤線虫のうち根こぶ線虫の被害が大きく、被害株は根が肥大してコブが出来、株は生育が衰え萎  
 漚する。

防除法：栽培管理上の対策 — 有機質の少ない砂質土壌での栽培をさける。

植付け1ヶ月前にD.D SHELLを全般に灌注する。

#### 5) 夜盗虫

伯語名：LAGARTA

学名：AGRITIS IPISILON

被害状況：発芽当初の作物に被害をあたえる。

防除法：薬剤による駆除

農薬名	施用量又は濃度
CARBARIL 85M	150~200 g/100 L水
DIPEL	500 g/ha
FENITROTION 50CE	1~2 L/ha
FOLIDOL 60	100 ml/100 L水
DIPTEREX 50	300 ml/100 L水
	1.6 L/ha
NALED 8E	1 L/ha
NORVIN 7.5	15~20 Kg/ha
SEVIMOL 3	2.5~3.0 L/ha
SEVIN 80	1.3~1.6 Kg/ha
ROGOSOL	0.32~0.6 L/ha

10. ビーマン

伯語名：RIMENTÃO

A. 病害

1) 軟腐病

伯語名：PODRIDÃO MOLE

病原菌：PECTOBACTERIUM CAROTOVORUM；ERWINA CAROTOVORA

病徴：あぶら虫やブロッカなどが媒体となって吸汁した傷口より侵入し果の軟化腐敗をもたらす。

防除法：薬剤の散布によって駆除する。殺菌剤と殺虫剤を併用すると効化的である。

2) 疫病

伯語名：PODRIDÃO DOS FRUTOS

病原菌：PHYTOPHTHORA CAPISICI LEONI

病徴：葉と果が侵される。葉に発生すると円形暗褐色の斑点が出来る。この病斑が拡大すると落葉し、果に発生すると腐敗する。

防除法：薬剤による防除を行なう。

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200~300g/100ℓ水
BORDAMIL	4~7Kg/ha, 400~700g/100ℓ水
CERCONIL PM	
COBRE SANDOZ MZ	1~2Kg/ha, 100~200g/100ℓ水

3) 炭疽病

伯語名：ANTRACNOSE

病原菌：COLLETOTRIEBUM SP

病徴：葉及び果が侵される。果では病斑部が凹み変形する。

防除法：水銀剤による種子の消毒、銅剤による圃場散布を行なう。

農薬名	施用量又は濃度
BORDAMIL	4~7Kg/ha, 400~700g/100ℓ水
COBRE SANDOZ MZ	1~2Kg/ha, 100~200g/100ℓ水
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250g/100ℓ水
PEPROSAN B PM	300g/100ℓ水
RECONIL	300~400g/100ℓ水
RECOP	200~250g/100ℓ水
ZETACOBRE	1.5Kg/ha

4) サビ病

伯語名：FERRUGEM

病原菌：PUCCINA CAPISICI

病徴：罹病すると芽や葉が巻き込む。葉の裏側に黄褐色の粉が出る。

防除：銅剤による防除

農 薬 名	施用量又は濃度
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250g/100ℓ水
MANZATE	.
ZITHANE	*

#### 5) 苗立枯病

伯 語 名 : TOMBAMENTO DA MUDA ; ESTIOLAMENTO

病 源 菌 : RHIZOCTONIA SOLANI

病 徴 : 土壌菌による病害で多湿の場合に発生する。

防 除 法 : 臭化メチール剤 ( BROMETO DE METILA ) により土壌消毒を行なう。

苗床での発病を認めたときは銅剤を散布する。

#### 6) 斑点性細菌病

伯 語 名 : SARNA ; MANCHA BACTERIANA

病 源 菌 : XANTBOMONAS VESCATORIA

病 徴 : 葉、枝、果が侵される。葉では円形の病斑ができ、すゝむと落葉する。葉や枝では条斑ができ瘡病状となる。

防 除 法 : 栽培管理面での注意 — 種子伝染するので発病株から採種しないようにする。

薬剤による防除 — 銅剤を使用する。

農 薬 名	施用量又は濃度
BORDAMIL	4~7 Kg/ha, 400~700g/100ℓ水
DISTREPTINE 20	10g/1ℓ水
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250g/100ℓ水
TAKI	120g/100ℓ水

#### 7) 青枯病

伯 語 名 : MURCHA BACTERIANA

病 源 菌 : PSEUDOMONAS SOLANACEARUM

病 徴 : 高温多湿時に病気の発生が多い。葉が萎縮し枯死にいたる。

防 除 法 : 栽培管理上の注意 — トマト、ナス、ジャがいもも同じ細菌によって発病するので、これら作物との連作をさける。また高温多湿時の植付けをさける。無病の種子を使用する。発病した場合は罹病株を抜きとり、5%の硫酸銅あるいは石灰を散布する。

#### 8) ビールス病

伯 語 名 : VIRUS

病 源 菌 : VIRUS

病 徴 : Yビールス、タバコ・モザイク・ビールス、ピラカベツサ、黄化ビールス等があり、あぶら虫、トリップス、シガリーニヤ等によって媒介される。

防 除 法 : 媒介体害虫の駆除を中心とした防除を行なう。

#### 9)

伯 語 名 : REQUEIMA



病源菌 : PHYTOPHTHORA INFESTANS

病徴 :

防除法 : 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200~300g/100ℓ水
BORDAMIL	4~7Kg/ha, 400~700g/100ℓ水
COBRE SANDOZ MZ	1~2Kg/ha, 100~200g/100ℓ水
BRAVONIL 500	2.5~3.5ℓ/ha, 360~430ml/100ℓ水
HOKKO SUPER CUPRA 50	200~250g/100ℓ水
PEPROSAN B PM	300g/100ℓ水
RECONIL	300~400g/100ℓ水
RECOP	200~250g/100ℓ水

10)

伯語名 : PINTA PRETA

病源菌 : ALTENARIA SOLANI

病徴 :

防除法 : 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
ANTRACOL	200~300g/100ℓ水
PEPROSAN B PM	300g/100ℓ水
RECONIL	300~400g/100ℓ水
RECOP	200~250g/100ℓ水
SETA COBRE	1.5 Kg/ha

11)

伯語名 : MANCHA DAS FOLHAS

病源菌 : SEPTORIA IYCOPERSICI, CLADOSPORIUM FULVUM, STEMPHYLIUM SOLANI

防除法 : 薬剤による防除

農薬名	施用量又は濃度
COBRE SANDOZ MZ	1~2Kg/ha, 100~200g/100ℓ水
PEPRDSAN B PM	300g/100ℓ水
RECONIL	300~400g/100ℓ水
RECOP	200~250g/100ℓ水

## B. 害虫

1) あぶら虫

伯語名 : PULGÃO

学 名 : M. PERSICAE

被害状況 : 葉、新芽を食害する。ビールス病を伝染させる。

防除法 :

農 薬 名	施用量又は濃度
AZINCOL 40-E	100~200 L/100 L水
ETHION 500 CE	1.2~1.5 L/ha
FOLIDOL 60	60~75 ml/100 L水
MALATOL 50E	150~200 ml/100 L水
METASYSTOX	100~200 ml/100 L水
NALED -8E	1 L/ha
FENITROTION 50CE	1~2 L/ha
ROGOSOL	0.32~0.75 L/ha
TAMARON	0.5~1 L/ha
KILVAL 400	
EKATIN	100~150 cc/100 L水

## 2) トリップス

伯語名 : TRIPS

学 名 : FRANKLINIELLA SCHULZEI

被害状況 : ビラカベツサ病(ビールス)を伝染する。

防除法 : 苗床、本圃及び圃場の周辺に殺虫剤を散布する。

農 薬 名	施用量又は濃度
AZINCOL 40E	100~200 ml/100 L水
FENITROTION 50CE	1~2 L/ha
FOLIDOL	60~75 ml/100 L水
SUPER RHODIATOX 60	40~50 ml/100 L水

## 3) シガニンニヤ

伯語名 : CIGARRINHA

学 名 :

被害状況 : 黄化ビールスを媒介する。

防除法 : 2)と同様

## 4) 夜盗虫

伯語名 : LAGARTA ROSCA

学 名 : AGROTIS IPSILON

被害状況 : 地際部分を食害する。

防除法 : 雑草が多い程発生がはげしいので圃場周囲の雑草を駆除する。

農 薬 名	施用量又は濃度
DIPTEREX 50	300 ml/100 L水

FENITROTION 50CE	1~2ℓ/ha
FOLIDOL	100ml/100ℓ水
D.D.T M50	0.3~0.5%液
CARVIN 85	0.15~0.2%液
SEVIN	〃

5) バキンニヤ

伯語名 : VAQUINHA

学名 : EPICAUTA ATOMARIA, DIABROTICA SPECIOSA

被害状況 : 背に黒い斑点のあるテント虫で葉を食害する。

防除法 :

農薬名	施用量又は濃度
DECIS CE	300ml/100ℓ水
FENITROTION 50CE	1~2ℓ/ha
FOLIDOL 60	100ml/100ℓ水
DIPTEREX 50	300ml/100ℓ水
NALED 8E	1ℓ/ha
ROGOSOL	0.32~0.75ℓ/ha
SEVIN 80	1.3~1.6Kg/ha
SEVIMOL 3	2.5~3ℓ/ha
TAMARON	0.5~1ℓ/ha
LINDAN M.25	100~150g/100ℓ水

6) ダニ類

伯語名 : ÁCAROS

学名 : TETRANYCHUS LUDENI ; TETRANYCHUS URTICAE

被害状況 :

防除法 :

農薬名	施用量又は濃度
AZINCOL 40-E	100~200ml/100ℓ水
CLOROBENZILATO 25	0.2~0.25ℓ/100ℓ水
KELTHANE EC	150~180ml/100ℓ水
ROGOSOL	0.32~0.75ℓ/ha
TEDION 8E	350~350ml/100ℓ水

7) その他の害虫

イ. ベソウロス

伯語名 : BESOUROS

学名 :

防除法 :

農 薬 名 施用量又は濃度  
 DECIS 30 ml/100 L水

ロ. カメ虫

伯 語 名 : PERCEVEJO

学 名 : PHTHIA PICTA

防 除 法 :

農 薬 名 施用量又は濃度  
 MALATOL 50E 150 ml/100 L水  
 ROGOSOL 0.32~0.75 l/ha  
 SEVIN 80 13~16 Kg/ha  
 SEVIMOL 2.5~3 l/ha

ハ. ブロッカ

伯 語 名 : BROCCAS

学 名 : NEOLEUCINODES ELEGANTALIS ; HELIOTHIS ZEA

防 除 法 :

農 薬 名 施用量又は濃度  
 AZINCOL 40-E 100~200 ml/100 L水

C. 除 草 剤

除 草 剤	施用量 Kg/ha l/ha	施 用 時 期	適 用 雑 草	使 用 上 の 注 意
DACTHAL	8~15	雑草の発芽前	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	地面が十分な湿度を保っている時、薬剤をよく攪拌して散布する。苗にかゝっても特に被害はない。
DEVRIINOL	8~12	植付前に散布し土と混和する	多くの1年生禾本科及び広葉雑草、TIRIRICA	薬剤散布後、定植2日前までに5cm位の深度で土とよく混和する。
GRAMOXONE	1~2	雑草の発芽後	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	雑草が3~12cmに伸びない時に散布する。定植前又は定植後に散布してもよいが、作物にはかゝらぬようにする。展着剤を使用する。
PATORAN	3~4	雑草の発芽後	多くの1年生禾本科及び広葉雑草	定植後15~20日に作物にはかゝらぬように散布する。
TREFLAN	1.2~2.4	定植前に散布し土と混和する	1年生禾本科及び広葉雑草	定植前6週間内に散布し、8時間以内にディスクハローを用い10cm程度の深度で土と混和する。

## 2. 除草剤と植物生育調整剤

### 2.1 除草剤の概要

#### 1) 除草剤の分類

除草剤は、各薬剤の特性により次の通り分類されている。

#### 利用上からみた除草剤の分類

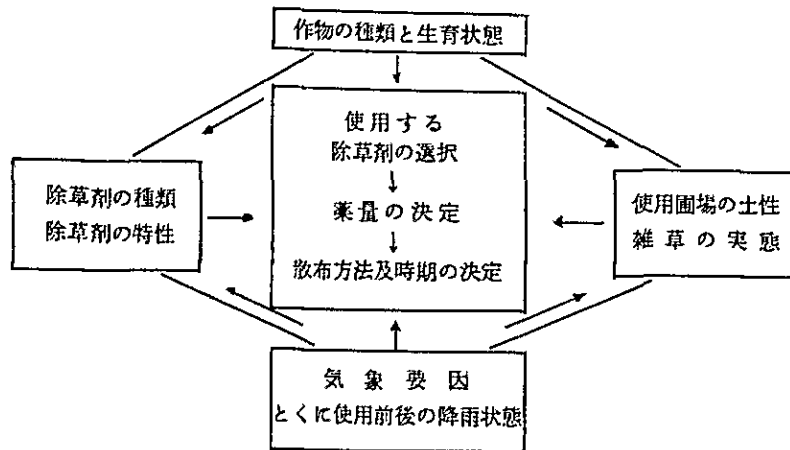
分類	特 性	備 考		
作用機構による分類	a) ホルモン型	細胞の異常分裂、肥大等形成作用をもつ	低濃度でホルモン剤として用いられる	
	b) 非ホルモン型	光合成の阻害、生育抑制などの生理障害作用をもつ	蔬菜類にはほとんどこの型のものが用いられる	
	c) 移行型	茎葉から吸収するものもあるが主として根から吸収され植物体内の水分養分の移行に伴って移行して作用を示す	(a)(b)両作用を示すものも多いので使用時期を誤らぬこと 蔬菜の発芽期には使用を避ける	
	d) 接触型	茎葉接触作用により、また発芽時の幼芽部に接触し作用を示す		
	e) 残留型	土壌中にある期間残留して効力を示す	除草剤の中には極めて長期間土壌に残留するものがあるので後作に注意する	
	f) 非残留型	土壌中で速やかに分解して残留しない	作物の植付前にも利用できる	
選択性による分類	g) 選択性型	特定の作物の安全、または特定の雑草に強い作用を示すなど選択的に作用を示す	対象が明確で適用場面がはっきりして使い易いが残留特性に注意が必要	
	h) 非選択性型	雑草の種類(主として1年性雑草)に関係なく効力を示す	汎用性を持つため蔬菜に利用されるがこの型には雑草、作物の区別なく作用を示すものがあるので注意する	
処理方法による分類	i) 土壌処理型	土壌に多理(土と混和)して発芽時や幼少の雑草に作用する	薬剤の土壌中での移動性の程度によっては適用土壌が限定される	
	j) 雑草処理型	比較的小さな雑草に作用するもの(蔬菜類の生育中等)とやゝ大きな雑草にも作用するもの(作付前や収穫後)がある	作物の葉にかからないように注意する	
	k) 両用型	(i)(j)両方に用いられる		
有効成分による分類	薬剤の主成分によって分類される			
型態(剤型)による分類	液 剤	水和剤、水溶剤、乳 剤、液 剤	水に溶かし、又は懸濁させて利用する	稀釈水量に注意する
	固型剤	粉 剤、粒 剤	そのまま利用する	散布ムラがないように注意する

出所：蔬菜園芸ハンドブック

## 使用上の注意事項

使用する除草剤の選択と使用量及び使用時期の決定は、作物の種類と生育状態、圃場の土性、雑草の実態、気象要因とくに使用前後の降雨状態等によって影響されるので、これらの状況を把握しておくと共に使用する薬剤の説明書を読み、特性を熟知しておかないと使用法によるミスで思わぬ害を受けることがある。

### 除草剤利用に際しての基礎概念



## 一般的な注意事項

- (1) 土性、土壤水分：土壤処理剤では土性、土壤水分によって作用力に差を生じる。薬剤の土壤中での移動は土湿、降雨がともに影響するので移動しやすい砂質土壌での利用は特に注意を要する。
- (2) 散布量：除草剤は普通の薬剤使用とはいささか趣を異にし、稀釈倍率による使用でなく単位面積当りに散布される薬量（有効成分）で示される。接触型のものでは濃度も影響するので発生雑草の量による散布量の加減も必要である。  
使用量は実際に散布する面積から次式によって求められる。

$$\text{散布量（使用量）} = \text{基準量（1 ha の散布量）} \times \frac{\text{実際の面積}}{1 \text{ ha}} \times \frac{\text{散布巾}}{5 \text{ ね巾}} \times \gamma$$

注： $\gamma$ は土性、土湿などで決める。たとえば薬害の出やすい条件下では1以下とする。

散布が不均一だと除草効果にむらが出るだけでなく薬害を生ずることもある。

- (3) 稀釈水量：土壤処理の場合、水量が少ないと処理層がごく浅い地表面に止まるため効果が少なく、過重になると土中深く入る可能性があり、薬害を出すこともあるので土の湿り具合で加減する。接触剤の場合は、雑草が大きい場合や発生量が多い時には散布量、濃度を若干増す必要がある。
- (4) 散布方法：もっとも効果的な散布を行なうためには各作物、栽培時期、栽培法によって土壤全面処理、うね、株間の土壤処理、雑草処理のいずれかが適するかを検討しなければならない。土壤処理の場合は雑草の発生直前をねらい、雑草処理では草の生え揃い初期に重点を置く。播種直後の処理では覆土をできるだけ均一にし薬剤のむらがないようにする。また生育期の畦間処理では薬剤が作物にかからないように注意して散布する。

- (5) 散布回数：作物の生育期間、雑草繁茂の程度にもよるが、一般には初期の1回でよい。長期にわたる作物の場合や、いちじるしく雑草の多い畑では再度散布する。
- (6) 薬害：次の場合、薬害を起こすことがあるので注意を要する。
- イ) 使用薬剤を誤用した場合。
  - ロ) 規定量以上の散布、又濃度が高すぎる場合。
  - ハ) 稀釈水量が必要以上に多く、薬剤が土中に深く入り作物の根圏に達した場合。
  - ニ) 整地不良や散布に濃液ができた場合。
  - ホ) 覆土が浅く発芽時の幼根部に薬剤が達した場合。
  - ヘ) 散布時期を誤った場合。
  - ト) 植付前の土壌処理で根部に処理された土が入った場合。
  - チ) 除草剤の効力持続性(効力消失)は一般に永いが通常的使用方法では後作への影響はほとんどない。しかし中には残効の極めて永いものもあるので注意を要する。

## 2.2 植物生育調節剤の概要

植物生育調節剤は植物ホルモンを利用して植物の生育を調節しようとするもので、一般にホルモン剤と呼ばれており、植物の生長を人工的に促進又は抑制するのに利用されている。生長促進面ではホルモン剤の持つ細胞の伸長、新根の発生誘導作用を挿木や挿芽に利用している他、トマト、茄子などの着実を促進する早出栽培や、じゃがいもの休眠打破などにも用いられている。一方抑制面では植物ホルモンが一般に高濃度ではかえって抑制的に働くのを利用して貯蔵中のじゃがいもやたまねぎの萌芽を防いだり、ネギ、大根、人参等の出荷期を延長する方法としても利用される。またこれらのはか開花の調整、鮮度の維持、乾燥促進にも用いられている。

## 2.3 除草剤の使用法(1、2の項を含む)

### 2.4 生育調節剤の使用法

農薬名	作物例	施用方法
ACTVOL GA	じゃがいも	種イモの休眠打破、萌芽促進、芽の生長促進。 200ℓの溶剤に約160Kgの種イモを浸漬処理後陰乾する。溶液は4～5回(160Kg)のめの使用とする。
	ブドウ	無駄な生長を抑え小果実を除去する。開花を早め生産量を上げる。イタリア、パトリッシア及びキョーホー種では開花後果実が2～4mmになった頃に施用する。溶液をプラスチックのコップ(200cc)に2/3ほど入れ果房を数秒間浸す。ニアガラ種では開花前に房が20～30cmとなった頃に房に散布し、2回目は果実が2～4mmになった時に房に散布する。溶液は24時間以内に施用する。

CYCOCEL 100A	綿	綿の生長調節剤で500ml/haに適量の水に溶して散布する。作物の生長状態に応じて発芽後50~70日後、又は丈が100~120cmになった頃に施用する。長期の乾燥によって被害を受けている綿畑には施用を避ける。
CYCOCEL 500A	小麦	4ℓ/200~600ℓ 水をヘクタールあたりに散布する。 茎の第1節がみられる頃で丈が15~20cmに達した時に施用する。大半の除草剤(2,4-D,MCPA等)と適合し、これらと混用する場合は施用時期を第1節が形成される以前に早める。又葉面散布肥料とも混用出来る。
	その他の作物	ブドウの落花防止。トマトの生長過剰防止と寒さに対する抵抗力をつける。砂糖キビの糖分を増す。
ETHREL	コーヒー	生長を調節し、収穫時期が同時になる。 使用量：1~2m樹 250cm <sup>3</sup> /250ℓ水 最低/1,000本 500cm <sup>3</sup> /250ℓ水 最高 # 2~3m樹 500cm <sup>3</sup> /450ℓ水 最低 # 750cm <sup>3</sup> /450ℓ水 最高 # 3~4m樹 750cm <sup>3</sup> /1,000ℓ水 最低 # 1,000cm <sup>3</sup> /1,000ℓ水 最高 # コーヒーがすべて結実し10~15%が着色した時に施用(散布)する。施用量の最低は日光が十分な時、又は実の着色が15%以上の場合、施用量の最高は曇天又は樹が伸びすぎている場所がある場合。
	リンゴ	着果及び成熟促進。若樹の開花促進。 収穫時期を早め、いっせいに着色し商品価値を高める。 施用方法：75~100cm <sup>3</sup> /100ℓ 水。施用時の適温は15~30℃であるが気温が上り気味の時は10℃でも施用できる。 1回の散布で葉及びとくに果実に十分かかるように散布する。 若樹の開花促進には、他の樹が開花して1~4週間後に500~1,000PPMを施用すると1年後には着花を始める。 1~2cm <sup>3</sup> /1ℓ水を葉の全面にかかるように丹念に散布する。
	トマト	成熟(着色)促進。1~3ℓ/100ℓ水/haを施用する。 収穫を7~14日早め、いっせいに着色する。気温が15~30℃の時に散布するのが望ましい。
	その他の作物	ゴムの生産向上。タバコのいっせい乾燥、乾燥期間の短縮。 パイナップルの開花促進、果実のいっせい成熟促進。 柑橘類の収穫後着色促進。
PIX	綿	綿の生育調節剤で葉緑素を増し綿の生産性を高める。 綿樹の生長を抑制し作業をしやすくする。収穫を早める。 施用時期：着花直後で8~10の花が10m畝に見られた時。



PROG88 作物全般 施用量：1ℓ/200～300ℓ水/ha  
ÁCIDO GIBERÉLICO (ジベレリン)  
発芽促進：ナス、トマト、トウガラシ、キャベツ、チンヤ、シソ  
休眠打破：ジャガイモ  
生長促進：ミツバ、セルリー、ホウレンソウ  
開花調節：キュウリ、レタス、イチゴ

2.5 農薬混用可否表

○ 混用可 △ 混用注意 × 混用不可	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.	9.	10.	11.	12.	13.	14.	15.	16.	17.	18.	19.	20.	21.	22.	23.
	ポ ル ド 1 液	石 灰 硫 黄 合 剤	石 灰	銅 剤	水 和 硫 黄 剤	フ ア ー バ ム ・ ジ ラ ム	マ ネ ブ 剤	キ ャ プ タ ン 剤	砒 酸 鉛	砒 酸 石 灰	油 脂 剤	硫 酸 ニ コ チ ン	D ・ D ・ T	B ・ H ・ C	ク ロ ロ ル デ ン 剤	ド ン 剤	パ ラ チ オ ン 剤	ト キ サ フ ェ ン 剤	テ ッ プ 剤	E ・ P ・ N	マ ラ ソ ン 剤	D N	尿 素
1) CALDA BORDALEZA		×	○	○	△	×	△	×	○	○	○	○	○	△	△	○	△	△	×	△	×	△	○
2) CALDA BULFOCACIA	×		○	×	○	×	△	×	△	○	○	△	△	△	△	○	△	△	×	△	×	△	△
3) CAL	○	○		○	○	×	△	×	○	○	△	○	△	△	△	○	△	△	×	△	△	△	○
4) COBRE INSOLUVEL	○	×	○		○	×	△	×	○	○	×	○	○	○	○	○	△	○	×	△	△	△	○
5) ENXOFRE MOLNAVEL	△	○	○		○	○	○	○	○	△	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6) FABAM ZIRAM	×	×	×	×	○		○	○	○	△	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7) MRNEB ZINEB	△	△	△	△	○		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
8) CAPTAN	×	×	×	×	○		○	○	△	×	△	③	○	○	○	○	○	○	△	○	○	×	○
9) ARSENIATO DE CHUMBO	○	△	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
10) " CALCIO	○	○	○	○	○		×	△	○		○	△	○	△	○	△	△	×	△	△	△	○	
11) OLEO MISCIVEL	○	○	△	×	△		○	×	○		○	△	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
12) SULFATO DE NICOTINA	○	△	①	○	○		○	△	○		○	△	△	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○
13) D.D.T	○	△	△	○	△		③	○	△	△		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14) B.H.C	△	△	△	○	△		○	○	○	○	△	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15) CHLORDANE	△	△	△	○	○		○	○	○	△	○	△	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
16) DRIN	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
17) PARATION	△	△	△	△	○		○	○	○	△	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
18) TOXAPHENO	△	△	△	○	○		○	○	○	△	△	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
19) TEPP HEPP	×	×	×	×	○		○	△	△	×	○	△	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
20) E.P.N	△	△	△	△	○		○	○	○	△	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
21) MARATHION	×	△	△	△	○		○	○	○	△	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
22) DN (KARATHANE)	△	△	△	△	○		○	×	○	△	○	△	○		○	○	○	○	○	△	○	○	○
23) URÉIA	○	△	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○

出所：農業宝典

注) 上表○又は△内の数字は次を意味する。

1. 水で稀釈すると数時間で分解する。
2. 残効性を失う。
3. 水和剤を用いる。
4. 油脂剤を先に稀釈する。
5. 混用直後は効力が残効性を減ずる。



農 薬 の 種 類

種 類 及 び 基 剤 名	伯 語 名	商 品 名 (例)
A. 殺 菌 剤		
1) 銅 剤	COBRE	
塩基性硫酸銅	SULFAYO BASICO DE COBRE	CALDA BORDALEGA RHODIACUIVRE
塩基性塩化銅	OXICLORETO DE COBRE	CUPRAVIT VCRDE, CUPRA VERDE, DUPROSAN AZUL, CUPRANTOL
亜酸化銅	OXIDO CUPROSO	COBRE SANDOZ, COBRE NORDOX
水酸化銅	HIDROXIDO DE COBRE	KOCIDE-35
塩化銅亜鉛混合物	OXICLORETO DE COBRE E ZWNGO	MILTOX
2) 硫 黄 剤	ENXOFRE	
多硫化石灰	POLISSULTETO DE CALCIO	
石灰硫黄合剤	CALDA SULFO CALCICA	
水和硫黄剤	ENXOFRE MOLHAVEL	THIOVIT, COSAN, ELOSAL
硫黄粉剤	ENXOFRE EM PO	
多硫化バリウム	POLISSULTETO DE BARIO	SOLABAR
3) 有機窒素硫黄剤	DITHIOCARBAMATE	
マネブ剤	MANEB	MANZATE, DITHANE M-22,
ジネブ剤	ZINEB	ZINEB SANDOZ
ナーバム剤	NABAM	
ファーバム剤	FERBAM	FERBAM FERRADOL
ジラム剤	ZIRAM	POMARSOL E FORTE
チラム剤	THIRAM	POMARSOL FORTE
メチラム剤	METHIRAM	POLYRAM COMB
プロピネブ剤	PROPINEB	ANTRACOL
4) 水 銀 剤	BASE DE MERCURIO	
磷酸エチル水銀剤	ETIL FOSFATO DE MERCURIO	RUCERON TABLET
塩化メトキシエチル水銀	CLORETO DE METOXIETIL MERCURIO	NEANTINA SOLUVEC, ARCTAN
酢酸フェニル水銀	FENILACETATO DE MERCURIO	
パラールエンスルフォンアニリン エチル水銀	PARATOLUENO SULFONANILIDA DE ETIL MERCURIO	
水酸ニトロフェノール水銀	HIDROXIMERCURINITROFENOL	
水酸エトキシエチル水銀	HIDROXIDO DE ETOXIETIL MERCURIO	TILLEX SECO, TILLEX LIQUIDO
ジシアナミドメチル水銀	DICIANAMIDA DE MITIL MERCURIO	
5) 有機塩素剤		
T P N 剤		DACONIL
T P N 混 合 剤		DACOBRE
P C P - N a 剤		DOWCIA-9
ジクロフルアニド剤	DICLOFLUANIO	EUPAREN
キャプタン剤	CAPTAN	CAPTAN 50, ORTHOCIDE 50 PM
フォルベット剤	FOLPET	FOLPET 50 WP, PHALTAN 50 PM
カプタホル剤	CAPTAFOL	DIFOLATAN 50 PM, DIFOLATAN 4-F
カプタホル混合剤		
6) ジニトロ剤	DINITROS	
D N O C 剤		EK 87
D N P B 剤		CEBUTOX
D P C 剤		KARATHANE-WD

種類及び薬剤名	伯 語 名	商 品 名 (例)
7) ドジン剤 D O D I N E 剤		
8) ベンジミタゾール剤 ベ ミ ノ ール		BENLATE
9) チオファナット・メチル剤 チオファナットメチル チオファナット・メチル混合剤		CERCOBIN M70, CYCOSIN CERCONIL
10) デメチリモール剤 デメチリモール		MILCURB
11) 抗生物質 ストレプトマイシン剤	ANTIBIOTICOS STREPTOMICINA	DISTREPTINA
12) キノン系剤 クロラニール剤 D I C L O N E 剤	QUINONAS CLORANIL DICLONE	DICLONE HOKKO SUZU DUTER, DUTER-N BADASAN, BRESTAN
13) トリフェニル錳系	TRIFENIL ESTANTOS	DOWCIBE A. DOWCIDE G
14) フェノール系	FENOIS	BRASSICOL PO SECO, BRASSICOL PO MOLHAVAL
15) ニトロベンゼン系	NITROBENZENOS	SHELL SPRAY OIL
16) スプレイ・オイル	SPRAY OILS	
17) 第4アンモニウム塩	SAL QUATERNARIO DE AMONIO	
18) 銅剤+有機窒素硫黄剤	COBRE + DITIOCARBAMATO	MILTOX
19) 無機硫黄+有機窒素硫黄剤	ENXOFRE + DITIOCARBAMATO	
B. 殺 虫 剤		
1) 有機塩素系殺虫剤		
D. D. T. 剤	INSETICIDAS ORGANICOS - CLORADOS	
D. D. T. D.D.D又はTDE メトキシクロール	D.D.T. METOXICLORO	D.D.T.
B. H. C.	B.H.C.	
B. H. C. リンダーネ トクサフェーノ	B.H.C. LINDANE TOXAFENO CAMPHECHLOR	B.H.C. BENRENEX 12 PM PERFEKTAN TOXAFENO, FENATOX
環状ジュン殺虫剤		
クロロダーネ	CLOROLANE	
アルドリッ	ALDRIN	ALDRIN, ATAFOG
ヘプタクロール	HEPTACLORO	HEPTACLORO 25%
ディールドリッ	DIELDRIN	MISTURA SHELL
エンドリッ	ENDRIN	ENDRIN, ENDREX
その他の有機塩素剤		
チオダン	THIODAN,	THIODAN
塩素剤と燐剤の混合剤	INSETICIDA CLORO-FOSFORADOS	
ジブテレックス	DIPTEREX, DEP	DIPTEREX
トリチオン	TRITHION	TRITNION
その他の混合剤	D.D.V.P. CLORTION, MJZATOX	
非浸透性有機燐殺虫剤	INSETICIDAS FOSFORADOS NAO SISTEMICOS	
パラチオン剤(エチール)	PARATION ETILICO	RHODIATOX, RHODIAGRAMA, EKATOR
〃 (メチール)	PARATION METILICO	FOLIDOL
リバイシーデ	LEBAYCID	LEBAYCID

種類及び薬剤名	伯 語 名	商 品 名 (例)
マラチオン剤	MARATHION	MALATOX, MALAMITE
その他の有機剤	TEPP, DIAZINON, ETHION, IMIDAN,	SUMITHION
浸透性有機剤	INSECTICIDAS FOSFORADOS DE AÇAO	SISTEMICO
ミストックス	SYSTOX	
メタシストックス	METASYSTOX	METASYSTOX
ディジストン	DISYSTON	DISYSTON
チメッチ	THIMET, PHORATE	GRANUTOX
その他		DIMETOATO, ANTHIO PHOSORIN
炭素系殺虫剤	INSECTICIDAS CARBAMATOS	SEVIN, CARVIN
殺ダニ剤	ACARICIDAS	AKAR, RECTHANE, THIODAN, TEINOV
クロロベンジレート	CLORABENZICATO	
砒素剤	INSECTICIDAS ARSENICAIS	
砒素鉛	ARSENIATO DE CNOMBO	
砒素石灰	ARSENIATO BASICO DE CHUMBO	
弗素剤	INSECTICIDAS FLUORADOS	
植物性殺虫剤	INSECTICIDAS DE ORIGEM VEGETDL	
防虫菊剤	PIRETRO E ALETRINA	
デリス剤	ROTENODES	
ニコチン剤		
その他誘引剤 (MOLUSICIDAS)	補助剤 (ADESIVOS)	展着剤 (ESPALHANTES)
殺線虫 (NEMATOCIDAS)	殺鼠剤 (RATICIDAS)	燻蒸剤 (FUMIGANTES)
		殺蟻剤 (FORMICIDAS)

3. 農薬品名リスト

農 薬 名	主 成 分	種 類	登録番号	取扱企業名(略称)	備 考
AATINOB	BENITIN ACETATE + マネブ剤	殺菌剤	5,910	DELTA	
ACARIN 48	ケルセン剤	殺ダニ剤	8,056	NOVOBRAS	
ACARIN 18.5 CE	"	"	6,282	FORTEBRASIL	
ACARIN 18.5 PM	"	"	6,281	"	
ACARIN TECNICO	"	"	6,604	NOVOBRAS	
ACARIN 80 TECNICO	"	"	7,983	"	
ACARINFOR CE	"	"	8,005	FORMULA	
ACARINFOR TECNICO	"	"	7,992	"	
ACARTHANE EC	ケルセン剤+DPC	"	6,555	ROHM HAAS	
ACASOL 20	PROTHOATE	殺ダニ、 浸透殺虫剤	6,238	QUIMBRASIL	
ACASOL 40	"	"	6,433	"	
ACASON 30	DINOBTION	殺ダニ剤	6,131	"	
ACIDO 2.4-D	2.4-D	除草剤	7,284	BIGAGRO	
ACIDO 2.4-D 96%	2.4-D	"	7,974	"	
ACIDO 2.4-D 98%	"	"	7,975	"	
ACIDO 2.4 DICLOROF.	"	"	7,403	"	
ACIDO 2.4 DICLOR TEC.	"	"	6,210	QUIMIO	
ACIDO 2.4.5 T	2.4.5 T	"	7,580	BIAGRO	
ACRANE	ケルセン剤	殺ダニ剤	7,702	PERTIPLAN	
ACREX 30 EC	DINOBTION	殺ダニ、除草剤	6,156	SHELL	
ACRICID 50C	ピナバクリル	"	5,359	HOECHST	
ACRICID 40 EMULSAO	"	"	4,957	"	
ACRICID 50 PM	"	"	5,927	"	
ACRICID 25% P6 MOLHAVAL	"	"	4,256	"	
ACRICID TECNICO	"	"	6,184	"	
ACTELLIL 60 CE	PIRIMIPNOS METHYL	殺虫剤	01,0579	C. IMPERIAL	
ACTICUPRIL	塩基性塩化銅+ジネフ剤	除草剤	5,215	RHODIA	
ACTRIL A	2.40 アイオキシニル	"	7,080	"	
ACTRIL DS	" "	"	7,319	"	
ACTRIL DS 700	" "	"	8,092	"	
ADEBOM 1		展着剤	6,661	AGRO-TEC. SP.	
ADEBOM 2		"	6,660	"	
ADEREX	ALCOOL POLIVINILICO	"	7,986	ARBORE	
ADESIN 95		"	7,052	HERBITECNICA	
ADESIVO ESPALHANTE AG-BEM		"	4,672	ZHOM HAAS	
ADOLCLOR 10	CHLORODANE	殺虫剤	5,345	C. AAOLOPOMER	
ADOLFOL 1.5	パラチオン・メチール	殺虫剤(浸透性)	4,684	"	
ADOLFOL 1.5-10	DDT + パラチオン・メチール	"	4,683	"	
ADOLFOL 7.5-35 EM	DDT + パラチオン・メチール	"	6,062	"	
ADOLFOL EMULSAO 60%	パラチオン・メチール	"	5,158	"	
ADOLFOL ETILICO 1.5%	パラチオン	"	5,265	"	
ADOLSIUG		展着剤	5,579	ADOLFOMER	
ADOLXION-S	ジノトエート	殺ダニ、 浸透性殺虫剤	7,694	"	
ADOLXION-UBV	"	"	7,693	"	
AFALON 50	リニコロン	除草剤	4,236	HDECHST	
AFIDRIN	DICROTOPHOS+MONOCROTOPHOS	殺ダニ、誘引剤	6,234	SHELL	

農薬名	主成分	種類	登録番号	取扱企業名(略称)	備考
AFIGRAN S	エチルチオメトン	殺ダニ、誘引剤	7,098	IHARABRAS	
AFITHION	チオメトン	"	7,028	"	
AFUGAN	PYRAZOPHOS	浸透性殺菌剤	7,111	NOBCHST	
AGATOX 1%	BHC	殺虫剤	5,255	AGROPEC, SUDOEST	
AGATOX 1.5%	BHC	"	5,258	"	
AGATOX 2%	BHC	"	5,253	"	
AGATOX 3%	BHC	"	5,237	"	
AGATOX 12 M	BHC	"	5,256	"	
AGATOX 12 PS	BHC	"	5,254	"	
AGERZOL 1,000	2.4-D BULTIGLICOLNO	除草剤	6,803	QUIMIO	
AGRAL 90		展着剤	6,122	C IMPERIAL	
AGRICOL	アルギン酸ナトリウム	菌保護	7,879	"	
AGRIDIAN 50 CE	マラチオン	殺ダニ、 浸透性殺虫剤	6,481	AGRIPEC	
AGRIDIAN 40%	"	殺虫剤	6,538	"	
AGRIBNDRIN 200	エンドリン	"	7,792	"	
AGRIFENIL 50	MEP剤	殺虫剤、殺ダニ剤	7,451	"	
AGRILATO 25 ACARICIDA	クロルベンジレート	殺ダニ剤	8,037	"	
AGRIMICINA 100	SULFATO DE ESTREATOMRIUNA OXITETRACICLINA	殺菌剤	7,401	PFIZER	
AGRIMICINA 500	"	"	7,402	"	
AGRIN	DICROTOPHOS	殺ダニ剤、 浸透性殺虫剤	5,621	DELTA	
AGRINOSE	塩基性塩化剤	殺菌剤	7,439	AGRIPEC	
AGRISOL 5 P	土壌殺虫剤、HEPTACHLDR	殺虫剤	8,046	"	
AGRITOATO 40	ETHIOATE-METHYL	殺ダニ剤、 浸透性殺虫剤	7,452	"	
AGRITOATO 500	ジメトエート	"	8,051	"	
AGRIVIN 5	NAC 剤	殺虫剤	7,859	"	
AGRIVIN 7.5	"	"	7,858	"	
AGRIVIN 85-PM	"	"	7,791	"	
AGRO-CITRUS 65%	鉱物油	"	5,490	AGROESTE	
AGROFENE 80 LVC	CAMPHECHLOR		6,897	AGROPEC	
AGROFENE SUPER LVC	" + DDT	殺虫剤、 浸透性殺虫剤	6,898	"	
AGROGRAN	マラチオン剤	殺虫剤	6,836	AGRONORTE	
AGRONEB	マネブ剤	殺菌剤	5,085	AGROEXPORT	
AGRONORTE CANFENO CLORADO 80 E	CAMPHECHLOR	殺虫剤、 浸透性殺虫剤	6,397	AGRONORTE	
AGRONORTE CERATHION 50 E	マラチオン剤	殺虫剤、殺ダニ剤	6,127	"	
AGRONORTE 7.5/30 E	DDT+パラチオン・メチール	"	7,000	"	
AGRONORTE 20/25 E	DDT+マラチオン・パラチオン	"	6,847	AGRONORTE	
AGRONORTE E 65-5 20% E	CAMPHECHLOR+メチール	"	5,272	"	
AGRONORTE LINDANE	リノダーネ	殺虫剤	6,579	"	
AGRONORTE LV Z	マラチオン+DDT	殺虫剤、殺ダニ剤	7,001	"	
AGRONORTE LVC	CAMPHECHLOR + DDT	"	5,602	"	
AGRONORTE LVC 80	CAMPHECHLOR	"	6,130	"	
AGRONORTE LVC	CAMPHECHLOR + DDT	"	7,695	"	
AGRONORTE-ENDRIN	エンドリン	"	6,129	"	
AGRONORTE PARATHION SUPER E	パラチオン	殺虫剤、殺ダニ剤	6,116	"	
AGRONORTE PARATHION SUPER M	パラチオン・メチール	"	6,115	"	
AGRONORTE SYSTOATE	ジメトエート	殺ダニ剤、 浸透性殺虫剤	6,117	"	



農 薬 名	主 成 分	種 類	登録番号	取扱企業名(略称)	備 考
AGRONORTE TOXAPHENE DDT 40-20 ENDELSIONAVEL	CAMPHECLOR + DDT	殺ダニ剤, 浸透性殺虫剤	6,782	AGRONORTE	
AGROSOL 2,4-D	2,4-D	除草剤	6,797	AGROSOL	
AGROSOLO 2.5%	HEPTACHLOR	殺虫剤	5,486	AGROESTE	
AGROTENSIL A		展着剤	6,934	HOECHST	
AGROTENSIL B		"	6,933	"	
AGROXONE 4	MCPA 剤	除草剤	1,839	IMPERIAL	
AKAR 2	クロルベンジレート	殺ダニ剤	5,334	CIBA GEISY	
AKAR 25 E	"	"	7,307	"	
AKAR 338 E	"	"	2,965	"	
ALCARAN	CAMPHECHLOR + MONOCROTOPHOS	殺虫剤, 浸透性殺虫剤	6,864	SHELL	
ALACRAN 540 UBV	"	"	7,430	"	
ALAFEN CE	"	"	"	"	
ALANAP	NAPTALAM	除草剤	5,071	OELTA	
ALANAP UNIROYAL	"	"	7,242	UNIROYAL	
ALATEX	DPA 剤	"	6,290	RHODIA	
ALDREX 4	アルドリソ	殺虫剤	3,896	SHELL	
ALDRIN 5% PO' SECO	"	"	3,607	G. ADOLFOMER	
ALDRIN 40	"	"	6,909	AGROCERES	
AGROCERES PM	"	"	"	"	
ALDRIN DINAGRO 40 PM	"	"	6,581	DINAGRO	
ALDRIN 40 NORTOX	"	"	5,799	NORTOX	
ALDRIN 40 M NORTOX	"	"	7,618	"	
ALDRIN NORTOX	"	"	7,768	"	
ALDRIN 5% NORTOX	"	"	6,701	"	
ALDRIN S PIKAPAU	"	"	6,787	S. VICENTE	
ALDRIN 40 PIKAPAU	"	"	6,793	"	
ALDRIN PO' 1.25	"	"	3,690	SHELL	
ALDRIN PO' 2.3	"	"	1,422	"	
ALDRIN 40 PO' MOLHAVEL	"	"	1,102	"	
ALDRIN 40% PO' SECO	"	"	3,082	"	
ALDRIN PO' SECO	"	"	3,190	SHELL	
ALDRIN 20 PS	"	"	3,417	"	
ALDRIN 30% PS	"	"	6,479	"	
ALDRIN 2.5 NORTOX	"	"	6,700	NORTOX	
ALDRIN TECNICO	"	"	2,254	SHELL	
ALDRINFOR S	"	"	7,461	FORMULA	
ALDRINSAN 40	"	"	3,863	SHELL	
ALDRINSAN 75%	"	"	4,646	"	
ALDRINSAN M	アルドリソ + ACETATO FENIL	殺虫剤		"	
	MERCORIO + CLORETO METOXIETIL		3,959	"	
ALFA 24D ESTER ISOBUTOLICO	2,4-D + ISOBUTILICO	除草剤	7,563	CIBA GEIGY	
ALFERIN 10% PO	ワルファリン(クマリン系)	殺鼠剤	4,383	G. ADOLFOMER	
ALLISAN 50% PM	CNA 剤(レジサン)	殺菌剤	3,380	IHARABRAS	
AMBITHION 1000 E	MEP 剤 + マラチオン剤	殺虫剤, 殺ダニ剤	7,698	BLEMCO	
AMBITHION 730 LVC	MEP 剤 + マラチオン剤	"	7,780	"	
AMBUSH 50 CE	PERMETHRIN	"	042,378	C. IMPERIAL (IC)	
AMEPLAN 80	アメトリン	除草剤	7,902	FERTIPLAN	
AMETRAN 80 PM	"	"	7,864	ARBORE	
AMETREX 50 PM	"	"	7,368	NOVOBRAS	

農 薬 名	主 成 分	種 類	登録番号	取扱企業名(略称)	備 考
AMETREX 80 PM	アメトリン	除 草 剤	7,369	NOVOBRAS	
AMETREXFOR 50 PM	"	"	7,684	FORMULA	
AMETRIN TECNICO	"	"	5,943	CIBA GEIGY	
AMETRIN TECNICO	"	"	7,578	HERBITECNICA	
AMETRIN 80 VERTAC	"	"	7,616	VERTAC	
AMETRINA 80 ACETO	"	"	7,989	NOVOBRAS	
AMETRINA 80 M NORTEX	"	"	7,970	NORTOX	
AMETRINA TECNICA	"	"	7,969	NORTOX	
AMETRINA TECNICA	"	"	7,862	ARBORE	
AMETRINA TECNICA 96.98	"	"	7,743	FOREIMEX	
AMIBEN	CHLORAMBEN	"	4,817	ANCHEM	
AMINAMAR 720	2,4-D	"	6,388	A.A. MARINCA	
AMIPHOS 40-E	DAEP 剤	殺 虫 剤	5,408	HARABRAS	
ANCRACK	DNBP 剤 + NAPTALAM	除 草 剤	7,727	AGRITRADE	
ANIVAX	鉱物油	殺 菌 剤	6,859	ESSO	
ANSAR 529-HC	MSMA	除 草 剤	6,505	BLEMCO	
ANSAR 529	"	"	7,829	AGRITRADE	
ANTHIO 40	ホルモチオン	殺ダニ剤、 浸透性殺虫剤	5,029	SANDOZ	
ANTHIO 40	"	"	7,537	"	
ANTHIO 33 CH	"	"	7,076	"	
ANTHIO LVC 35	"	"	7,211	"	
ANTHIO 50 2P	"	"	7,029	"	
ANTI-LESMA CLARTEX	メタアルデヒド	殺軟体虫剤	8,137	AGRIPEC	
ANTRACOL	プロピネブ	殺 菌 剤	4,715	BAYER	
ANTRACOL PO' 10Z	"	"	5,569	"	
ANTRACOL PO' MOLHAVEL 30Z	"	"	6,640	"	
ANTRACOL TECNICO	"	"	6,639	"	
APACRIL	APACRIL	殺ダニ剤	6,405	PFIZER	
APACRIL TECNICO	"	"	6,688	"	
APAFOS TECNICO	マラチオン	殺虫剤、殺ダニ剤	7,672	D. JEMMA	
APHIDAN 5 GR.	IPSP	殺 虫 剤	6,632	AGROCERES	
APHIDAN GRANULADO	"	"	6,210	HOKKO	
APHIDAN	" PSP 204	"	5,084	"	
APHIDAN TECNICO	"	"	6,089	"	
APOLO LVC 80	CAMPHECHLOR	殺虫剤、殺ダニ剤	6,939	APOLO	
APOLO OLEO SPRAY E	鉱物油	殺 菌 剤	6,948	"	
APOLO TOXAFENO DDT-LVC	CAMPHECLOR + DDT	殺虫剤、殺ダニ剤	6,949	"	
APOLO TOXAMET-E 65-5	CAMPHECLOR + パラチオン・メチール	"	6,940	"	
ARBINEX PO'	HEPTACLOR	殺 蟻 剤	4,518	BIAGRO	
ARBINEX ISCA ATRATIVA	NONACLORO	"	6,029	"	
ARBINEX 30 T.N.	HEPTACLOR	殺 虫 剤	5,994	"	
ARBOCIDA	2,4,5-T + 2,4 D	除 草 剤	8,114	SHELL	
ARBOCIDA 2,4,5 T CONCENTRADO	2,4,5 T + 2-HEXILETILICO	"	3,677	"	
ARBOENDRIN 20-E	エンドリン	殺 虫 剤	7,825	ARBORE	
ARBOTHION 50-E	マラチオン	殺虫剤、殺ダニ剤	7,811	"	
ARBOTOX 65-5	CAMPHECLOR + パラチオン	"	7,809	"	
ARBOTOX LVC	" + DDT	"	7,581	"	
ARBOTOX 80 LVC	CAMPHECLOR	"	7,860	"	

農 薬 名	主 成 分	種 類	登録番号	取換企業名(略称)	備 考
ARBOTOX LVC P/P	CAMPHECLOR + DDT	殺虫剤, 殺ダニ剤	7,810	ARBORE	
ARBOTRAN 80 PM	アトラジン	除 草 剤	7,861	"	
ARBOXONE	バラコート	"	7,398	"	
ARBUSTICIDA FERTIZA	2,4 D + 2,4,5-T	"	8,115	FERTIZA	
ARESIN	MONOLINURON	"	5,150	HOECHST	
ARETAN FORTE		種子殺菌剤	3,567	BAYER	
ARETIT 50 EC	DNBPA	除 草 剤	7,976	HOECHST	
ARFAX-PO'-3	2,4-D, DCMU剤	"	7,804	PLANTIA	
AROPEN 755	PROMETONE + 2,4,5-T	"	5,219	CIBA GEIGY	
ARSENICO AZULADO B-L		殺 蟻 剤	6,683	B. LEPPER	
ARSENICO BRANCO A.		"	6,777	C. SCHLABITZ	
ARSENICO BRANCO BASTOS		"	6,320	PROCION	
ARSENICO BRANCO BOLIDENS		"	6,203	AGRO IMP. IND.	
ARSENICO BRANCO B.S.		"	6,328	C. SCHLABITZ	
ARSENICO BRANCO WOLF		"	6,754	C. WOLFF	
ARSONATE LIQUIDO	MSMA	除 草 剤	6,159	ADOLFOMER	
ASAZOL	"	"	5,767	IHARABRAS	
ASOMATE 40X PM	ASOMATE	殺 菌 剤	5,354	"	
ASPOR ULTRA	ジネブ剤	"	7,344	MONTEDISON	
ASULOX	アシュラム	除 草 剤	7,081	RHODIA	
ATANOR 2,4-D ISOBUTILICO	2,4-D	"	8,084	CIBA GEIGY	
ATASON	アルドリソ	殺 虫 剤	6,600	AGO. IND. CATARINENSE	
ATERBANE		展 着 剤	6,621	ROHM HAAS	
ASULOX 400	アシュラム	除 草 剤	8,136	RHODIA	
ATAFOG	アルドリソ	殺 虫 剤		SHELL	
ATRANEX 80 PM	アトラジン	除 草 剤	6,303	FORTE BRASIL	
ATRANEXFOR 80 PM	"	"	7,107	FORMULA	
ATRAPLAN 80	"	"	8,011	FORTIPLAN	
ATRAZIN TECNICO	"	"	6,711	CIBA GEIGY	
ATRAZIN TECNICO HT	"	"	7,455	HERBITECNICA	
ATRAZIN 80 VERTAC	"	"	7,674	VERTAC	
ATRAZIN IMPERIAL 80 WP	"	"	7,659	IMPERIAL	
ATRAZINA 80M NORTOX	"	"	7,837	NORTOX	
ATRAZINA TECNICA	"	"	7,771	BLEMCO	
ATRAZINA TECNICA	"	"	7,090	QUIMIO	
ATRAZINA TECNICA 96-98	"	"	7,742	FOREIMEX	
ATRAZINE TECNICA ARBORE	"	"	7,867	ARBORE	
ATTAFORTE POTENCIADO	MIREX	殺 蟻 剤	7,348	ANDROMACO	
ATTATOX	"	"	7,728	RHODIA	
AURAM 700	チラム	殺 菌 剤	5,964	"	
AUTOCITROL PR SUNSHINESEAL		果実子防剤	7,118	ORAGIL	
AVIOCAFFARO 44	+ 鉱物油	殺 菌 剤	7,932	D. JEMMA	
AXON 90	CAMPHECLOR	殺虫剤, 殺ダニ剤	7,101	MARUBENI	
AXON 100	"	"	7,100	"	
AZINON 60	ダイアジノン	"	6,968	DELTA	
AZINPHOS ETILICO 40	AZINPHOS ETHYL	"	7,726	VERTAX	
VERTAX		殺虫剤, 殺ダニ剤			
AZOREX	エンドリン+ MONOCROTOPHOS	浸透性殺虫剤	5,953	SHELL	

農 薬 名	主 成 分	種 類	登録番号	取扱企業名(略称)	備 考
AZODRIN 1,5	MONOCROTOPHOS	浸透性殺虫剤 殺ダニ剤	5,838	SHELL	
AZODRIN 2%	"	"	5,856	"	
AZODRIN 40%	"	"	6,257	"	
AZODRIN 60	"	"	5,404	"	
AZODRIN E	"	"	6,256	"	
AZODRIN TECNICO	"	"	5,582	"	
AZODRIN TECNICO 75	"	"	6 324	"	
AZODRIN 7.5% UBV	"	"	8,078	"	
AZODRIN 25% UBV	"	"	8,020	"	
AZODRIN 7.55 UBV	MONOCROTOPHOS	誘引剤,殺ダニ剤	6,565	"	
AZODRIN 60 USA	"	"	5,878	"	
BACTOSPCINE			6,654	RHODIA	
BADILIN ROSA	DODEMORPH + ドジン	浸透性殺菌剤	6,489	BASF	
BANACOBRE SANDOZ	亜酸化銅	殺菌剤	1,744	SANDOZ	
BANAZOL	DCMU (尿素系除草剤)	除草剤	7,288	QUIMIO	
BANVEL	MOBA (バンベル-D)	"	5,805	BIAGRO	
BANVEL 350	MDBA + 2,4,D	"	7,405	"	
BANVEL 380	"	"	7,579	"	
BANVEL 400	"	"	6,619	"	
BANVEL 450	"	"	6,511	"	
BANVEL 500-A	2,4-D, 2,4,5 T + MDBA	"	7,296	"	
BANVEL 500-E	MDBA + 2,4-D	"	7,295	"	
BANVEL 2,4,5-T	MDBA + 2,4,5 T	"	6,009	"	
BANVEL TECNICO	MDBA	"	6,028	"	
BARATANE	CHLORDANE	殺虫剤	5,187	BENZENEX	
BASAGRAN	BENTAZON	除草剤	7,138	BASF	
BASALIN	FUCHLORALIN	"	6,671	"	
BASALIN 480	"	"	6,682	"	
BASAMID GRANULADO	BAZOMET	上壤殺菌剤	5,383	"	
BASAMID PO'	"	"	6,529	"	
BASF DIURON 80	DCMU	除草剤	6,289	"	
BASF DIVRON 80	"	"	6,391	"	
BASFAPON-N	D P A 剤	"	5,680	"	
BASFATOL 2	マラチオン	殺虫剤,殺ダニ剤	6,065	"	
BASFATOL 4	"	"	6,063	"	
BASFATOL 50	"	"	6,071	"	
BASOCLOR-5	HEPTACLOR	殺虫剤	6,175	"	
BATASAN	FENTIN ACETATE	殺菌剤	3,348	BLEMCO	
BATASAN M	" + マネブ剤	"	5,424	"	
BAVISTIN	CARBENDACIN	浸透性殺菌剤	7,157	BASF	
BAYGON TECNICO	PHC 剤	殺虫剤	4,918	BAYER	
BAYLETON	TRIADIMEFON	殺菌剤		"	
BEGATILA 1.5%	BHC	"	7,360	STA. FERTILA	
BEGATILA 2%	"	"	7,361	"	
BEGATILA 12% PM	"	"	7,362	"	
BEGATOX 3	"	"	6,899	SERRA GRANDE	
BEGATOX 12	"	"	6,801	"	
BELACOL 10 PO' SECO	有機殺菌剤, プロビネブ	殺菌剤	6,474	B. LEPPER	
BEL-ALDRIN 40" + PO' M.	アルドリッ	殺虫剤	8,074	"	

農 薬 名	主 成 分	種 類	登録番号	取換企業名(略称)	備 考
BELDAN 4 PO' SECO	ベンゾエビン	殺虫剤, 殺ダニ剤	6,099	B. LEPPER	
BELMARK 30 CE	FENVALERATO	殺 虫 剤		SHELL	
BELSATION 60 E.M.P. 60%	パラチオン・メチール	"	6,630	B. LEPPER	
BELSATION 1.5 PO' SECO	"	"	6,434	"	
BELSATION 1 + 10 PO' SECO	DDT + パラチオン・メチール	"	6,798	"	
BELTION 50 E	ジメトエート	誘引剤, 殺ダニ剤	5,710	"	
BELTOX 60 E PARATION 60%	パラチオン	殺虫剤, 殺ダニ剤	5,949	"	
BELVIN 7.5% PO' SECO	NAC 剤	殺 虫 剤	5,783	"	
BENEVIN 5-1	NAC + パラチオン・メチール	殺虫剤, 殺ダニ剤	8,016	BENZENEX	
BENEVIN 7.5	NAC	殺 虫 剤	5,926	"	
BENEVIN 7.5-1	NAC + パラチオン・メチール	殺虫剤, 殺ダニ剤	7,163	"	
BENLATE	ベノミル	没透性殺虫剤	5,761	DUPONT	
BENLATHION 50 E	馬拉チオン	殺虫剤, 殺ダニ剤	6,624	BENZENEX	
BENLATHION 95 LVC	"	"	6,514	"	
BENOMYL H	ベノミル	没透性殺菌剤	7,783	HERBITECNICA	
BENTACOL 75 PM	P.C.N.B.	殺 菌 剤	5,983	CENZENEX	
BENTACOL 75 PM	"	"	5,297	"	
BENZECLOR 2.5	HEPTACLOR	殺 虫 剤	4,091	"	
BENZECLOR 5	"	"	4,092	"	
BENZECLOR 40	"	"	4,969	"	
BENZECOBRE EMULSAO	塩 化 剤	殺 菌 剤	6,352	"	
BENZEDOR 5-10	パラチオン・メチール + DDT	殺虫剤, 殺ダニ剤	7,674	"	
BENZEDOR 10	パラチオン・メチール	"	4,797	"	
BENZEDOR 10-1	DDT + パラチオン・メチール	"	4,802	"	
BENZEDOR 10-15	"	"	4,693	"	
BENZEDOR 15	パラチオン・メチール	"	4,798	"	
BENZEDOR 60 E	"	"	5,464	"	
BENZEDOR 7530	DDT + パラチオン	"	5,607	"	
BENZEDRIN 20%	エンドリン	殺 虫 剤	4,490	"	
BENZEDRIN 40 E	アルドリッ	"	5,284	"	
BENZEDRIN 2.5P	"	"	3,985	"	
BENZEDRIN 40 PM	"	"	5,170	"	
BENZEDRIN 2 PS	エンドリン	"	4,898	"	
BENZEDRIN 2.5 S	アルドリッ	"	3,020	"	
BENZEDRIN 5 S	"	"	7,958	"	
BENZEDRIN 40 S	"	"	8,006	"	
BENZEFOS 0.5%	パラチオン	殺虫剤, 殺ダニ剤	1,284	"	
BENZEFOS 1.0%	"	"	1,283	"	
BENZEFOS 1.5%	"	"	1,906	"	
BENZEFOS 2-0.5	エンドリン + パラチオン	"	5,046	"	
BENZEFOS 3-0.40	BHC + パラチオン	"	2,217	"	
BENZEFOS 5-0.40	DDT + パラチオン	"	4,061	BENZENEX	
BENZEFOS 5-1	"	"	3,990	"	
BENZEFOS 5-15	"	"	4,333	"	
BENZEFOS 10-1	"	"	3,986	"	
BENZEFOS 10-15	"	"	4,283	"	
BENZEFOS 15-1	エンドリン + パラチオン	"	5,561	"	
BENZEFOS 20-1	CAMPHECLOR +	"	5,549	"	
BENZEFOS 60 CE	パラチオン	"	5,674	"	

農 薬 名	主 成 分	種 類	登録番号	取扱企業名(略称)	備 考
BENZEFOS 5%	パラチオン	殺虫剤, 殺ダニ剤	1,913	BENZENEX	
BENZEMALIX 3	ベンゾエピン	"	3,969	"	
BENZEMALIX 3-1	ベンゾエピン+パラチオン	"	4,200	"	
BENZEMALIX 4	ベンゾエピン	"	4,102	"	
BENZEMALIX 5-3	DDT + ベンゾエピン	"	3,968	"	
BENZEMALIX 10-3	DDT + ベンゾエピン	"	4,204	"	
BENZEMALIX 35E	ベンゾエピン	"	3,992	"	
BENZENEX 1-40	BHC + 硫黄	"	6,614	"	
BENZENEX 1.5%	BHC	殺虫剤	4,330	"	
BENZENEX 2.5%	"	"	4,284	"	
BENZENEX 3-5	BHC + DDT	"	4,282	"	
BENZENEX 3-10	"	"	4,281	"	
BENZENEX 3-40	BHC + 硫黄	殺虫剤, 殺ダニ剤	1,877	"	
BENZENEX 5	DDT	殺虫剤	1,911	"	
BENZENEX 5-40	DDT + 硫黄	殺虫剤, 殺ダニ剤	5,053	"	
BENZENEX 10	BHC	殺虫剤	1,140	"	
BENZENEX 10-40	DDT + 硫黄	殺虫剤, 殺ダニ剤	5,054	"	
BENZENEX 12	BHC	殺虫剤	4,096	"	
BENZENEX 20	BHC	"	1,139	"	
BENZENEX 30	"	"	1,900	"	
BENZENEX 10-D	D.D.T.	"	4,101	"	
BENZENEX 12 PM	BHC	"	5,048	"	
BENZENEX 90-5	硫黄	殺ダニ剤, 殺菌剤	5,434	"	
BENZEPEL 2			8,047	"	
BENZETHOATE 50 CONC	ジメトエート	浸透性殺虫剤 殺ダニ剤	5,882	"	
BENZETHOATE 40	"	"	5,764	"	
BENZETHOATE 50 E	"	"	5,463	"	
BENZETHOATE 50% LVC	"	"	6,515	"	
BENZETHOATE 65 LVC	"	"	5,806	"	
BENZETHION 1.5	CARBOPHENOTHION	"	4,877	"	
BENZETHION 1.5-1.5	" + エンドリン	"	4,899	"	
BENZETHION 5-1.5	" + DDT	"	4,875	"	
BENZETHION 10-1.5	CARBOPHENOTHION + DDT	殺虫剤, 殺ダニ剤	4,876	BENZENEX	
BENZETHION 10-20	"	"	5,447	"	
BENZETHION 20	CARBOPHENOTHION	"	5,449	"	
BENZETHOATE 50 CONC	ジメトエート	浸透性殺虫剤 殺ダニ剤	5,462	"	
BENZETHOATE 20 LVC	"	"	7,977	"	
BENZILAN 25 CE	クロルベンジレート	殺ダニ剤	7,414	FORMULA	
BENZILAN 25 BC	"	"	6,180	FORTE BRASIL	
BENZILAN 25 PM	"	"	7,413	FORMULA	
BENZILAN PO <sup>1</sup> MOLNAVEL	"	"	6,112	FORTE BRASIL	
BENZILAN TECNICO 93	"	"	7,213	"	
BERDRIN 5	アルドリン	殺虫剤	5,691	STA. BERTILLA	
BERDRIN 40	"	"	6,540	"	
BERTHION 1-10	DDT + パラチオン・メチール	殺虫剤, 殺ダニ剤	7,539	"	
BERTHION 1.5	パラチオン・メチール	"	7,572	"	
BERTHION 7.5-30	パラチオン・メチール + DDT	"	6,539	"	
BERTHION 50	マラチオン	"	6,913	"	
BERTHION 10-1.5 INSETICIDA	DDT + パラチオン	"	8,036	"	

農 薬 名	主 成 分	種 類	登録番号	取 扱 企 業 名 ( 商 標 )	備 考
BERTHION LVC	DDT + マラチオン	殺虫剤, 殺ダニ剤	7,030	STA. BERTILLA	
BERTHION 47/23 LVC	CAMPHECLOR + DDT	"	7,538	"	
BENZILANFOR TECNICO	クロルベンジレート	殺ダニ剤	7,095	FORMURA	
BERTHION MF-60	パラチオン・メチール	殺虫剤, 殺ダニ剤	6,541	STA. BERTILLA	
BERTIGRAN	マラチオン	"	7,031	"	
BERTILATOX BHC 12	BHC	殺虫剤	5,394	"	
BERTILATOX BHC 3% PO'	"	"	5,327	"	
BERVIN 7.5	NAC	"	7,450	"	
BETA 2.4-D ESTER I	2,4-D	除草剤	7,562	CIBA GEIGY	
BERTIFEN 6510	CAMPHECLOR + EPN	殺虫剤, 殺ダニ剤	5,762	BENZENEX	
BHC 13-14%	BHC	殺虫剤	6,990	BIAGRO	
BHC 12% ADOLFOMER	"	"	2,186	G. ADOLFOMER	
GHC 1 BASF	"	"	6,585	BASF	
BHC 2 BASF	"	"	7,039	"	
BHC 3 BASF	"	"	6,680	"	
BHC BSC 30% MOLHAVEL	"	"	6,186	DELTA	
BHC 30% CELA PO' MOLHAVEL	"	"	3,225	G. ADOLFOMER	
BHC 50% "	"	"	3,226	"	
BHC 30% "	"	"	3,224	"	
BHC DUPHAR	"	"	5,042	P. OUPHAR	
BHC DUPHAR 1.5	"	"	5,044	"	
BHC DUPHAR 2	"	"	5,041	"	
BHC DUPHAR 3	"	"	5,043	"	
BHC DUPHAR 12 PM	BHC	"	5,214	"	
BHC 12% FOREIMEX	"	"	7,272	FOREIMEX	
BHC 12% HIPOCAMPO	"	"	6,993	HIPOCAMPO	
BHC KOP 13%	"	"	5,945	DELTA	
BHC DOP 30%	"	"	7,071	"	
BHC KOP 30% PO' MOLHAVEL	"	"	3,838	"	
" GIPORURAL	"	"	4,156	"	
BHC KOP 32 PO' SECO	"	"	4,667	"	
BHC 1% MATARAZZO	"	"	6,094	MATARAZZO	
BHC 2% "	"	"	6,092	"	
BHC 3% "	"	"	6,091	"	
BHC MATARAZZO 16% TEC.	"	"	6,304	"	
BHC MATARAZZO 12% TEC.	"	"	6,233	"	
BHC 12M CIRA GEIGY	"	"	3,249	CIBA GEIGY	
BHC 1.5% PO' SECO	"	"	3,219	G. ADOLFOMER	
BHC MITSUI TOATSU	"	"	5,967	IHAZABRAS	
BHC 1 NITROZIN	"	"	7,832	NITROSIN NE	
BHC NITROSIN	"	"	7,720	"	
BHC NITROSIN	"	"	7,666	"	
BHC HORDESTE 1%	"	"	5,220	INCONIL	
BHC 1P CIBA GEIGY	"	"	5,190	CIBA GEIGY	
BHC 2P "	"	"	2,966	"	
BHC 3P "	"	"	6,019	"	
BHC 12P "	"	"	3,248	"	
BHC PICAPAU	"	"	5,560	S. VICENTE	
BHC PICAPAU 1.5%	"	"	7,363	"	

農 業 名	主 成 分	種 類	登録番号	取扱企業名(略称)	備 考
BHC PICAPAU 2%	BHC	殺虫剤	7,364	S. VICENTE	
BHC PICAPAU PO' SECO	"	"	5,580	"	
BHC 1% PIRATA PO' SECO	"	"	3,119	G. ADOLFOMER	
BHC 2% PIRATA PO' SECO	"	"	3,132	"	
BHC 3% PIRATA PO' SECO	"	"	3,122	"	
BHC 12 PM BASF	"	"	6,681	BASF	
BHC 12 PM DIFAGRO	"	"	7,084	DIFAGRO	
BHC 3% NORTOX	"	"	6,702	NORTOX	
BHC 1% SOLORRICO PO'	"	"	5,069	SOLORRICO	
BHC 1.5% SOLORRICO PO'	"	"	5,075	"	
BHC 2% SOLORRICO PO'	"	"	5,083	"	
BHC 30% STAUFFER PO' M.	"	"	3,541	NORTOX	
BHC 15% TECNICO	"	"	7,330	BENZENEX	
BHC 42% TECNICO	"	"	7,253	"	
BHC 42% TECNICO	BHC	"	7,428	FERTIZA	
BHC TECNICO 48/50%	"	"	4,753	RHODIA	
BHC TECNICO CELA	"	"	5,172	G. ADOLFOMER	
BHC TECNICO 45% DIAMONDO	"	"	4,088	"	
BHC 12% TECNICO FERAMA	"	"	4,165	T. HESS	
BHC TECNICO 42% H.C.C.	"	"	6,173	IHARABRAS	
BHC TECNICO NORTOX 40%	"	"	6,101	NORTOX	
BHC 15.5% TEC. PECHINEY-PROG.	"	"	5,478	RHODIA	
BHC ULTRAFERTIL	"	"	6,827	ULTRAFERTIL	
BHC 2 ULTRAFERTIL	"	"	7,621	"	
BHC 30% WP	"	"	7,630	B. LEPPER	
BIAGRAO	マラチキン	殺虫剤(貯蔵穀類用)	4,135	BIAGRO	
BIAGRAO 4	"	"	7,297	"	
BIAGRO 1-5	パラチオン + DDT	殺虫剤, 殺ダニ剤	4,702	"	
BIAGRO 1-5	パラチオン・メチール + DDT	"	7,228	"	
BIAGRO 1-10	"	"	4,712	"	
BIAGRO 1-10	"	"	7,227	"	
BIAGRO 1.5%	パラチオン・メチール	"	7,233	"	
BIAGRO 1.5%	パラチオン	"	4,701	"	
BIAGRO 1.5% + 1%	エンドリン + パラチオン・メチール	"	5,491	"	
BIAGRO 1.5 + 10	パラチオン・メチール + DDT	"	5,618	"	
BIAGRO 2.5%	HEPTACHLOR	殺虫剤	4,526	"	
BIAGRO 3-5	BHC + DDT	"	7,660	"	
BIAGRO 340	BHC + 硫黄	殺虫剤, 殺ダニ剤	5,628	"	
BIAGRO 50%	HEPTACHLOR	殺虫剤	4,525	"	
BIAGRO 40%	"	"	5,670	"	
BIAGRO 140	パラチオン・メチール + 硫黄	殺虫剤, 殺ダニ剤	5,768	"	
BIAGRO 540	DDT + 硫黄	"	5,617	"	
BIAGRO 1040	"	"	5,629	"	
BIAGRO BHC 1%	BHC	殺虫剤	6,005	"	
BIAGRO BHC 1.5%	"	"	6,004	"	
BIAGRO BHC 3%	"	"	5,979	"	
BIAGRO BHC 12%	"	"	5,731	"	
BIAGRO 1.5E	エンドリン	"	5,671	"	
BIAGRO 2 E	"	"	5,472	"	



農 薬 名	主 成 分	種 類	登録番号	取扱企業名(略称)	備 考
BIAGRO 50 E	ジメトエート	浸透性殺虫剤 殺ダニ剤	7,613	BIAGRO	
BIAGRO 40% PO' MOCHAVEL	HEPTACLOR	殺虫剤	4,933	"	
BIAGRO 30 S	ジメトエート	浸透性殺虫剤 殺ダニ剤	8,097	"	
BIAGRO 50 S	"	"	7,623	"	
BIAGRO TD	CAMPHECHLOR + DDT	殺虫剤, 殺ダニ剤	6,252	"	
BIAGRO 15 UBV	ジメトエート	浸透性殺虫剤 殺ダニ剤	8,112	"	
BIAGRO 30 UBV	"	"	7,201	"	
BIAGRO 40-20 UBV	CAMPHECHLOR + マラチオン	"	7,223	"	
BIAGRO 50 UBV	ジメトエート	"	7,200	"	
BIATION 60	パラチオン・メチール	"	6,512	"	
BIATION 15% PS BIAGRO	"	"	7,233	"	
BIATOL 95%	マラチオン	"	6,430	"	
BIATOL 50 CE	"	"	7,222	"	
BIATOL DDT	マラチオン + DDT	"	6,254	"	
BIATOX	CHLORDANE	殺虫剤	5,477	"	
BIDRIN 50 S	DICROTOPHOS	浸透性殺虫剤 殺ダニ剤	4,796	SHELL	
BIDRIN TECNICO	"	"	4,695	"	
BIDRIN TECNICO B	"	"	4,959	"	
BI-58 EC	ジメトエート	"	4,794	T. HESS	
BI-HEDONAL	2,4-D + MCPA	除草剤	2,080	BAYER	
BIOPAMPA		殺虫剤	8,080	PAMPA	
BIDZAN S	酢酸フェニル水銀	種子殺菌剤	2,235	BELEMCO	
BIOSAN SOLUVEL		"	3,014	"	
BIRITOX AP-25	アルドリソ	殺虫剤	6,751	BIRITOX	
BIRITOX TIPO AP-50	"	"	6,752	"	
BIRLANE 24 CE	CVP	"	5,877	SHELL	
BIRLANE 1.5% OLEO	"	"	7,153	"	
BIRLANE 2.5% PM	"	"	6,059	"	
BIRLANE TECNICO	"	"	5,480	"	
BISULFETO DE CARBONO		燻蒸剤	7,468	BLEQUEOROS	
BLADEX 50% PM	CYANAZINE	除草剤	6,776	SHELL	
BLADEX TECNICO 95%	"	"	7,023	"	
BLA-S		殺菌剤	7,760	RHODIA	
BLA-S EMULSAO		"	5,503	MARUBENI	
BLA-S TECNICA		"	7,103	"	
BOASAFRA 7.5-30	パラチオン・メチール + DDT	殺虫剤, 殺ダニ剤	7,534	BOASAFRA	
BOASAFRA 47-23	CAMPHECHLOR + DDT	"	7,536	"	
BOASAFRA DIMETHOATE 50	ジメトエート	浸透性殺虫剤 殺ダニ剤	7,535	"	
BRASNEB	ジネブ +	殺菌剤	6,259	RICELA	
BORDAMIL	SULFATO DE COBRE	"	006781	SANDOZ	
BRASSICOL 75 PM	F.C.N.B.	"	3,432	HOSCHST	
BRASSICOL 75% PO'	"	"	3,431	"	
BRASSICOL TECNICO	"	"	5,132	"	
BRAVONIL 2787 PM	TFN	"	7,214	DIAMONO	
BREMAZIN	MANCONEB + FENTIN=ACETATE	"	030280	HOECHST	
BRESTAN 20		"	3,349	HOECHST	
BRESTAN 90		"	6,930	"	
BRESTAN CONCENTRADO		"	2,834	HOECHST	
BRESTAN CONCENTRADO		"	6,929	"	

農 薬 名	主 成 分	種 類	登録番号	取扱企業名(略称)	備 考
BRESTAN RO PM		殺菌剤	6,932	HOECHST	
BROCALIN E-20	LINDANE	殺虫剤	6,956	HERBITECNICA	
BROMETIL	BROMETO DE METILA	殺菌剤	1,174	AELMCO	
BRONETO DE METILA DOW	"	"	4,797	DOW	
BROMEX TECNICO	BRP	殺虫剤, 殺ダニ剤	6,279	FORTEBRASIL	
BROMOFLORA			6,991	UNIFLORA	
BRON-D-GAS			4,030	C. BERNARDO	
BROMOPHOS TEC, 90%	BROMOPHOS	殺虫剤	7,548	BOEHRINGER	
BROMOPHOS TEC 90% CELA	"	"	6,126	ADOLFOMER	
BROMOPHOS 98% TEC	"	"	7,849	BOENRINGER	
BRUMOLINE	ワルファリン	殺鼠剤	4,046	ESPAGRIA	
BUENO 9	MSMA	除草剤	6,157	G. ADOLFOMER	
BUENO 6	"	"	6,158	"	
BURCOP		殺菌剤	6,666	DELTA	
BURLOP CALDA CORDALESA	ホルドー液	"	6,641	AGRIPEL	
BUSAN 30 CE	BUSAN	"	7,568	BUCKMAN	
CACAOSAN		"	4,941	DELTA	
OAFE SANA	ソングーネ + 鉱物油	殺虫剤	6,227	AGROESTE	
CAFESOL	MCPP + MSMA	除草剤	6,710	QUIMIO	
CAFFARPRIM 50	アトラジン	"	7,968	D. JOMMA	
CAFFARPRIM 2	アトラジン + シマジン	"	7,967	"	
CAFUDAN 50	キャプタン	殺菌剤	7,808	AGRO-EXPORT	
CAFUDAN 83 TECNICO	"	"	7,030	"	
CALBA BOLDALESA OUF	ホルドー液	"	6,910	INTERCUF	
CALDAFOR	"	"	6,401	FORMULA	
CALIGRAN-M	マネブ剤 + チャフネート・メチール	"	7,886	BASF	
CALIXIN	TRIDEMORPH	浸透性殺菌剤	6,221	BASF	
CAMPHECHLOR	CAMPHECHLOR	殺虫剤, 殺ダニ剤	6,733	DELTA	
CAMPHECHLOR 80 LVC	"	"	6,387	QUIMIO	
CAMPHECHLOR 90 LVC	"	"	6,634	"	
CAMPHECHLOR 90	"	"	6,712	NORTOX	
CAMPHECHLOR 100 NORTOX	"	"	6,718	"	
CAMPOCIDOL-BHC 2%	BHC	殺虫剤	5,809	AGRIPEC	
CAMPOCIDOL-BHC 3%	"	"	5,810	"	
CANADREX 40	アルドリッ	"	8,108	SOCIO	
CANATOX 20-E	BHC	"	3,515	BLEMCO	
CANAZOL	DCMU	除草剤	7,014	QUIMIO	
CAMFECLOR 90	CAMPHECHLOR	殺虫剤, 殺ダニ剤	7,406	BIAGRO	
CANFENO CLORADO DDT LVC	CAMPHECHLOR + DDT	"	5,683	G. ADOLFOMER	
CANFENO CLORADO M FERTOPLAN	CAMPHECHLOR	"	6,853	FERTIPLAN	
CANFENO CLORADO 95 M F	"	"	7,646	"	
CANFENO CLORADO 100 NORTOX	"	"	6,586	NORTOX	
CANFENO CLORADO PARATHION 20-1 NORDEX	CAMPHECHLOR + パラチオン	"	5,984	"	
CANFENO CLORADO TEC. 90%	CAMPHECHLOR	"	6,995	SHELL	
CANFENO CLORADO 90% TEC.	"	"	7,431	NORTOX	
CANFENO CLORADO TEC. 90-100	"	"	6,095	"	
CANFENO CLORADO TEC. 98/100	"	"	6,871	G. ADOLFOMER	
CANFETOATE 4010 LVC	ジメトエート + CAMPHECHLOR	殺虫剤, 殺ダニ剤	7,763	BENZENEX	